

積算の達人

ー基本マニュアルー

(リフォーム編)

V 2 1 . 5

(株)坂井建設

1	入力物件説明	
	既存／増改築後 平面図・立面図	1
2	新規物件を入力する	
	1. 新規物件を選択します	6
	2. 工法選択	6
	3. 入力画面が表示されました	6
3	仕様入力	
	1. 仕様入力を選択します	7
	2. 全体情報入力	8
	3. 屋根情報入力	9
	4. 既存及び敷地情報入力	10
	5. 解体情報入力	11
	6. データ更新・保存	12
4-1	部屋入力	
	1. 部屋入力を選択します	13
	2. 間仕切入力	14
	1) 矩形の間仕切を対角で入力しましょう	14
	2) 矩形でない間仕切（ホール）を入力しましょう	14
	3) 玄関ポーチを入力しましょう	15
	4) 増築の間仕切を入力しましょう	16
	5) 増築内の既存を入力しましょう	17
	3. 部屋名入力	18
	1) 和室の場合	18
	2) 床の間の場合	18
	3) 残りの部屋名を入力しましょう	19
	4. 部屋区分変更	20
	5. 真壁→大壁 大壁→真壁 に変更する場合（壁形状変更）	21
	6. 入力階を2階に変更しましょう（入力階指定）	22
	7. 2階の間仕切・部屋名を入力しましょう	23
	8. 部屋改築情報	24
	9. データ更新・保存	26
	10. 終了時にこんな画面がでたら	26
	1) 「部屋名未入力の間仕切があります。入力して下さい。」のメッセージ	26
	2) 「外壁線が正常に作成されません。修正しますか？」のメッセージ	27
	3) 「不正に内包されている部屋がある為、外壁線が正常に作成されません。 入力し直して下さい。」のメッセージ	27
	11. 入力取消	28
	12. 入力した部屋を削除する場合	28
	13. 入力した部屋を全て削除する場合	28

4-2	解体座標入力	
1.	解体座標を選択します	29
2.	全解体エリア入力	30
3.	解体間仕切入力	31
4.	データ更新・保存	34
5.	入力取消	35
6.	入力した解体座標を削除する場合	35
7.	入力した解体座標を全て削除する場合	35
4-3	梁補強・構造壁入力	
1.	梁補強・構造壁入力を選択します	36
2.	梁補強入力	37
3.	構造壁入力	38
4.	データ更新・保存	40
5.	入力取消	40
6.	入力した梁補強・構造壁を削除する場合	40
7.	入力した梁補強・構造壁を全て削除する場合	40
4-4	開口入力	
1.	開口入力を選択します	41
2.	玄関戸（片袖欄間付）を入力しましょう	42
3.	和室の障子付サッシ（17218）を入力しましょう	44
4.	台所の出窓の窓サッシ（16507）を入力しましょう	45
5.	洗面所のドアを入力しましょう	47
6.	WCのドアを入力しましょう	48
7.	残りの開口を入力しましょう	49
8.	データ更新・保存	49
9.	入力方法選択により6種類の入力方法があります	50
10.	サッシNo.の選択	51
11.	入力した開口の建具種類とサッシNo.を表示する場合	51
12.	（自動決定）戸／ドアと建具種類決定条件	52
13.	入力した開口を移動する場合	52
14.	入力取消	54
15.	入力した開口を削除する場合	54
16.	入力した開口を全て削除する場合	54
17.	入力した開口の情報を確認・修正する場合	55
18.	外観を確認しましょう	55

4-5 開口仕様入力

1. 開口仕様入力を選択します	57
2. 台所の建具本体を開口仕様入力しましょう	58
3. LDの建具の取外し手間を指示しましょう	59
4. LDの建具の網戸の網の張替を指示しましょう	60
5. データ更新・保存	61
6. 入力した開口仕様を削除する場合	61
7. 入力した開口仕様を全て削除する場合	61

4-6 階段入力

1. 階段入力を選択します	62
2. UP線を入力しましょう	63
3. 仕切を入力しましょう	63
1) 廻り3段	63
2) 直進8段	64
4. DN線を入力しましょう	64
5. データ更新・保存	64
6. 入力取消	65
7. 入力した階段を削除する場合	65
8. 入力した階段を全て削除する場合	65

4-7 線分入力

1. 線分入力を選択します	66
2. 袖壁入力	67
3. たれ壁入力	67
4. 框線入力	68
5. 階段手摺入力	68
6. 壁仕上変更入力	69
7. データ更新・保存	71
8. 入力取消	71
9. 入力した線分を削除する場合	71
10. 入力した線分を全て削除する場合	71
11. 入力した線分の情報を確認・修正する場合	72

4-8 柱入力

1. 柱入力を選択します	73
2. 柱の追加	74
3. 柱の変更	74
1) 管柱を床柱に変更しましょう	74
2) 半柱を管柱に変更しましょう	75
3) 管柱を半柱に変更しましょう	75
4) 管柱を通柱に変更しましょう	76
4. 柱の区分変更	76
5. 柱の削除	76
6. 残りの柱を入力しましょう	77
7. データ更新・保存	78
8. 柱の表示	78
9. 入力した柱を全て削除する場合	79

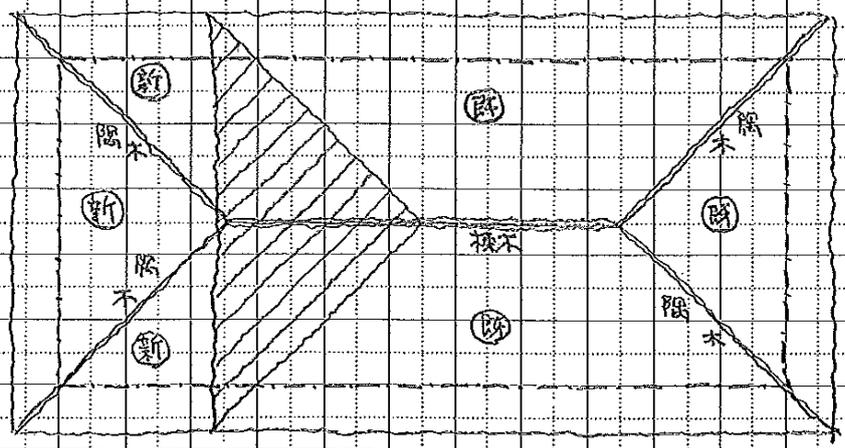
4-9 インテリア入力

1. インテリア入力を選択します	80
2. システムキッチンを入力しましょう	81
3. 洋風便器を入力しましょう	82
4. ユニットバスを入力しましょう	83
5. 残りの備品を入力しましょう	84
6. 区分変更	84
7. データ更新・保存	84
8. 入力取消	85
9. 入力した備品を削除する場合	85
10. 入力した備品を全て削除する場合	85
11. 入力した備品の情報を確認・修正する場合	85
12. 入力した備品を製図させたくない場合	86

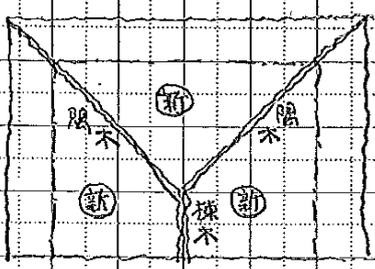
5	屋根入力	
1.	屋根入力を選択します	87
2.	1階の高さ基準を入力しましょう	88
3.	1階の軒線を入力しましょう	89
4.	1階の屋根面を入力しましょう	90
5.	1階の屋根面構成線属性を指定しましょう	91
6.	2階の屋根を入力しましょう	92
1)	2階の高さ基準を入力しましょう	92
2)	2階の軒線を入力しましょう	93
3)	指定点を作成してみましょう	94
4)	2階の屋根面を入力しましょう	99
5)	2階の屋根面構成線属性を指定しましょう	102
7.	取り合いを入力しましょう	103
8.	外観を確認しましょう	104
9.	データ更新・保存	106
10.	入力取消	106
11.	入力した軒高・軒線・屋根面等を削除する場合	106
12.	入力した軒高・軒線・屋根面等を全て削除する場合	107
6	製図	
1.	製図を選択します	108
2.	図面作成を選択します	109
3.	図面を作成する	109
4.	図面表示を選択します	110
5.	画面で図面を確認する	110
6.	図面印刷を選択します	111
7.	図面を印刷する	111
1)	平面図をレイアウトする	112
2)	立面図をレイアウトする	115
3)	図面印刷	118
8.	データ更新・保存	119
9.	製図システムの終了	119

7	保存・終了	
	1. 保存	120
	2. 終了	120
8-1	既存物件を開く	
	1. 既存物件を開くを選択します	121
	2. 読込したい物件を選択します	121
8-2	既存物件を保存する	
	1. 上書き保存を選択します	122
8-3	圧縮	
	1. 物件管理を選択します	123
	2. 圧縮保存する物件を選択します	123
8-4	解凍	
	1. 物件管理を選択します	125
	2. 解凍する物件を選択します	125
9	既存の外壁を張替・塗り替える	
	1. 入力例	128
	2. 仕様入力を選択します	128
	3. 既存外壁仕様を指示します	129
10	屋根情報入力（改築情報）屋根を葺き替える	
	1. 入力例	130
	2. 仕様入力を選択します	130
	3. 屋根改築情報を指示します	131

- ① → 新設
- ② → 既存
- → 取合



2階屋根伏図

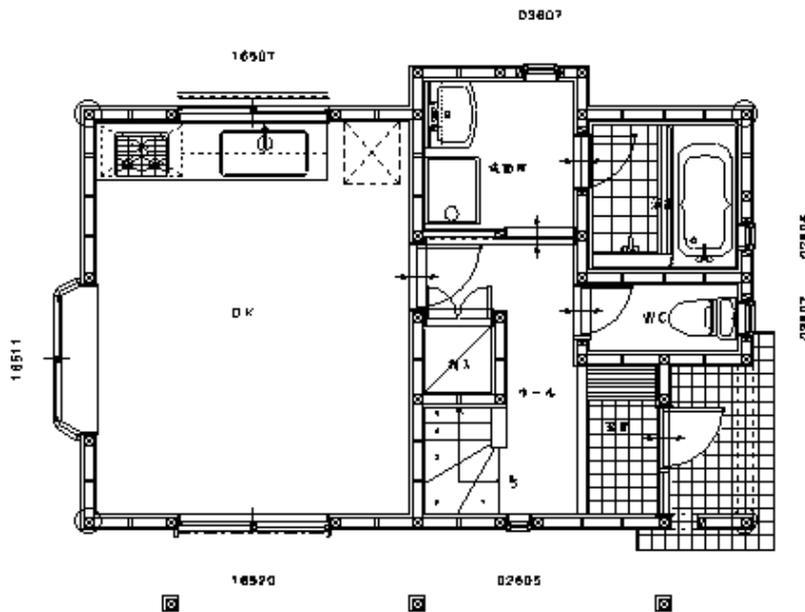


1階屋根伏図

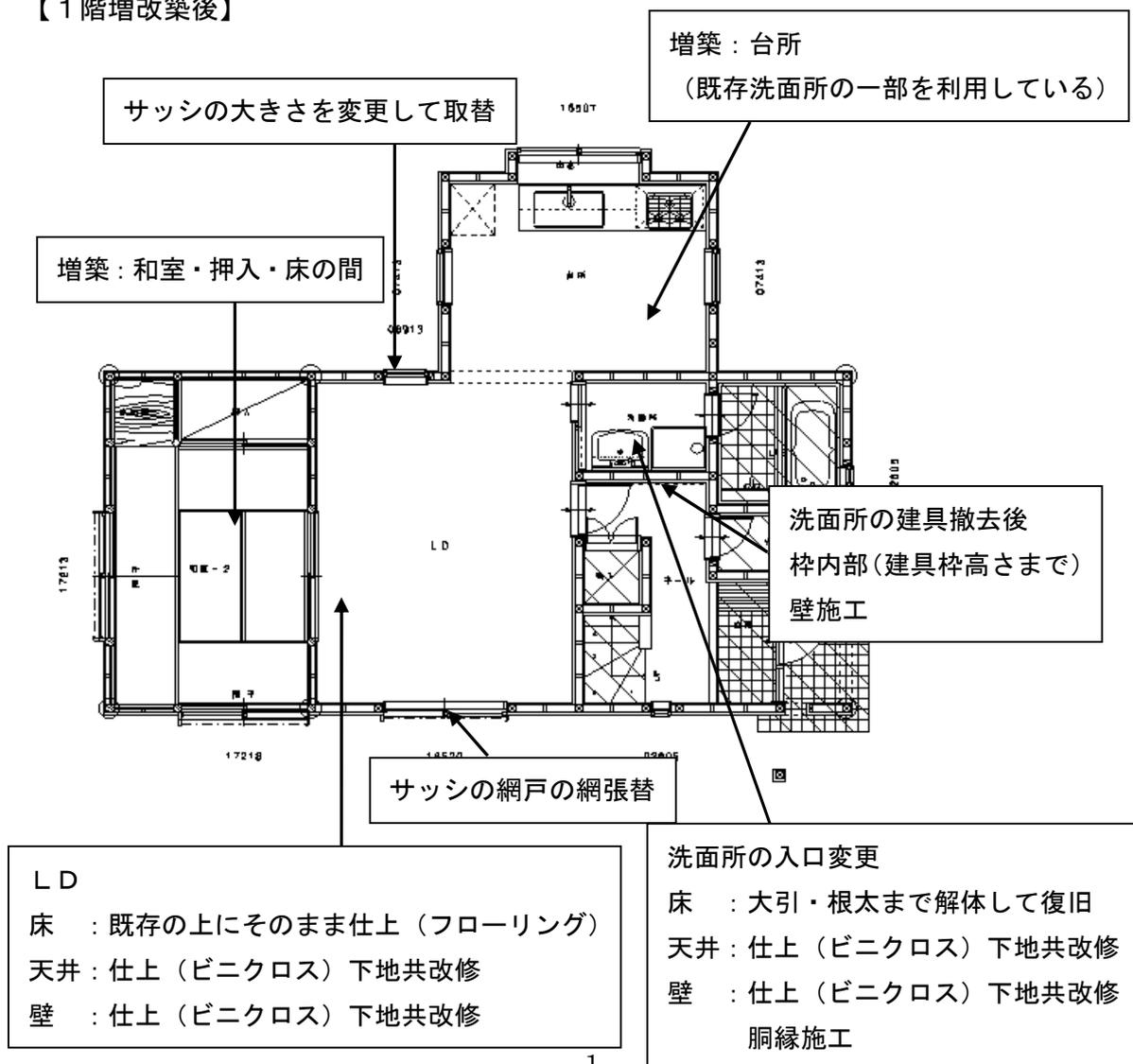
1 入力物件説明

※このマニュアルは下記の図面に示す増改築に関して説明しています。

【1階既存】

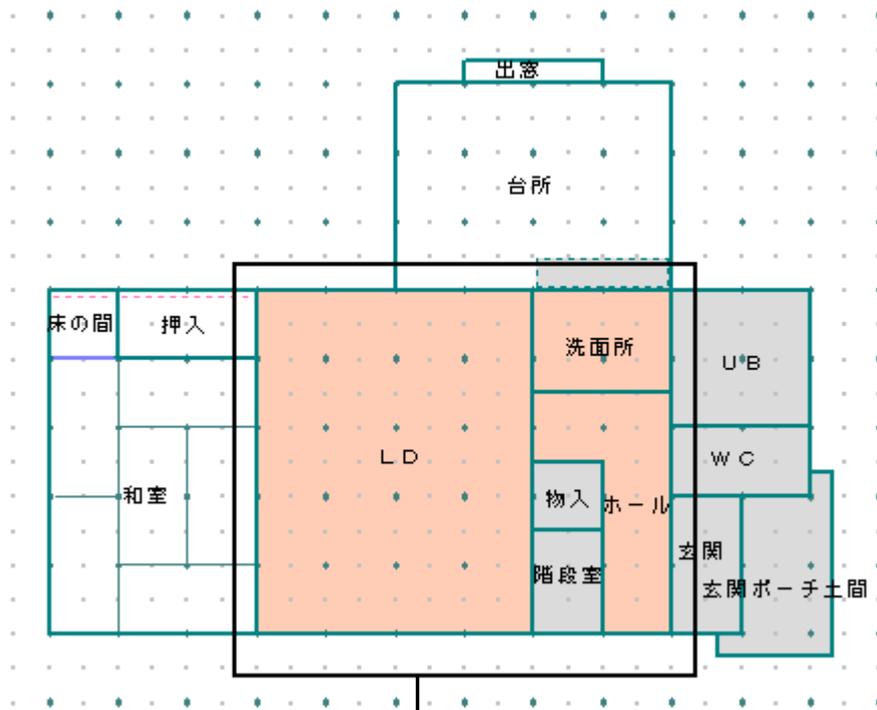


【1階増改築後】



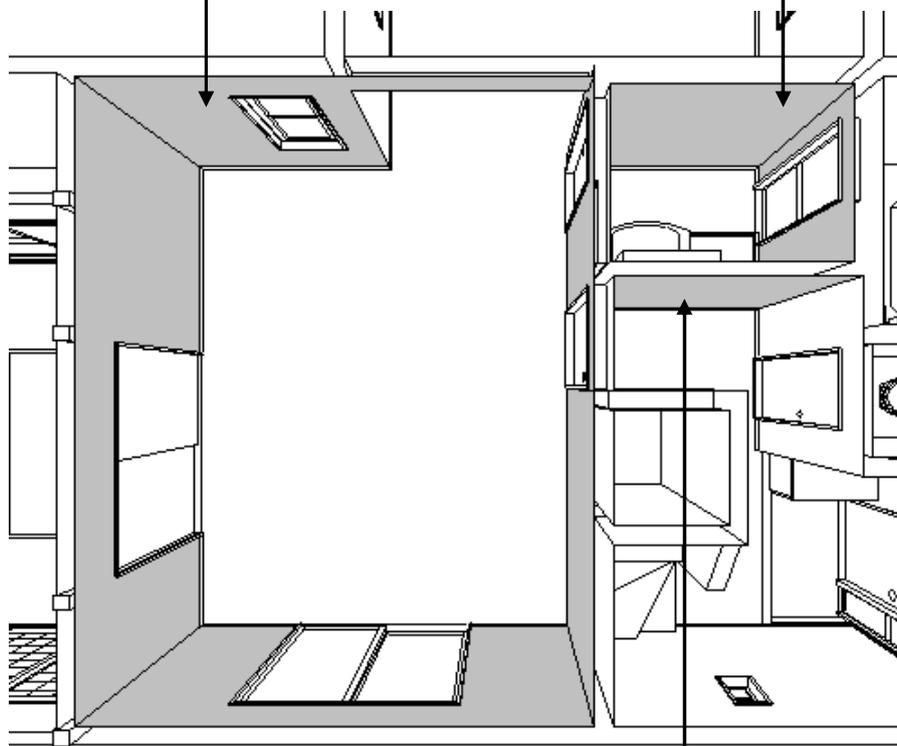
1 入力物件説明

【1階】



LD : 全周壁
貼物解体 仕上復旧
板材解体 下地復旧

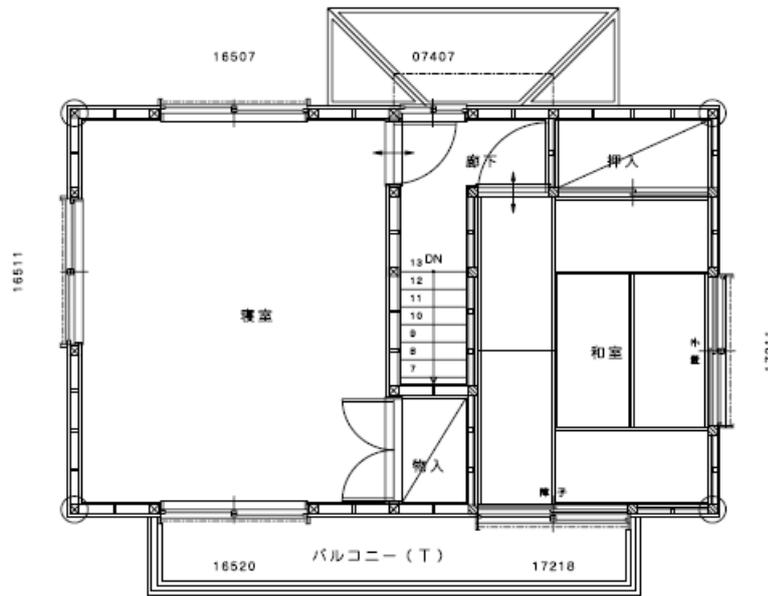
洗面所 : 全周壁
貼物解体 仕上復旧
板材解体 下地復旧



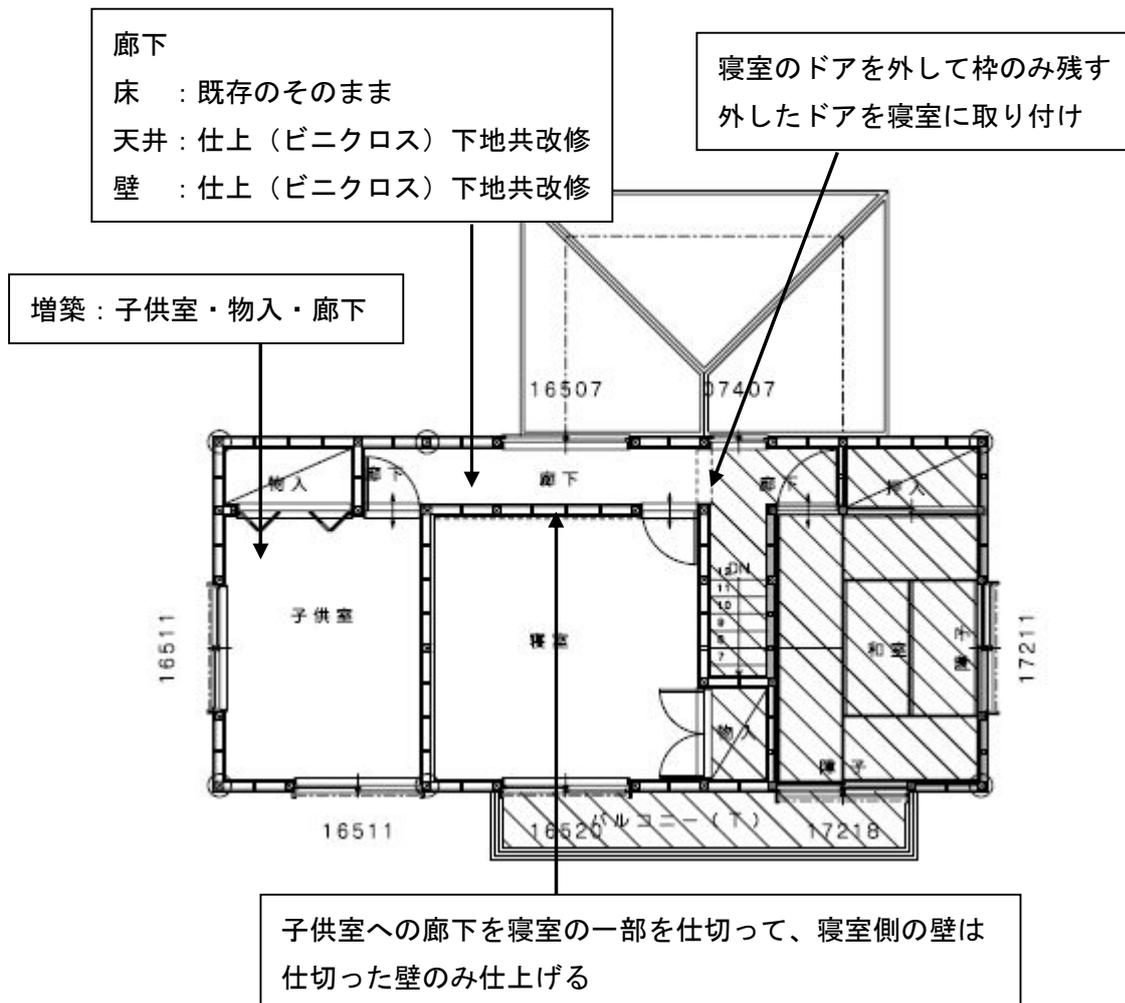
廊下壁 : 元の建具の枠内に壁を部分施工する

1 入力物件説明

【2階既存】

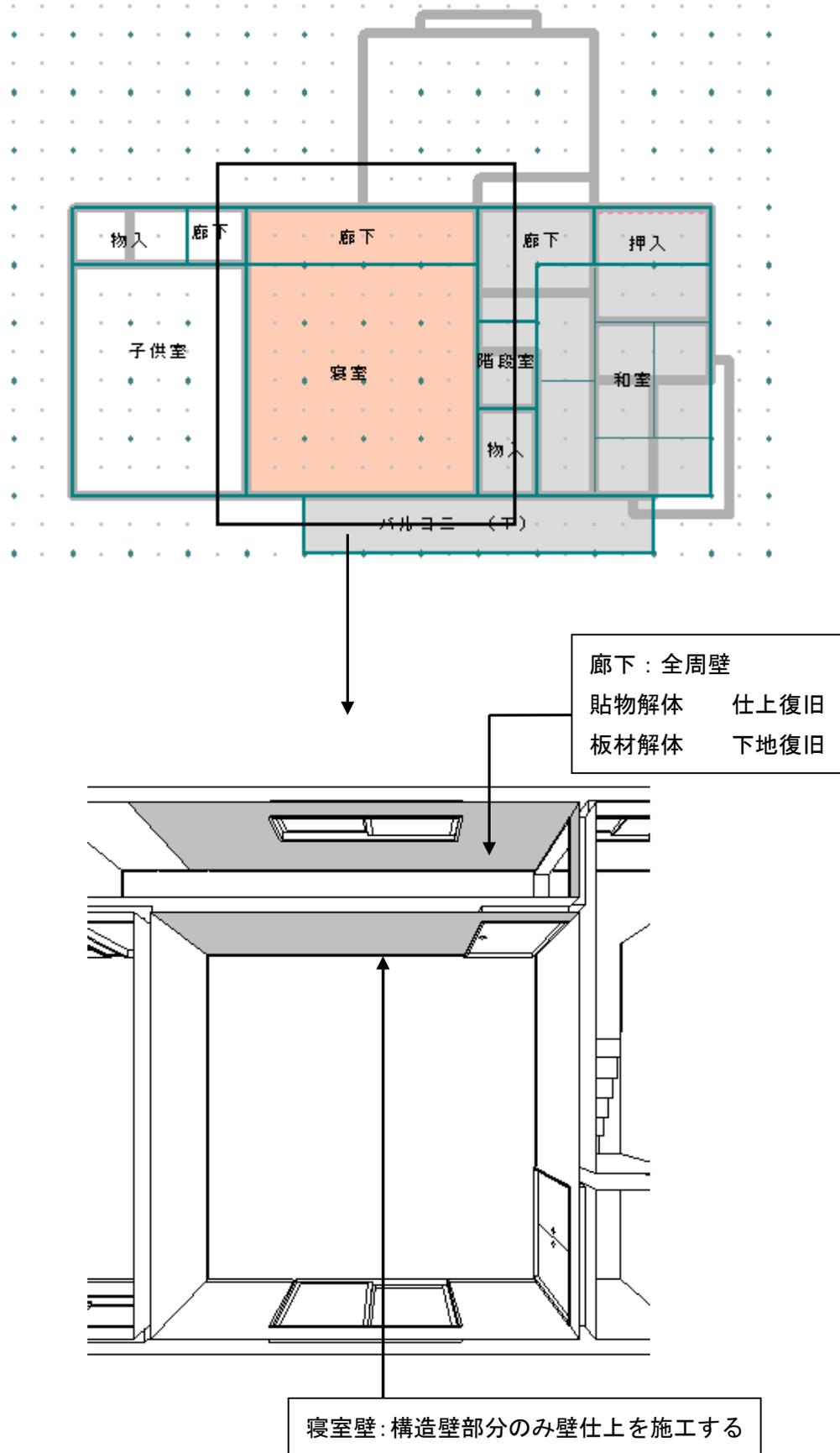


【2階増改築後】



1 入力物件説明

【2階】



1 入力物件説明

【既存立面図】



南側立面図



東側立面図



北側立面図



西側立面図

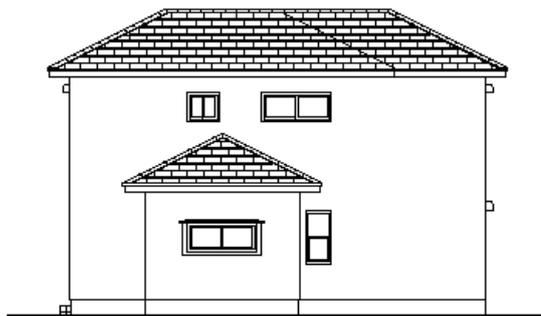
【増改築後立面図】



南側立面図



東側立面図



北側立面図



西側立面図

2 新規物件を入力する

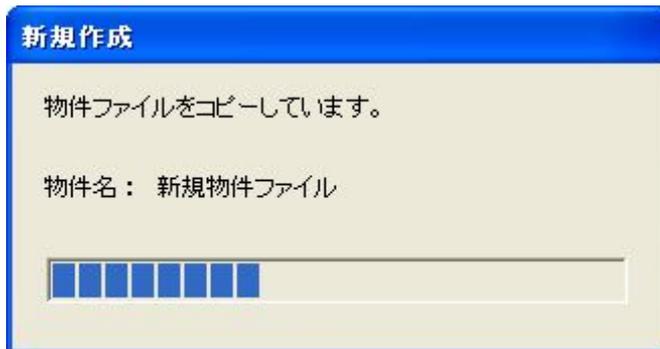
1. ファイルのプルダウンメニューより **新規物件** を選択します



2. 工法選択



実行 をクリックします。



3. 入力画面が表示されました

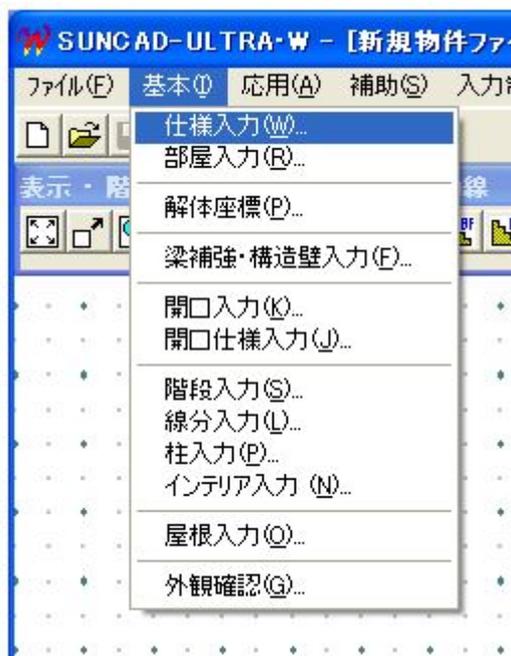


3 仕様入力

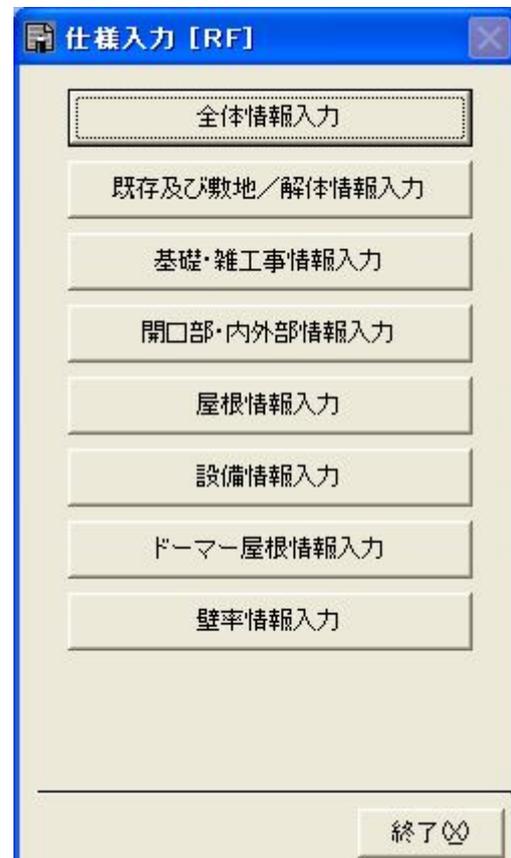


- ・仕様入力には、すでに標準値（デフォルト）が設定してあります。
- ・“必ず入力しなくてはならない！”という画面ではありません。
- ・モジュール長さは最初に設定しておいてください。
- ・間仕切入力を行った後で変更しても連動されません。
- ・今回は、工事名称と屋根情報を入力しましょう。
- ・解体に関する説明も参照してください。

1. 基本のプルダウンメニューより **仕様入力** を選択します



【仕様入力メニュー】



3 仕様入力

2. 全体情報入力

仕様入力メニューの 全体情報入力 をクリックします。

工事名称を入力しましょう

仕様入力 [RF]

全体情報 (1) | 全体情報 (2)

建物ランク：
 Aランク 外壁 塗り替え用
 Bランク 木造軸組住宅リフォーム用
 Cランク マンション リフォーム用

工事名称：

建築場所：

担当者：

備考：

建物種別
タイプ： 和風 洋風

用途： 専用住宅 併用住宅 共

防火： 指定無し 準防火指定 防

保存(S) 取消(C)

工事名称 の空欄をクリックします。
図面に記入する工事名称を入力します。
(例：武蔵野太郎邸 増改築工事)

保存 をクリックします。

仕様入力 [RF]

全体情報 (1) | 全体情報 (2)

標準高さ

地下構造床高 (G. L. -) : mm

1階軒高 (G. L. +) : mm

2階軒高 (G. L. +) : mm

3階軒高 (G. L. +) : mm

地下標準床高 (構造床上 +) : mm

1階標準床高 (G. L. +) : mm

2階標準床高 (1階軒高 +) : mm

3階標準床高 (2階軒高 +) : mm

スキップ高 (標準階との差±) : mm

モジュール長さ : mm

保存(S) 取消(C)

標準高さ・モジュール長さを変更する場合
全体情報 (2) をクリックしてください。

3 仕様入力

3. 屋根情報入力

仕様入力メニューの 屋根情報入力 をクリックします。

屋根勾配を入力しましょう

屋根情報入力 [RF]

屋根No	軒裏方式 破風板表現	屋根仕上材	作画情報 (模様)	勾配 (n/100)	軒の出 (mm)	垂木間隔(mm)	単価割増率 (%)	改築情報
#01	化粧合板 垂直	軸築瓦 平型	平板瓦	50	600	910.00 / 3	0	改築情報
#02	化粧合板 垂直	軸築瓦 平型	平板瓦	50	600	910.00 / 3	0	改築情報
#03	化粧合板 垂直	軸築瓦 平型	平板瓦	40	600	910.00 / 3	0	改築情報
#04	化粧合板 垂直	軸築瓦 平型	平板瓦	40	600	910.00 / 3	0	改築情報
#05	化粧合板 垂直	軸築瓦 平型	平板瓦	40	600	910.00 / 3	0	改築情報
#06	化粧合板 垂直	軸築瓦 平型	平板瓦	40	600	910.00 / 3	0	改築情報
#07	化粧合板 垂直	軸築瓦 平型	平板瓦	40	600	910.00 / 3	0	改築情報
#08	化粧合板 垂直	軸築瓦 平型	平板瓦	40	600	910.00 / 3	0	改築情報
#09	化粧合板 垂直	軸築瓦 平型	平板瓦	40	600	910.00 / 3	0	改築情報
#10	化粧合板 垂直	軸築瓦 平型	平板瓦	40	600	910.00 / 3	0	改築情報

↑ BOX内クリックで 仕様選択画面が表示されます

↑ BOX内クリックで 作画情報画面が表示されます

保存(S) 取消(C)

屋根No #01 #02 の勾配・軒の出を変更します。
屋根勾配 に 50 と入力します。

保存 をクリックします。

3 仕様入力

4. 既存及び敷地情報入力

仕様入力メニューの 既存及び敷地／解体情報入力 をクリックします。

1. 建物種別で戸建（軸組内外装）を選択してください。
2. 工事中施主が「住む／住まない」を選択してください。（養生費が変わります）
3. 本体工事時の小運搬の長さを数値入力してください。
小車小運搬は猫車が使用できるケースでクリックします。
人力小運搬は猫車が使用できないケースでクリックします。
4. 解体時の小運搬の長さを数値入力してください。
小車小運搬は猫車が使用できるケースでクリックします。
人力小運搬は猫車が使用できないケースでクリックします。

既存及び敷地／解体情報入力

【既存及び敷地情報】		【解体情報】	
1. 建物種別	<input checked="" type="radio"/> 戸建(軸組内外装) <input type="radio"/> マンション(内装)	(解体数量)	
2. 工事中施主	<input type="radio"/> 住む <input checked="" type="radio"/> 住まない	(1) 土間解体面積 厚 60	<input type="text" value="0.00"/> m ²
3. 小運搬(本体工事時)		(2) 土間解体面積 厚 100	<input type="text" value="0.00"/> m ²
(敷地内)	<input checked="" type="radio"/> 小車小運搬 <input type="radio"/> 人力小運搬	(3) 植栽撤去 太さ 100	<input type="text" value="0"/> 本
場内搬入出路 長さ	<input type="text" value="0.00"/> m	(4) 植栽撤去 太さ 200	<input type="text" value="0"/> 本
(敷地外)	<input checked="" type="radio"/> 小車小運搬 <input type="radio"/> 人力小運搬	(5) 植栽撤去 太さ 300	<input type="text" value="0"/> 本
場外搬入出路 長さ	<input type="text" value="0.00"/> m	(6) 木製階段解体	<input type="text" value="0"/> ヶ所
4. 小運搬(解体時)		(7) 木製建具解体	<input type="text" value="0"/> 本
(敷地内)	<input checked="" type="radio"/> 小車小運搬 <input type="radio"/> 人力小運搬	(8) 畳処分	<input type="text" value="0.00"/> 帖
場内搬入出路 長さ	<input type="text" value="0.00"/> m	(9) ブロック塀解体面積	<input type="text" value="0.00"/> m ²
(敷地外)	<input checked="" type="radio"/> 小車小運搬 <input type="radio"/> 人力小運搬		
場外搬入出路 長さ	<input type="text" value="0.00"/> m		
5. マンション			
(1) 施工階数	<input type="text" value="1"/> 階 ※複数階を施工する場合は、最上階を入力		
(2) エレベーター	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		
(3) 共有部分(エントランス・廊下)養生長さ	<input type="text" value="0"/> m		

保存(S) 取消(C)

3 仕様入力

5. 解体情報入力

当システムでは、原則入力された単線の情報から解体は自動で拾い出しますが、次の項目は直接数値を入力してください。

それぞれ画面上の表示単位に従って数値入力してください。

植栽撤去の欄に該当寸法がない場合は、太さを換算して本数で調整してください。

当システムには、取り壊す階段の座標入力は用意されていません。

木製階段解体は掛け替える場合でも入力してください。

この場合、解体手間及び処分費を見積します。

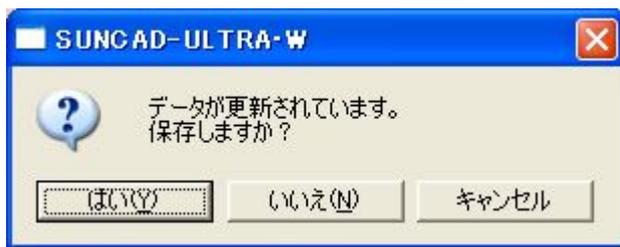
既存及び敷地／解体情報入力	
【既存及び敷地情報】	【解体情報】
1. 建物種別 <input checked="" type="radio"/> 戸建(軸組内外装) <input type="radio"/> マンション(内装)	(解体数量)
2. 工事中施主 <input type="radio"/> 住む <input checked="" type="radio"/> 住まない	(1) 土間解体面積 厚 60 <input type="text" value="0.00"/> m ²
3. 小運搬(本体工事時)	(2) 土間解体面積 厚 100 <input type="text" value="0.00"/> m ²
(敷地内)	(3) 植栽撤去 太さ 100 <input type="text" value="0"/> 本
<input checked="" type="radio"/> 小車小運搬 <input type="radio"/> 人力小運搬	(4) 植栽撤去 太さ 200 <input type="text" value="0"/> 本
場内搬入出路 長さ <input type="text" value="0.00"/> m	(5) 植栽撤去 太さ 300 <input type="text" value="0"/> 本
(敷地外)	(6) 木製階段解体 <input type="text" value="0"/> ヶ所
<input checked="" type="radio"/> 小車小運搬 <input type="radio"/> 人力小運搬	(7) 木製建具解体 <input type="text" value="0"/> 本
場外搬入出路 長さ <input type="text" value="0.00"/> m	(8) 畳処分 <input type="text" value="0.00"/> 帖
4. 小運搬(解体時)	(9) ブロック塀解体面積 <input type="text" value="0.00"/> m ²
(敷地内)	
<input checked="" type="radio"/> 小車小運搬 <input type="radio"/> 人力小運搬	
場内搬入出路 長さ <input type="text" value="0.00"/> m	
(敷地外)	
<input checked="" type="radio"/> 小車小運搬 <input type="radio"/> 人力小運搬	
場外搬入出路 長さ <input type="text" value="0.00"/> m	
5. マンション	
(1) 施工階数 <input type="text" value="1"/> 階 ※複数階を施工する場合は、最上階を入力	
(2) エレベーター <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有	
(3) 共有部分(エントランス・廊下)養生長さ <input type="text" value="0"/> m	

保存(S) 取消(C)

保存 をクリックします。

3 仕様入力

6. データ更新・保存



仕様入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

4-1 部屋入力

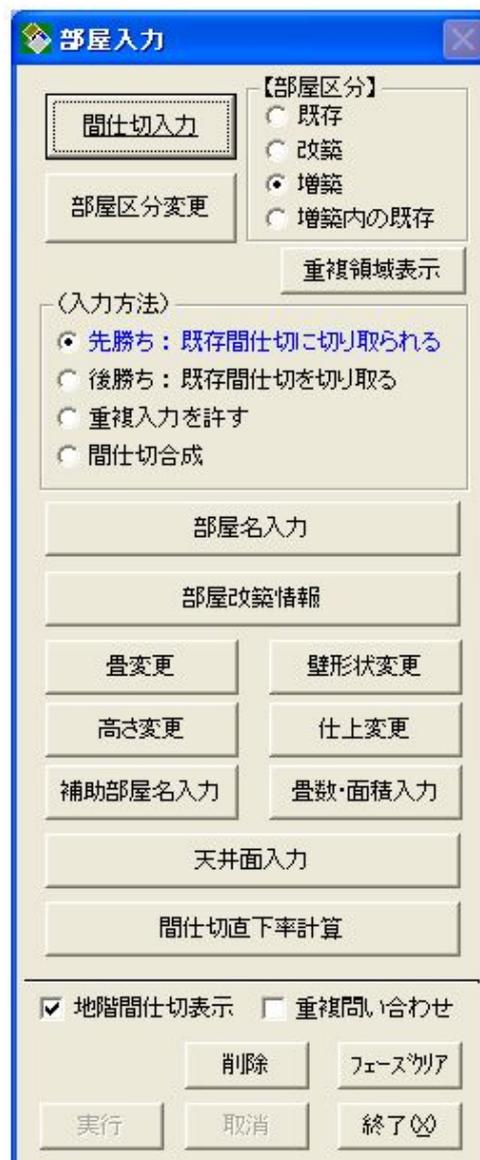
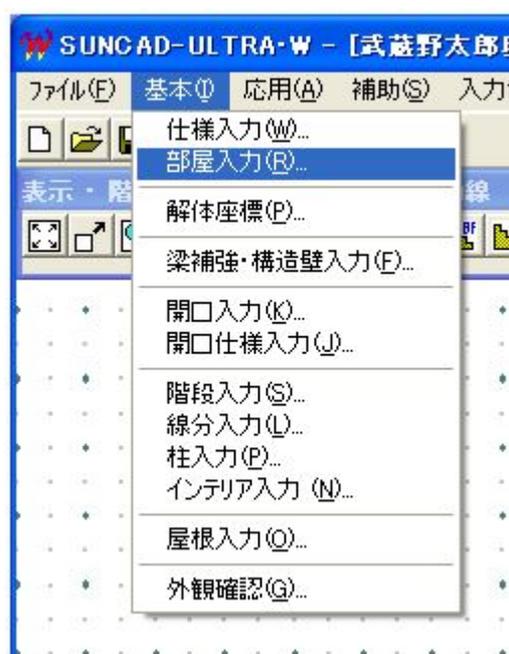


部屋の形を入力する → 部屋名をつける
(間仕切入力) (部屋名入力)



- ・原点より **左 と 下** は入力できません。
- ・画面の **左 と 下** には増築も考慮しながら余裕をもって入力しましょう。
- ・原則として、部屋を重ねて入力しないでください。
- ・例えば、和室に床の間を重ねる、何度も同じ部屋を囲む等の入力しないでください。
- ・部屋区分 **既存・改築・増築・増築内の既存** を選択して間仕切入力します。
- ・間仕切入力後に部屋区分を変更することも可能です。

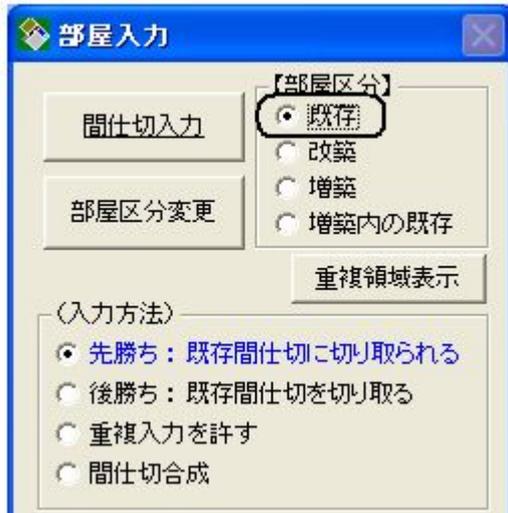
1. 基本のプルダウンメニューより **部屋入力** を選択します。
【部屋入力メニュー】



4-1 部屋入力

2. 間仕切入力

1) 矩形の間仕切を対角で入力しましょう



部屋入力メニューの 間仕切入力 をクリックします。

部屋区分を 既存 に変更します。

L Dを入力しましょう。

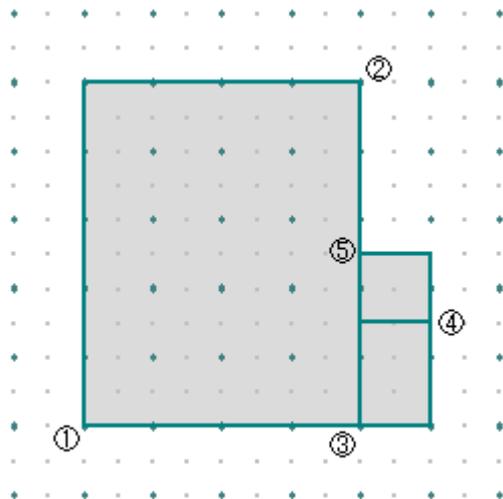
矩形の部屋であれば、対角のグリッドを指示することで部屋が入力できます。

①→②とクリックします。

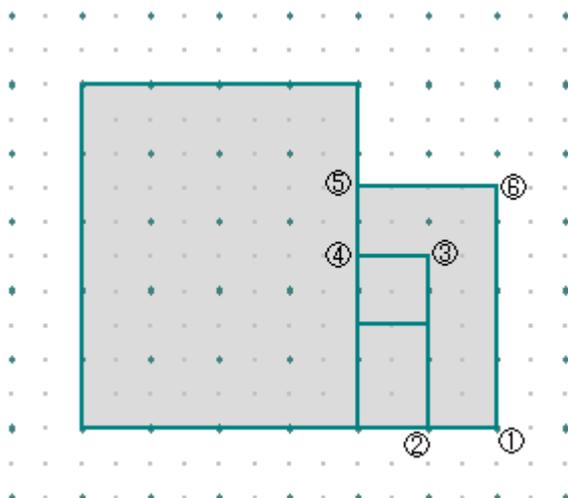
階段・物入を入力しましょう。

③→④とクリックします。

④→⑤とクリックします。



2) 矩形でない間仕切（ホール）を入力しましょう



ホールを入力しましょう。

①→②→③→④→⑤→⑥→①とクリックします。

必ず最初の点に戻ってください。

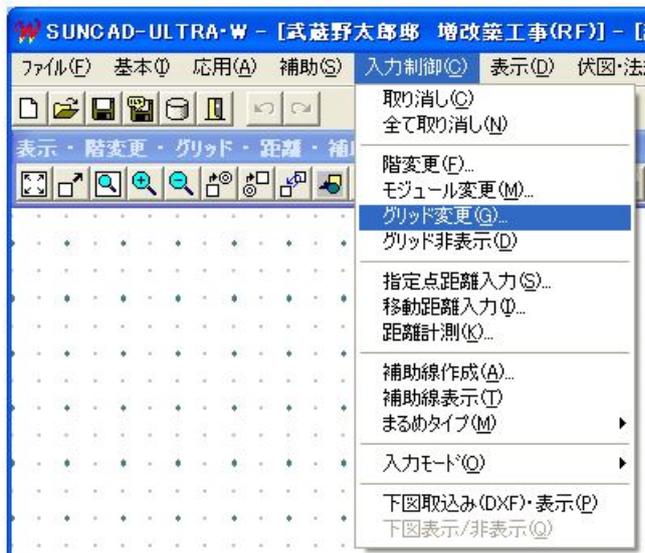
(始点①に戻る)

部屋の形や面積を認識して積算します。

同じ要領で他の部屋を入力しましょう。

4-1 部屋入力

3) 玄関ポーチを入力しましょう (間仕切が1/2グリッドにのっていない場合)



入力制御 をクリックすると左記のプルダウンメニューが表示されます。

グリッド変更 を選択します。

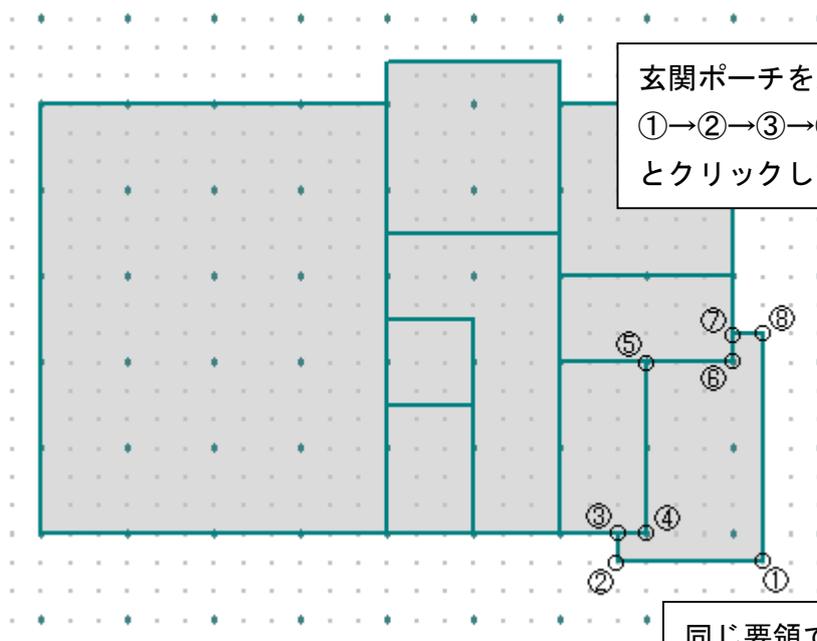
グリッド変更画面が表示されます。

グリッド横・縦 **1/3** をクリックします。

実行 をクリックします。



または、グリッド変更のアイコンをクリックしてもグリッドが変更されます。



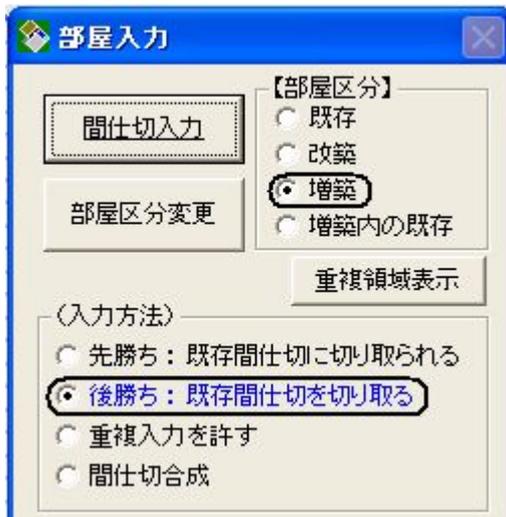
玄関ポーチを入力しましょう

①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→①
とクリックします。

同じ要領で **グリッド横・縦 1/2** に戻しましょう。

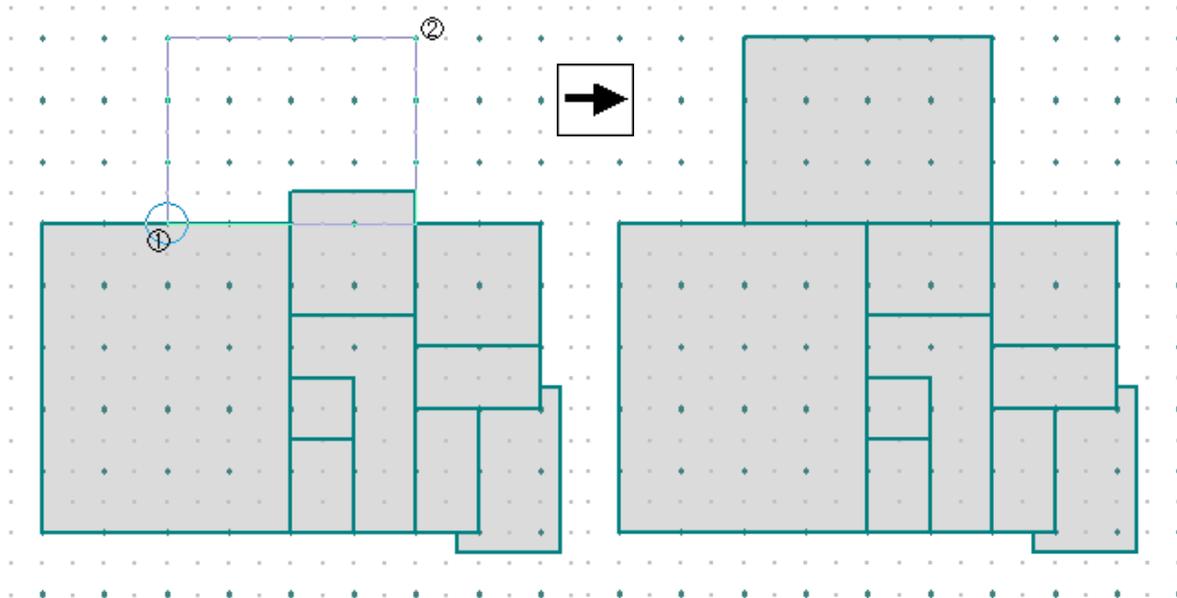
4-1 部屋入力

4) 増築の間仕切を入力しましょう



部屋区分を **増築** に変更します。
入力方法を **後勝ち** に変更します。
既に入力された間仕切を、切り取って入力
することができます。

台所を入力しましょう。
①→②とクリックします。



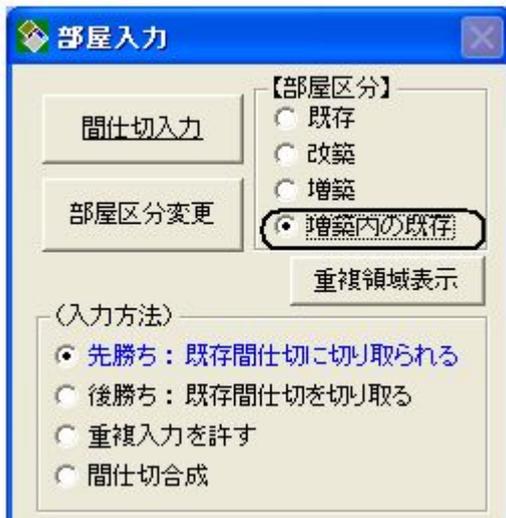
この物件では、最初から洗面所を切り取られた状態で
入力しても支障ありません。

台所を洗面所の一部を利用して1部屋にしている場合、
後ページで説明する増築内既存を入力します。

残りの増築部屋も入力しましょう。

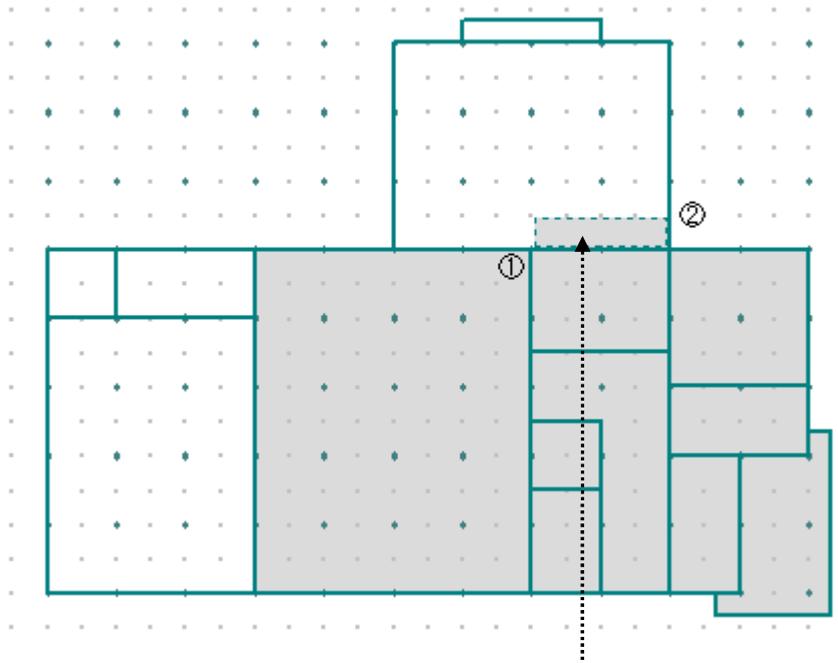
4-1 部屋入力

5) 増築内の既存を入力しましょう



既存の一部を利用して増築する場合に入力します。

部屋区分を **増築内の既存** に変更します。
増築内の間仕切内のみ入力が可能です。
入力方法は問いません。



部屋を入力する要領で①→②とクリックします。

後でも説明がありますが、増築内の既存の間仕切で、増築の間仕切に接していない部分は、自動で解体されます。

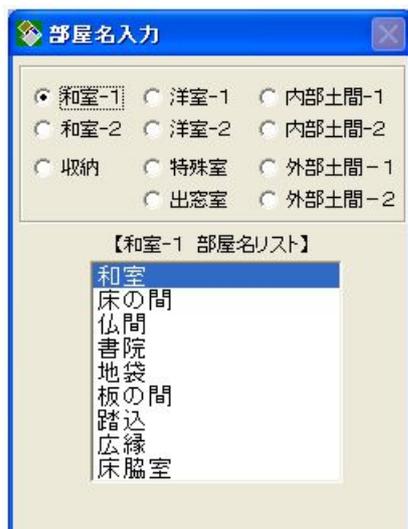
4-1 部屋入力

3. 部屋名入力（間仕切に部屋名をつける）



- ・ひとつの間仕切には、ひとつの部屋名しか入力できません。もし部屋名を間違えたら正しい部屋名を再度入力すると置き換えられます。削除や取り消しなどは必要ありません。
- ・平面図にはクリックした位置に部屋名が作画されます。

1) 和室の場合



部屋入力メニューの **部屋名入力** をクリックします。

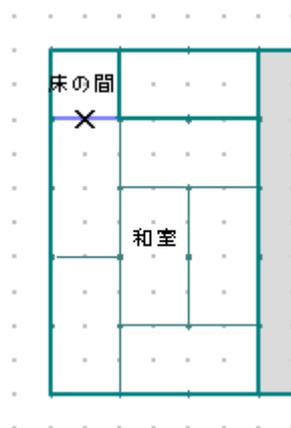
部屋名入力画面が表示されます。

和室-1 をクリックします。

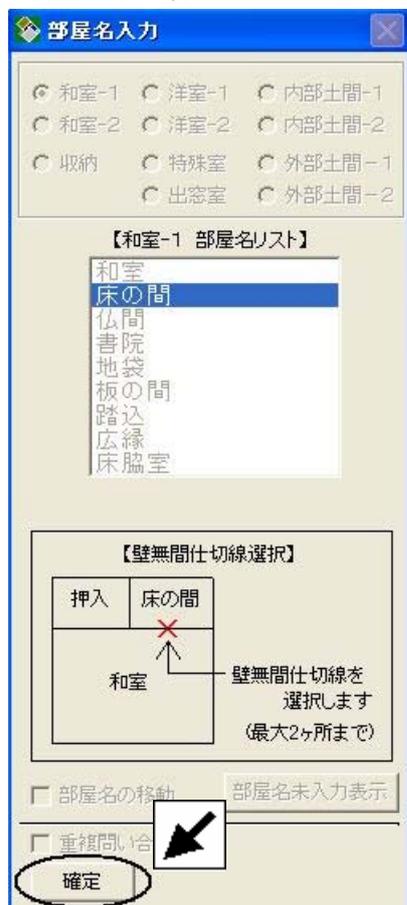
和室-1 の **和室** をクリックします。

間仕切（部屋）の中をクリックします。

部屋の大きさに合わせて畳が表示されます。



2) 床の間の場合



床の間を入力しましょう。

床の間 をクリックします。

間仕切（部屋）の中をクリックします。

画面下に

壁無間仕切線を選択して下さい（2ヶ所まで）

と表示されます。

（壁無間仕切線＝落とし掛け）

間仕切線上の×をクリックします。

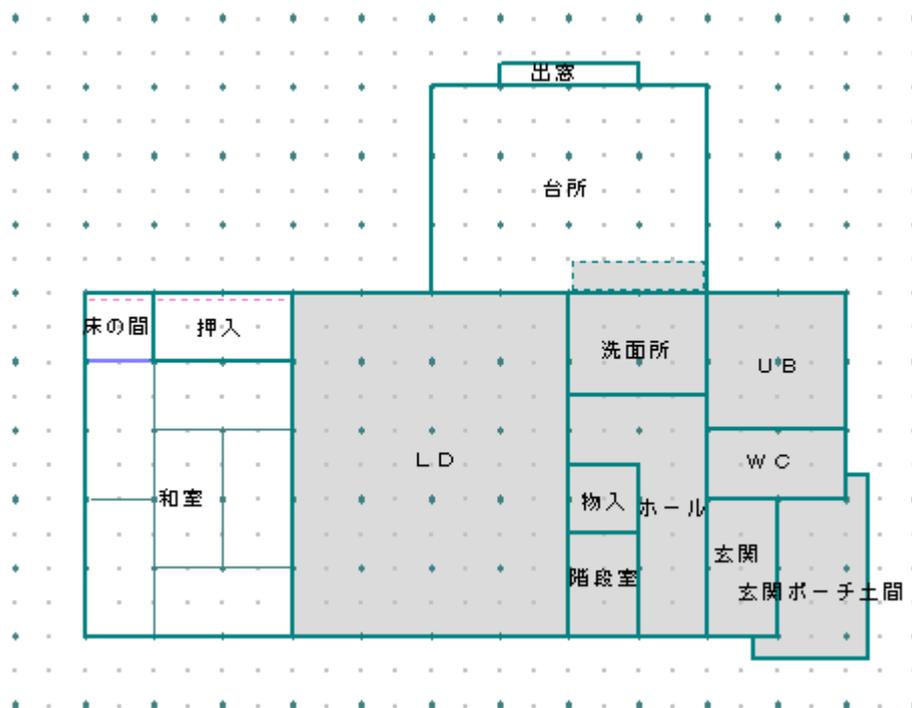
確定 をクリックします。

壁無間仕切線は2ヶ所まで入力できます。

4-1 部屋入力

3) 残りの部屋名を入力しましょう

下記のように入力できましたか。

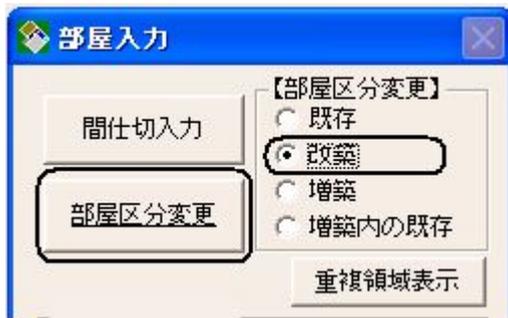


洋室-1	→	LD・ホール・洗面所・WC・階段室・台所
内部土間-1	→	玄関
内部土間-2	→	UB
外部土間-1	→	玄関ポーチ土間
収納	→	押入・物入
出窓室	→	出窓(庇付き)

4-1 部屋入力

4. 部屋区分変更

入力した部屋の区分（既存・改築・増築・増築内の既存）を変更することができます



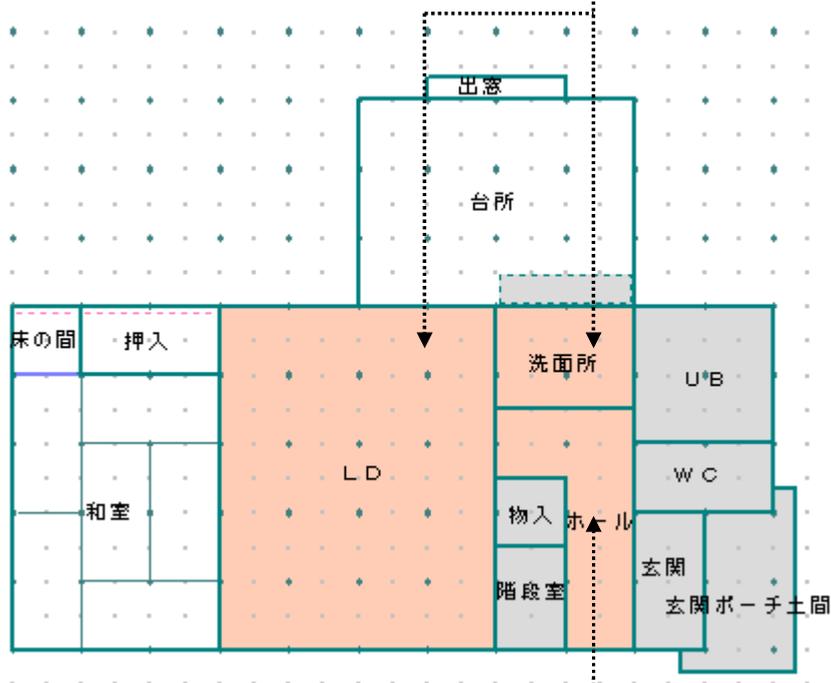
LD・洗面所・廊下を既存から改築に変更してみましょう。

部屋区分変更 をクリックします。

改築 をクリックします。

改築にする変更するLDの中をクリックします。

改築にする変更する洗面所の中をクリックします。



改築にする変更するホールの中をクリックします。

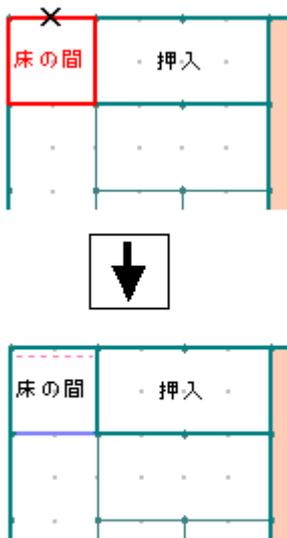
ホールは洗面所とホールの境の壁のみ新しくなるので改築にするかどうか迷うところですが、養生費など発生するので改築にすることをお勧めします。

4-1 部屋入力

5. 真壁→大壁 大壁→真壁 に変更する場合（壁形状変更）



- ・和室-1 和室-2 内の全ての部屋名と
- ・収納 内の押入 押入(天) 吊押入 板の間(天)は
- ・平面図に自動的に 真壁 で作画されます。
- ・壁形状を変更する時にこの機能を使います。



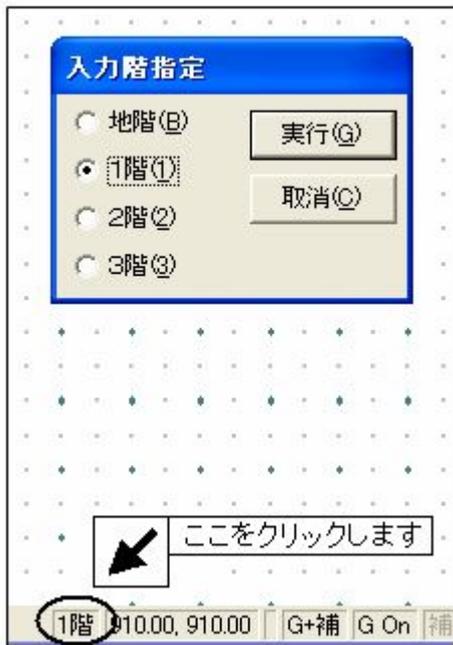
部屋入力メニューの 壁形状変更 をクリックします。

画面下に 壁形状を変更する部屋を選択して下さいと表示されます。
 床の間の中をクリックします。間仕切の色が変わります。
 画面下に 壁形状を変更する間仕切線を入力して下さい
 ([実行]: 全間仕切変更) と表示されます。
 間仕切線上の×をクリックします。
 真壁から大壁に変更されます。

必要であれば隣の押入も壁形状変更をしましょう。

4-1 部屋入力

6. 入力階を2階に変更しましょう（入力階指定）



画面下の **1階** をクリックします。

入力階指定画面が表示されます。

または

入力制御 のプルダウンメニューより

階変更 を選択します。

2階 をクリックします。

実行 をクリックします。

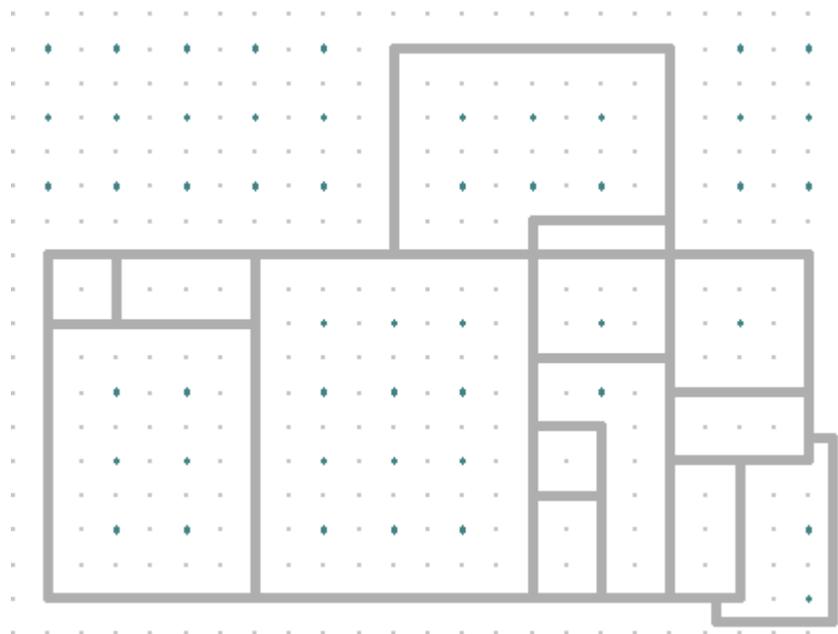
2階の入力画面に移ります。



階変更

または、階変更のアイコンをクリック

しても入力階が変更されます。

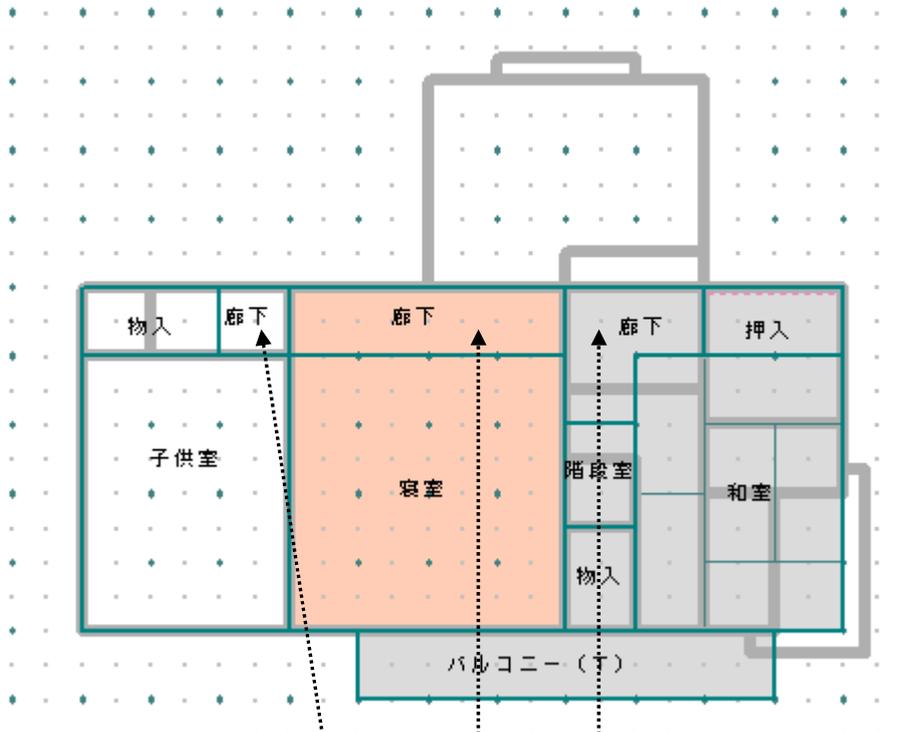


4-1 部屋入力

7. 2階の間仕切・部屋名を入力しましょう

2階の入力画面に移ると、1階で入力した間仕切が表示されます。
1階と2階の位置関係を合わせて入力してください。
手順は1階と同じです。

下記のように入力できましたか。



廊下は、増築部分・改築部分・既存部分に分けて
間仕切入力します。

既存部分

和室・押入・物入・階段室・廊下・バルコニー

改築部分

寝室・廊下

増築部分

子供室・物入・廊下

4-1 部屋入力

8. 部屋改築情報



- ・ 部屋改築情報入力とは、改築部分で既存をどこまで解体し、どこまで復旧するかを入力します。
- ・ ここでの指示は改築部分の部屋に関するの情報です。

部屋入力メニューの **部屋改築情報** をクリックします。

右記の画面が表示されます。

L Dの間仕切内をクリックします。

L Dの部屋改築データがチェック情報として表示されます。

入力物件の説明を参考にして入力をして見ましょう。

上記の天井の例では、L Dの天井の下地まで解体して、天井の下地と仕上を施工するように入力しています。

増築部分（既存間仕切外の増改築間仕切）の部屋に関しては、システムは自動ですべてを積算します。

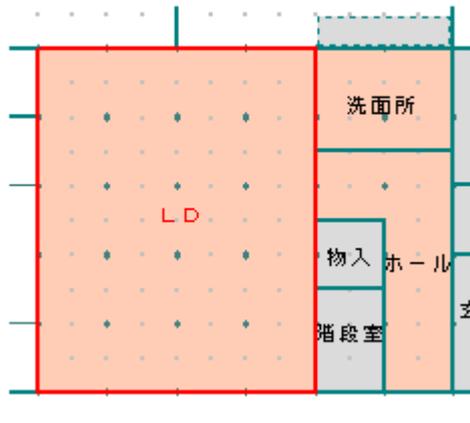
入力したい部屋の間仕切内を直接クリックすると線色が変わり、改築情報入力欄の該当する項目をクリックしてください。

項目名の左に「チェック」印が表示され、その項目の解体や復旧を積算させることができます。

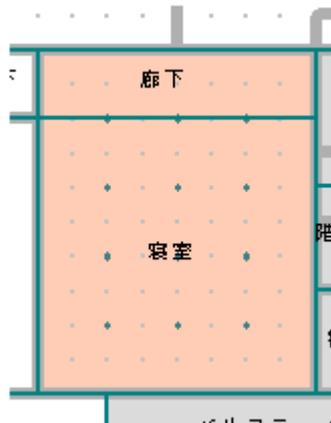
「チェック」印を消したい場合はもう1度クリックしてください。

4-1 部屋入力

【1階改築部分】



【2階改築部分】



1階の改築情報は下記のように入力します。

LDの間仕切内をクリックします。

解体（床）の板材のチェックをはずします。

復旧（床）の仕上・下地のチェックを
はずします。

洗面所の間仕切内をクリックします。

復旧（壁）の胴縁にチェックをつけます。

解体（床）の根太・大引にチェックをつけます。

復旧（床）の根太・大引にチェックをつけます。

ホールの間仕切内をクリックします。

解体（床・壁・天井）の全てをクリアします。

復旧（床・壁・天井）の全てをクリアします。

2階の改築情報は下記のように入力します。

廊下の間仕切内をクリックします。

解体（床）の全てをクリアします。

復旧（床）の全てをクリアします。

寝室の間仕切内をクリックします。

解体（床・壁・天井）の全てをクリアします。

復旧（床・壁・天井）の全てをクリアします。

解体で貼物・板材・左官とは

（ ）の中に記載された意味合いを持ちます。

貼物 : クロス材・CFシート・カーペット（解体が簡単な物）

板材 : 石膏ボード・合板（厚みのある物の解体）

左官 : モルタル・タイル（解体が困難な物）

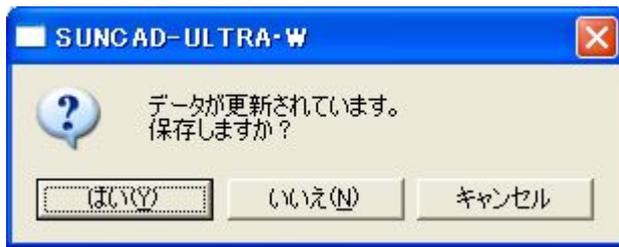
廻縁・巾木の解体

解体に廻縁・巾木の指示項目はありません。

廻縁・巾木は天井や床・壁の下地（板材）解体時に、いっしょに
壊れてしまって材積も少ないので無視しています。

4-1 部屋入力

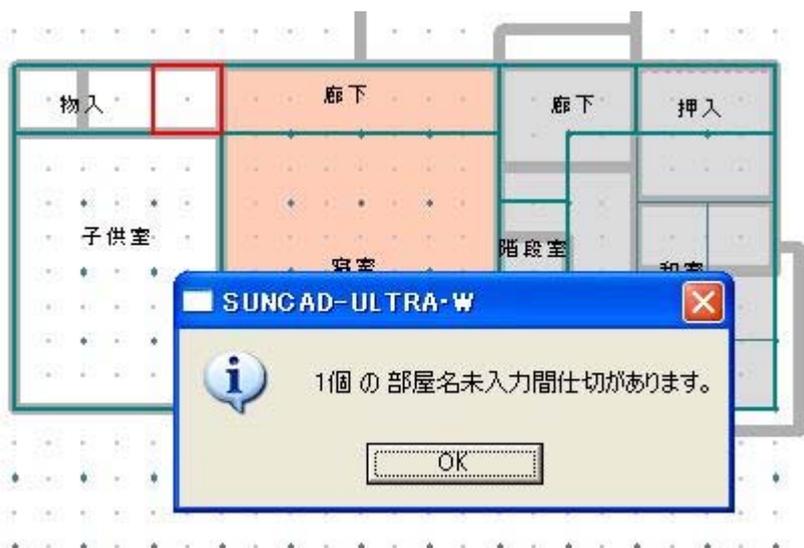
9. データ更新・保存



部屋入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

10. 終了時にこんな画面がでたら

1) 「部屋名未入力の間仕切りがあります。入力して下さい。」のメッセージ



部屋名を入力し忘れた間仕切りがあります。

OK をクリックします。

部屋名入力 をクリックします。

部屋名未入力表示 をクリックします。

部屋名の入力されていない間仕切りの色が変わって表示されます。

部屋名を入力します。

4-1 部屋入力

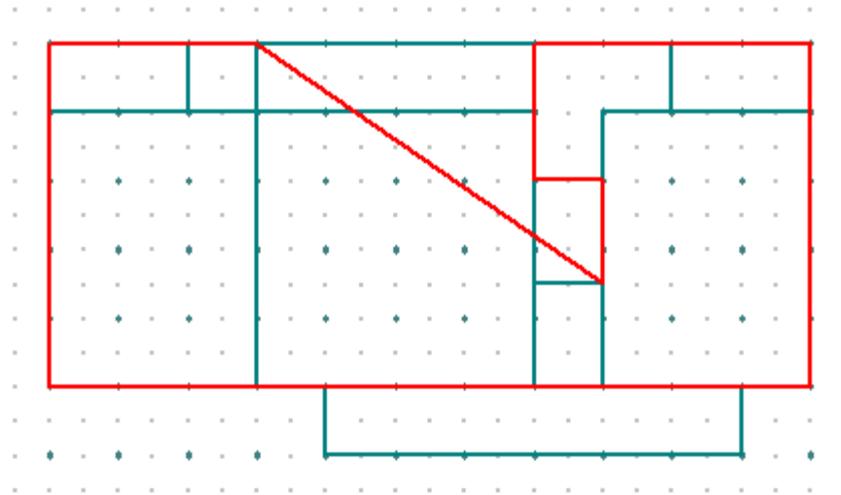
2) 「外壁線が正常に作成されません。修正しますか？」のメッセージ



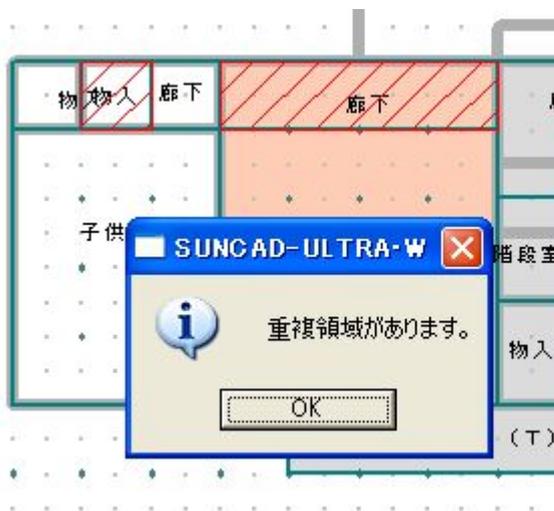
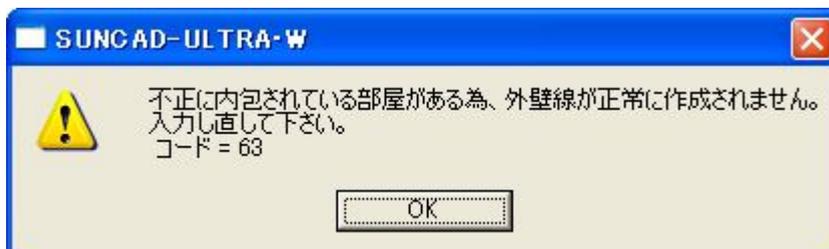
入力されていない間仕切があります。

をクリックします。

間仕切入力していない部屋を入力します。



3) 「不正に内包されている部屋がある為、外壁線が正常に作成されません。入力し直して下さい。」のメッセージ



間仕切が重なって入力されています。

をクリックします。

をクリックします。

重なっている間仕切の色が変わって表示されます。

をクリックします。

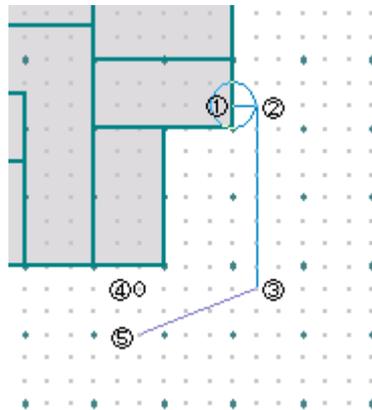
重なっている間仕切を削除します。

再度、重ならないように間仕切入力をしてください。

4-1 部屋入力

1.1. 入力取消

④をクリックしようとして、間違えて⑤をクリックしてしまった場合



入力制御 のプルダウンメニューより **取り消し** を選択します。

④の点に戻ります。

入力途中の間仕切を全て消すには **全て取り消し** を選択します。

1.2. 入力した部屋を削除する場合



部屋入力メニューの

削除 をクリックします。

削除する部屋の中をクリックします。
色が変わります。

実行 をクリックします。

複数の指示が可能です。

1.3. 入力した部屋を全て削除する場合



部屋入力メニューの

フェーズクリア をクリックします。

左記の画面が表示されます。

はい をクリックします。

入力している階の部屋が全て消えます。



4-2 解体座標入力



《全解体エリア入力》

建物自体をすべて解体する場合に入力します。

《スケルトン解体エリア入力》（マンション用）

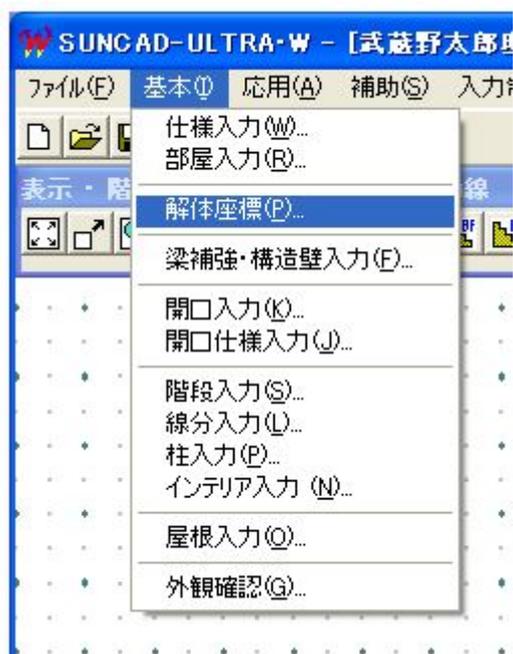
天井と床のすべてを解体して躯体の状態にします。

壁は残るので通常は解体間仕切入力が必要です。

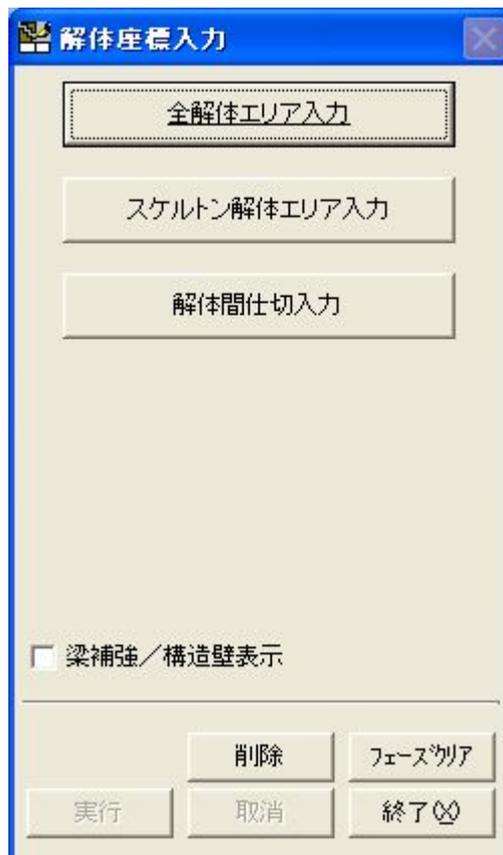
《解体間仕切入力》

壁を解体する部分を入力します。

1. 基本のプルダウンメニューより **解体座標** を選択します



【解体座標入力メニュー】



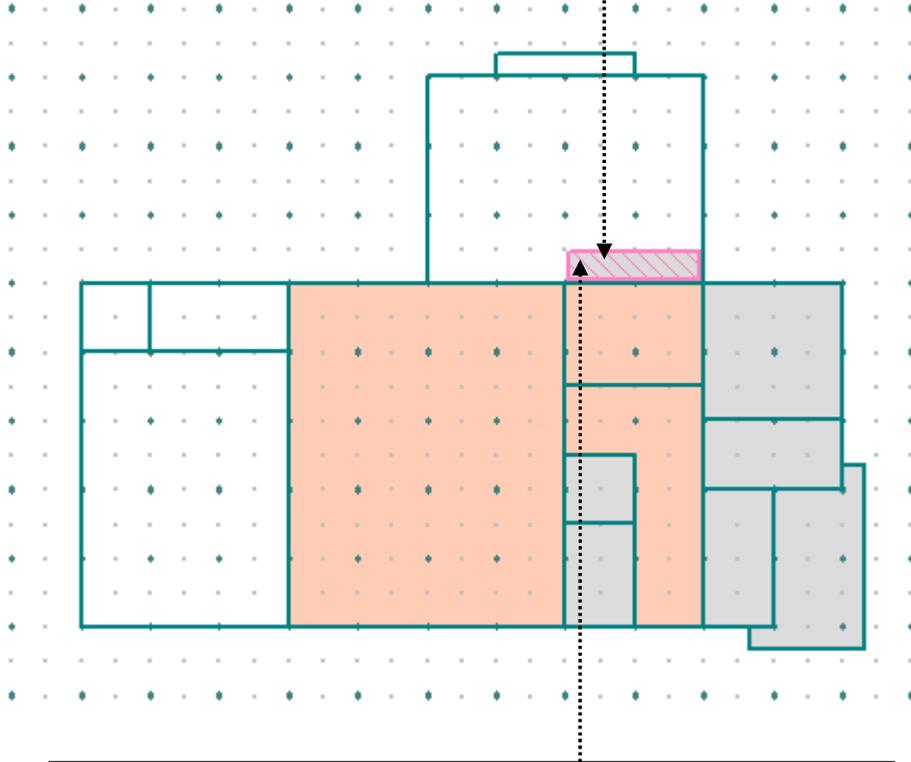
4-2 解体座標入力

2. 全解体エリア入力

今回の物件では、既存の洗面所の一部を利用して台所を増築しています。洗面所の一部をすべて解体して台所を増築する場合、解体エリア入力が必要になります。

下図は説明のため入力していますが、今回入力はありません。

【1階】



増築内既存の部分に解体間仕切を入力する必要ありません。
自動で解体間仕切として処理されます。

4-2 解体座標入力

3. 解体間仕切入力

解体間仕切入力

(種類: 解体の難易度)

- (1) 木製軸組 タイプ
- (2) 木製軸組(基礎有) タイプ
- (3) 左官1層(片面)+木軸タイプ
 - ※外壁モルタル壁
 - ※外壁サイディング壁
 - ※外壁鉄板貼り
 - ※内部左官壁
 - ※内部荒壁 等
- (4) 左官2層(両面)+木軸 タイプ
 - ※内部左官壁-外壁モルタル壁
 - ※内部左官壁-外壁サイディング壁
 - ※内部荒壁-外壁モルタル壁
 - ※内部荒壁-外壁鉄板貼り
 - ※内部両面左官壁 等

増築の台所と既存のDKがつながる部分の壁を解体します。

解体座標入力メニューの 解体間仕切入力をクリックします。

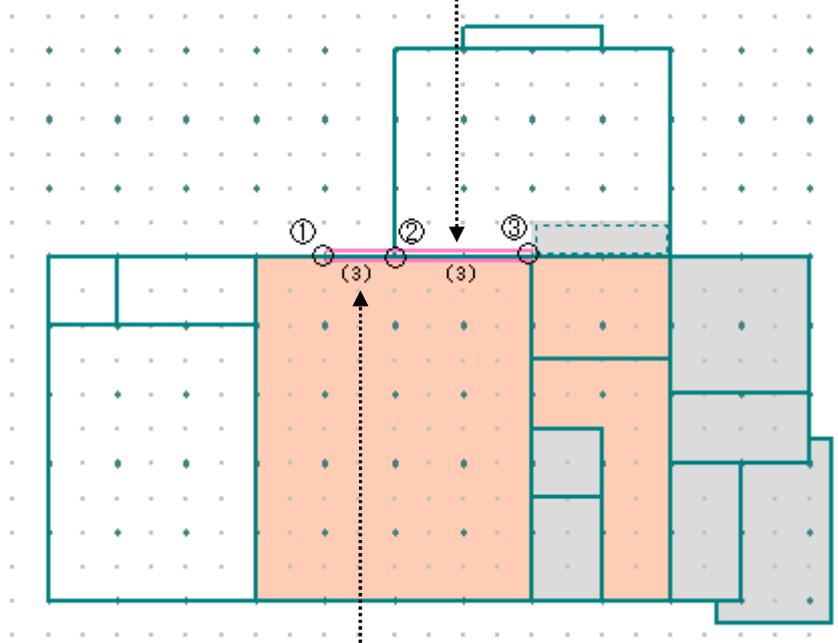
(種類: 解体の難易度)の画面が表示されます。

(種類: 解体の難易度)の

(3) 左官1層(片面)+木軸タイプをクリックします。

②→③とクリックします。

【1階】



①-②の部分に窓サッシ(06913)が新規に取り付けられます。

この部分に解体間仕切を入力します。

(種類: 解体の難易度)の (3) 左官1層(片面)+木軸タイプをクリックします。画面下に 解体間仕切を入力してください と表示されます。

①→②とクリックします。

この部分の解体する高さは1300ですが、解体間仕切に高さの指示はできません。サッシを新設するために矩形に切り抜くには、補強など手間が必要なので高さが低くなくても解体費用は変わらないという考え方です。

4-2 解体座標入力

(種類:解体の難易度)

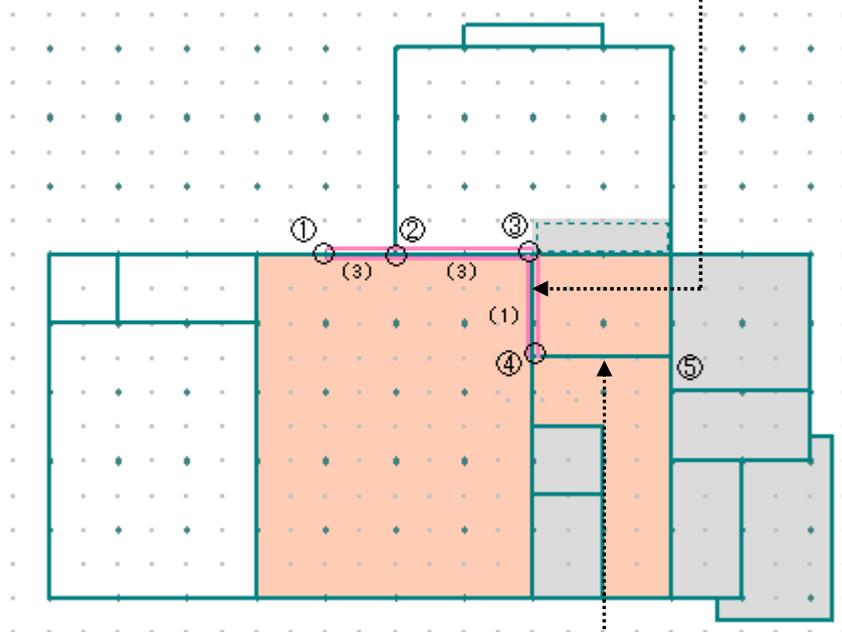
- (1)木製軸組 タイプ
- (2)木製軸組(基礎有) タイプ
- (3)左官1層(片面)+木軸 タイプ
 - ※外壁モルタル壁
 - ※外壁サイディング壁
 - ※外壁鉄板貼り
 - ※内部左官壁
 - ※内部荒壁 等
- (4)左官2層(両面)+木軸 タイプ
 - ※内部左官壁-外壁モルタル壁
 - ※内部左官壁-外壁サイディング壁
 - ※内部荒壁-外壁モルタル壁
 - ※内部荒壁-外壁鉄板貼り
 - ※内部両面左官壁 等

③→④は、壁だった部分に新規に片引戸が新設されるので解体間仕切を入力します。

(種類:解体の難易度) の

(1) 木製軸組タイプ をクリックします。
画面下に 解体間仕切を入力してください と表示されます。

③→④とクリックします。



この物件では④→⑤は既存では片引戸があった部分です。

今回は、片引戸の枠をそのままにして壁を造るので解体を入力する必要はありません。

建具自体の解体処分は別の部分で積算します。

もし、④-⑤の枠や内法より上の壁を解体して壁を施工する場合は

④→⑤で解体間仕切を入力する必要があります。

解体間仕切で入力した場合、そこにあった建具の解体手間・処分費も含まれます。

4-2 解体座標入力

(種類:解体の難易度)

- (1)木製軸組 タイプ
- (2)木製軸組(基礎有) タイプ
- (3)左官1層(片面)+木軸タイプ
 - ※外壁モルタル壁
 - ※外壁サイディング壁
 - ※外壁鉄板貼り
 - ※内部左官壁
 - ※内部荒壁 等
- (4)左官2層(両面)+木軸タイプ
 - ※内部左官壁-外壁モルタル壁
 - ※内部左官壁-外壁サイディング壁
 - ※内部荒壁-外壁モルタル壁
 - ※内部荒壁-外壁鉄板貼り
 - ※内部両面左官壁 等

⑥→⑦は、外壁だった部分に廊下が新設されるので、解体間仕切を入力します。

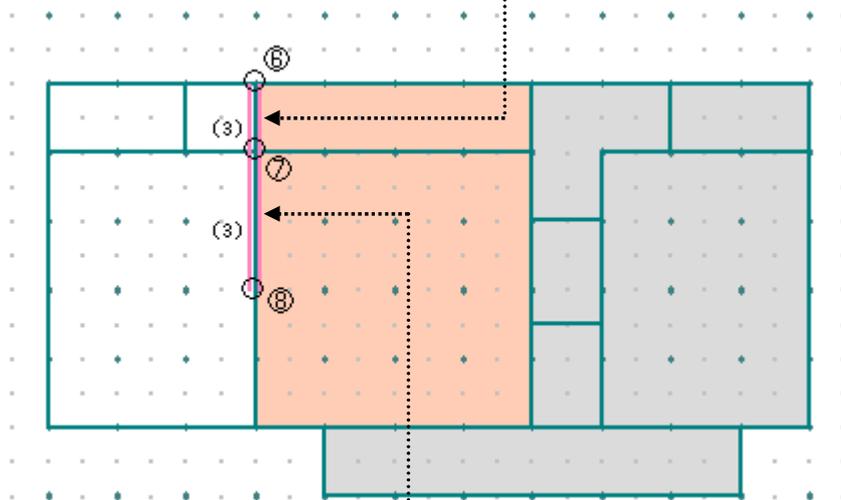
(種類:解体の難易度)の

(3)左官1層(片面)+木軸タイプをクリックします。

画面下に 解体間仕切を入力してください と表示されます。

⑥→⑦とクリックします。

【2階】



⑥→⑦は、開口だった部分が壁となるので解体間仕切を入力します。

(種類:解体の難易度)の

(3)左官1層(片面)+木軸タイプをクリックします。

画面下に 解体間仕切を入力してください と表示されます。

⑥→⑦とクリックします。

4-2 解体座標入力

(種類:解体の難易度)

- (1)木製軸組 タイプ
- (2)木製軸組(基礎有) タイプ
- (3)左官1層(片面)+木軸 タイプ
 - ※外壁モルタル壁
 - ※外壁サイディング壁
 - ※外壁鉄板貼り
 - ※内部左官壁
 - ※内部荒壁 等
- (4)左官2層(両面)+木軸 タイプ
 - ※内部左官壁-外壁モルタル壁
 - ※内部左官壁-外壁サイディング壁
 - ※内部荒壁-外壁モルタル壁
 - ※内部荒壁-外壁鉄板貼り
 - ※内部両面左官壁 等

種類:解体の難易度に関して

- (1) 木製軸組のみ解体する場合
 - (2) 基礎もあわせて解体する場合
 - (3) 左官1層(片面)+木軸タイプは
片面が左官やサイディングの場合
 - (4) 左官2層(両面)+木軸タイプは
両面共に左官やサイディングの場合
- ※に記載された事例を参照してください。

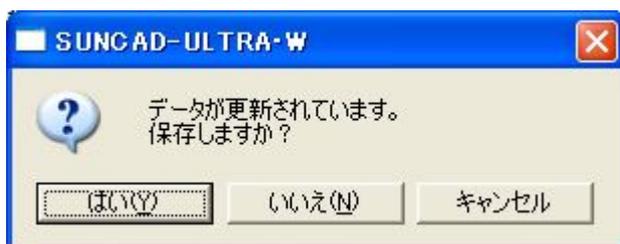
事例に無い場合で、もっと難易度の高い解体間仕切は近傍に2本入力してください。

例:荒壁+外壁モルタル+内壁じゅらく壁等の
ケース



- ・解体間仕切に高さは入力できませんが、高さを合わせたい場合は、短く入力する方法があります。
(例高さが2 / 3だったら幅も2 / 3で入力)
- ・解体間仕切入力は他の処理に影響がありません。

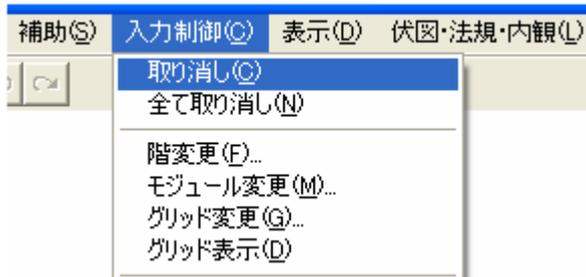
4. データ更新・保存



解体座標入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

4-2 解体座標入力

5. 入力取消



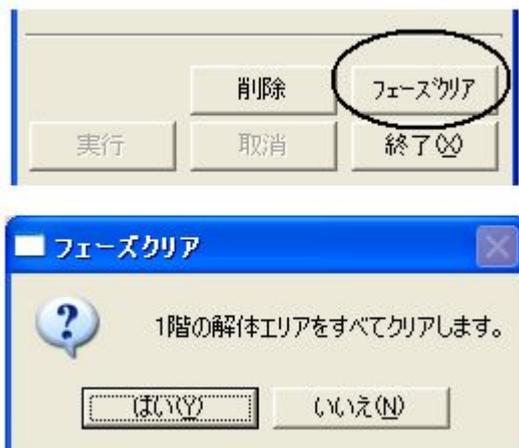
入力制御 のプルダウンメニューより
取り消し を選択します。
再度 1 点目からの入力になります。

6. 入力した解体座標を削除する場合



解体座標入力メニューより
削除するメニュー (**解体エリア**等) を
クリックします。
削除 をクリックします。
削除する解体エリアをクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

7. 入力した解体座標を全て削除する場合



解体座標入力メニューより
全て削除するメニュー (**解体エリア**等) を
クリックします。
フェーズクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の解体座標
(**解体エリア**等) が全て消えます。

4-3 梁補強・構造壁入力



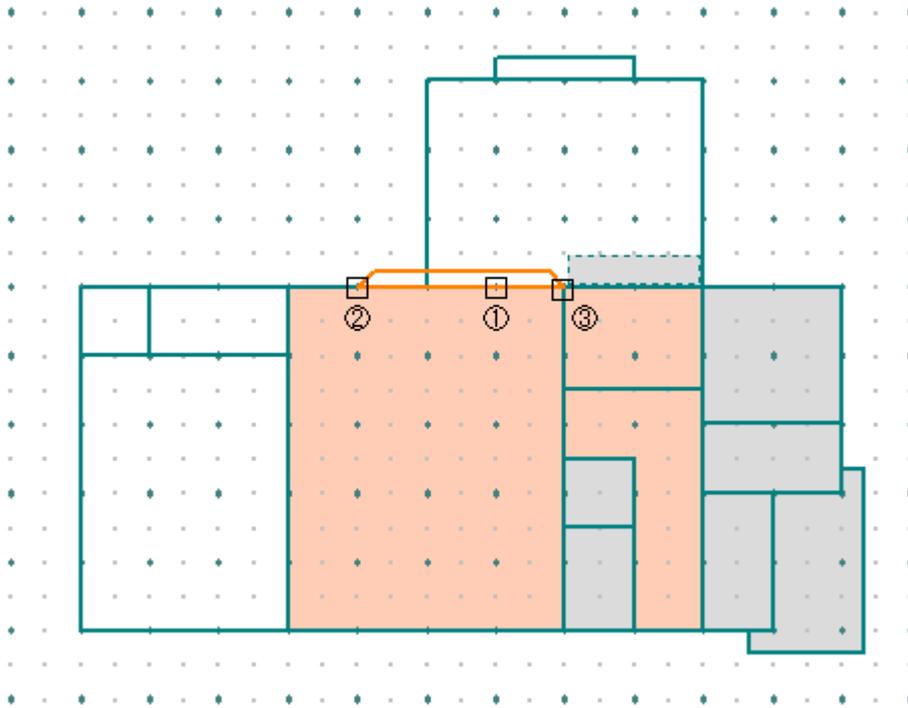
- ・この物件では
1階の柱を切断した箇所に梁補強入力を行います。
- ・部屋を簡易の壁で仕切る場合
既存の開口があった場所を壁にしたい場合に構造壁を入力します。

1. 基本のプルダウンメニューより **梁補強・構造壁入力** を選択します



4-3 梁補強・構造壁入力

2. 梁補強入力



①の柱を切断するので②から③まで梁補強入力を行います。

梁補強・構造壁入力メニューの 梁補強入力 をクリックします。

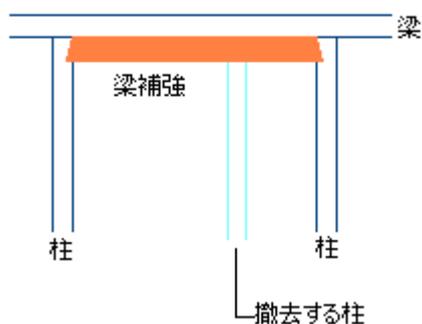
画面下に 梁補強を入力して下さい と表示されます。

②→③とクリックします。

梁補強の実際の工事手順（例）

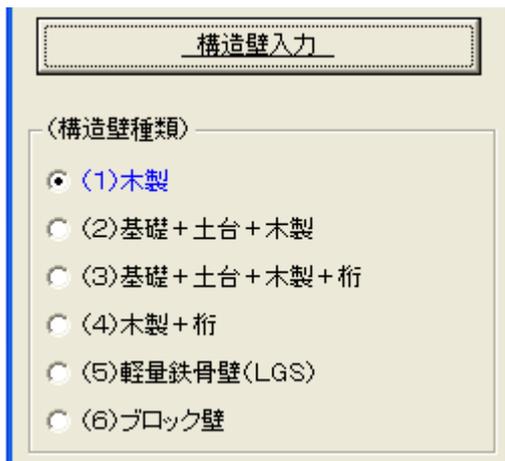
- (1) 柱を切る前に2階が落ちてこないようにジャッキで支えます。
- (2) 柱を切断して撤去します。
- (3) 両方の柱に欠き込みを入れます。
- (4) 欠き込みに合わせて加工した梁を横から挿入します。
- (5) 柱と梁をかすがいで止めます。
- (6) 既存の梁と補強した梁を縦にボルト2本で接合します。

実際には工事の作業手順によっても梁補強入力位置は異なりますが、新設する柱は無視して既存と既存の柱まで入力することをお勧めします。



4-3 梁補強・構造壁入力

3. 構造壁入力



既存の開口があった場所が壁になる場合
1階洗面所と2階寝室に構造壁を入力
します。

梁補強・構造壁入力メニューの **構造壁入力**
をクリックします。

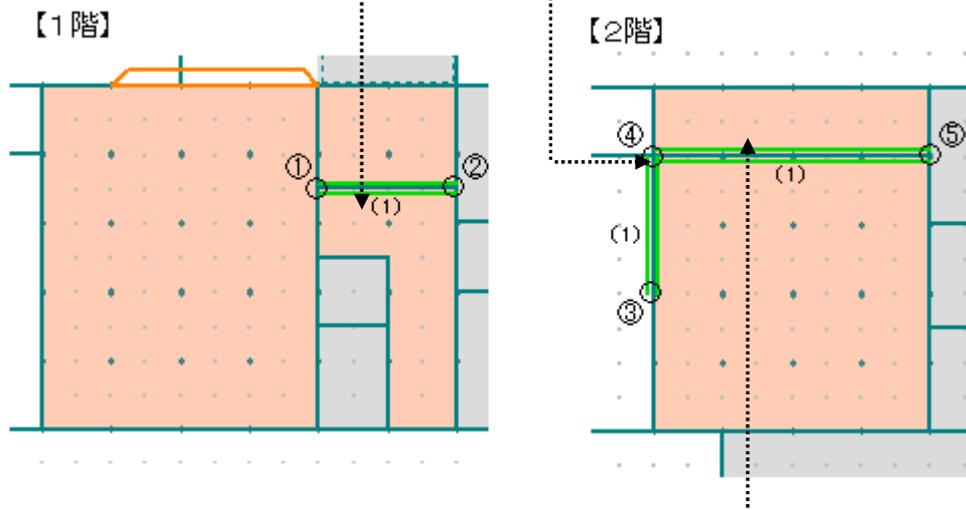
(構造壁の種類)が表示されます。

(1) 木製をクリックします。

画面下に **構造壁を入力して下さい** と
表示されます。

①→②とクリックします。(1階部分)

③→④とクリックします。(2階部分)



2階寝室の中に仕切となる壁が新設となるのでこの部分に構造壁を
入力します。

(1) 木製をクリックします。

画面下に **構造壁を入力して下さい** と表示されます。

④→⑤とクリックします。

4-3 梁補強・構造壁入力

(構造壁種類)

- (1)木製
- (2)基礎+土台+木製
- (3)基礎+土台+木製+桁
- (4)木製+桁
- (5)軽量鉄骨壁(LGS)
- (6)ブロック壁

構造壁種類に関して

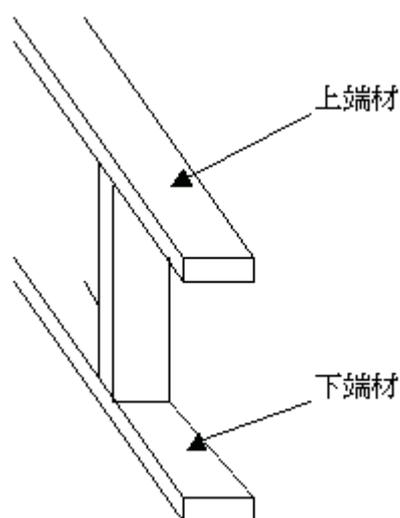
(1) 木製

上端は天井に直接打ち付けられます。

下端材は床に直接打ち付けられます。

構造壁を入力することで、ここには間柱が拾い出されます。

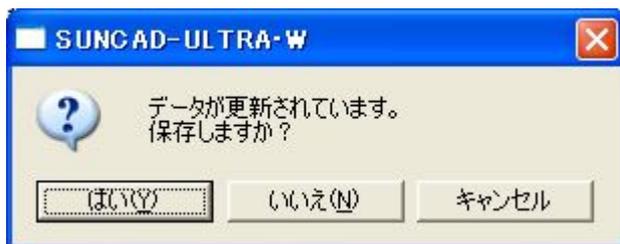
構造壁上に柱を入力した場合にも積算されます。



- (2) 基礎+土台+木製
基礎と土台付きです (軸組用)
- (3) 基礎+土台+木製+桁
基礎と土台・桁付きです (軸組用)
- (4) 木製+桁
桁付です (軸組用)
- (5) 軽量鉄骨壁 (LGS)
軽量鉄骨壁 (マンション用)
- (6) ブロック壁
ブロック壁 (通常マンション用)

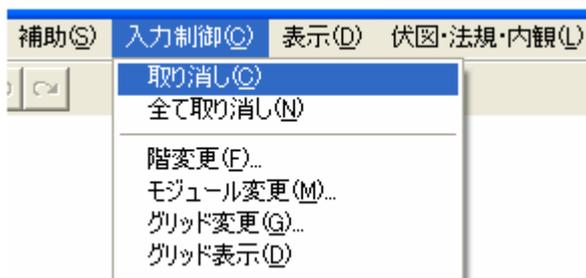
4-3 梁補強・構造壁入力

4. データ更新・保存



梁補強・構造壁入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

5. 入力取消



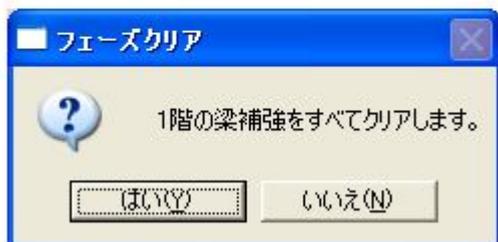
入力制御 のプルダウンメニューより
取り消し を選択します。
再度1点目からの入力になります。

6. 入力した梁補強・構造壁を削除する場合



梁補強・構造壁入力メニューより
削除するメニュー (梁補強等) を
クリックします。
削除 をクリックします。
削除する梁補強をクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

7. 入力した梁補強・構造壁を全て削除する場合



梁補強・構造壁入力メニューより
全て削除するメニュー (梁補強等) を
クリックします。
フェーズクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の梁・構造壁 (梁補強等)
が全て消えます。

4-4 開口入力

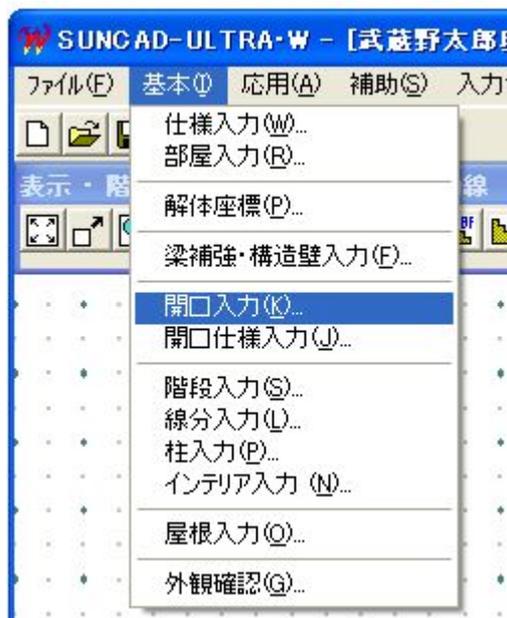


建具種類 → 開口形式 → サッシ記号 [統一5桁]
 → サッシNo [窓サッシ・障子付サッシ・2重サッシのみ入力]
 → 入力方法 → 始点・終点 (方向点)



・サッシNoとは?
 統一5桁表示: 幅 × 高さ 1 6 5 1 3

1. 基本のプルダウンメニューより 開口入力 を選択します



【開口座標入力メニュー】

開口座標入力

建具種類: 窓サッシ 参...

開口形式: 引違い-2 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo: 参...

入力方法

2点入力 区間中央 壁中央(1点)

3点入力 片側固定 開口中点(1点)

(本体): 新設 取替 既存

<建具種類>

<開口形式>

上端:

下端:

欄間・袖: なし

FDタイプ: なし

窓手摺: なし

雨戸: なし

窓格子: なし

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠:

壁付指示 吊元変更 方向点変更

開口移動 連窓区間 連続修正

サッシNo表示 建具種類表示

外観確認 建具種類決定条件

情報修正 削除 フェースクリア

実行 取消 終了

4-4 開口入力

2. 玄関戸（片袖欄間付）を入力しましょう

開口座標入力

建具種類: 玄関戸 参...

開口形式: 片開 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo: 参...

入力方法

2点入力 区間中央 壁中央(1点)

3点入力 片側固定 開口中点(1点)

建具種類 の 参 をクリックします。
建具選択画面が表示されます。
玄関戸 をクリックします。

開口形式 の 参 をクリックします。
開口形式選択画面が表示されます。
片開 をクリックします。

建具選択

窓サッシ
障子付サッシ
2重サッシ
サッシ戸
(自動決定) 戸/ドア
フラッシュ戸
フラッシュ戸規格
パネル戸
パネル戸規格
ガラス戸
ガラス戸規格
障子
障子規格
戸襖
戸襖規格
襖
浴室戸
玄関戸
勝手口戸
シャッター
建具無し開口

取消(C)

開口形式選択

形式1 | 形式2 | 形式3

形式1

- 引違い-2
- 引違い-3
- 引違い-4
- 片引
- 2本片引
- 3本片引
- 4本片引
- 両引
- 片引込
- 2本片引込
- 3本片引込
- 4本片引込
- 両引込
- 片開
- 片開-2
- 片開-親子
- 両開
- 両開-2
- 両開-親子

取消

開口形式選択

形式1 | 形式2 | 形式3

形式2

- FIX
- 台形FIX
- 縦すべり出し
- 横すべり出し
- 内倒し
- 外倒し
- ルーバー
- 上げ下げ
- オーニング
- 丸窓
- 半円
- 1/4円
- 折戸
- 片折戸-2
- 折戸-2
- 折戸-4

取消

開口形式選択

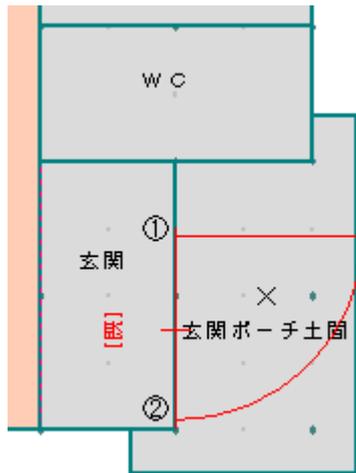
形式1 | 形式2 | 形式3

形式3

- コーナーサッシ
- コーナーFIX
- コーナー片引
- 出窓三角型
- 出窓三角左右同寸
- 出窓角型・引違-2
- 出窓角型・引違-4
- 出窓ガラス屋根・引違-2
- 出窓ガラス屋根・引違-4
- 出窓台形袖開
- 出窓台形・引違-2
- 出窓台形・引違-4
- ベイウインドウ
- ボウウインドウ

取消

4-4 開口入力



開口座標入力

建具種類: 玄関戸 参...

開口形式: 片開 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo: 参...

入力方法

2点入力 区間中央 壁中央(1点)

3点入力 片側固定 開口中点(1点)

入力中開口の詳細指示

(本体): 新設 取替 既存

(建具種類) 玄関戸 参...

(開口形式) 片開 参...

上端: 2000

下端: 0

欄間・袖: なし ▼

FIXタイプ: なし
あり

窓手摺: 片袖付

雨戸: 片袖欄間付

窓格子: 両袖付
両袖欄間付
片袖欄間(方立通)
両袖欄間(方立通)

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠: 四方枠有
造作捨い

壁付指示 吊元変更 方向点変更

画面下に **始点・終点を入力してください。**
と表示されます。

始点①(吊元)をクリックします。

終点②(袖までふくめた開口の幅)をクリック
します。

画面下に **方向点を入力して下さい。**

と表示されます。

玄関戸が開く方向×をクリックします。

既存の間仕切に入力された建具なので [既]
と表示されます。

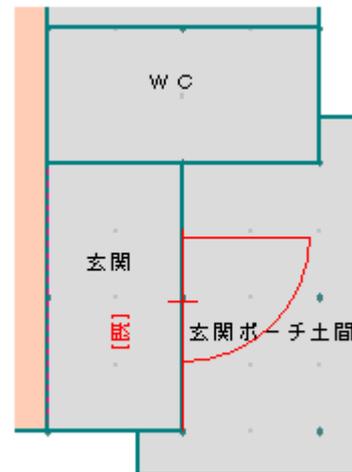
入力中開口の詳細指示より

欄間: 袖の「▼」をクリックします。

欄間: 袖の選択肢が表示されます。

片袖欄間付 をクリックします。

玄関戸の表示がドアと袖に変わります。



4-4 開口入力

3. 和室の障子付サッシ（17218）を入力しましょう

建具種類 の 参 をクリックします。
建具選択画面が表示されます。
障子付サッシ をクリックします。

開口形式 の 参 をクリックします。
開口形式選択画面が表示されます。
引違い-2 をクリックします。

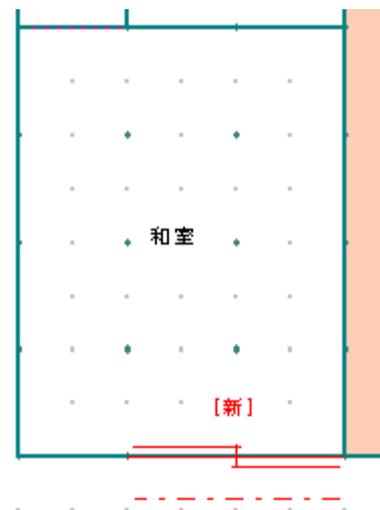
サッシ記号は全て統一5桁で入力します。
参照ボタンでサッシNo.を選択するか
サッシNo. に 17218 と入力します。



画面下に 始点・終点を入力してください。
と表示されます。

①→②とクリックします。
増築の間仕切りに入力されたので [新] と表示され
れます。

入力中開口の詳細指示より
雨戸の「▼」をクリックします。
雨戸の選択肢が表示されます。
シャッター をクリックします。



4-4 開口入力

4. 台所の出窓の窓サッシ（16507）を入力しましょう

開口座標入力

建具種類: 障子付サッシ 参...

開口形式: 引違い-2 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 17218 参...

開口座標入力

建具種類: 窓サッシ 参...

開口形式: 引違い-2 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507 参...

入力中開口の詳細指示

(本体): 新設 取替 既存

(建具種類) 窓サッシ 参...

(開口形式) 引違い-2 参...

上端: 1700 16507 (サッシNo.)

下端: 1000

欄間・袖: なし

FIXタイプ: なし

窓手摺: なし

雨戸: なし

窓格子: なし

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠: 四方枠有

造作拾い

壁付指示 吊元変更 方向点変更

建具種類 の 参 をクリックします。

建具選択画面が表示されます。

窓サッシ をクリックします。

開口形式は同じなので変更しません。

サッシ記号は同じなので変更しません。

参照ボタンでサッシNo.を選択するか

サッシNo. に 16507 と入力します。

画面下に 始点・終点を入力してください。

と表示されます。

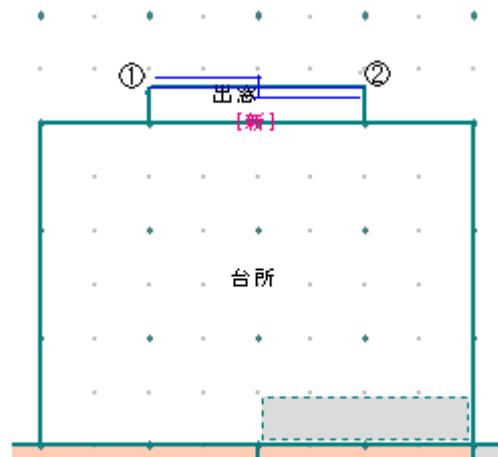
①→②とクリックします。

増築の間仕切りに入力されたので [新] と表示されます。

入力中開口の詳細指示より

上端 に 1700 と入力します。

下端は自動的に1000に変わります。



4-4 開口入力

開口座標入力

建具種類: 窓サッシ

開口形式: 引違い-2

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo: 16507



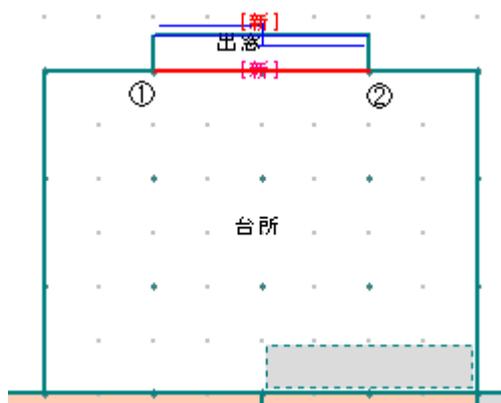
開口座標入力

建具種類: 建具無し開口

開口形式:

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo: 16507



出窓室の内側の壁を取ります。

建具種類 の をクリックします。

建具選択画面が表示されます。

建具無し開口 をクリックします。

画面下に 始点・終点を入力してください。と表示されます。

①→②とクリックします。

増築の間仕切りに入力されたので「新」と表示されます。

入力中開口の詳細指示より

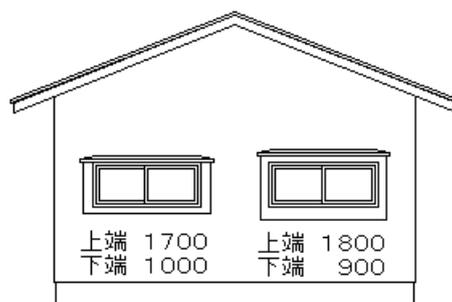
上端 に と入力します。

下端 に と入力します。



出窓室の大きさは
建具無し開口の上端・下端の
高さにより決定されます。

入力例



入力中開口の詳細指示

(本体): 新設 取替 既存

(建具種類) 建具無し開口

(開口形式)

上端:

下端:

欄間・袖: なし

FIXタイプ: なし

窓手摺: なし

雨戸: なし

窓格子: なし

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠: 四方枠無

造作拾い

4-4 開口入力

5. 洗面所のドアを入力しましょう

開口座標入力

建具種類: 建具無し開口 参...

開口形式: 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507 参...

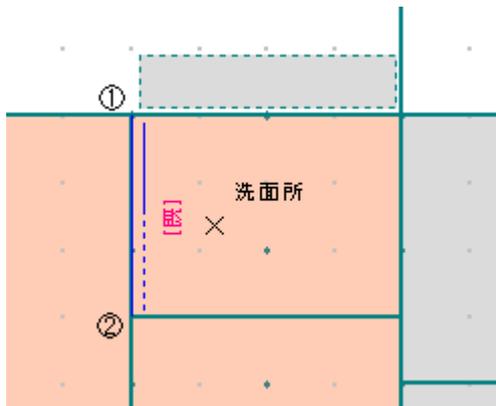
開口座標入力

建具種類: フラッシュ戸 参...

開口形式: 片引 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507 参...



入力中開口の詳細指示

(本体): 新設 取替 既存

(建具種類) フラッシュ戸 参...

(開口形式) 片引 参...

上端: 2000

下端: 0

欄間・袖: なし

FIXタイプ: なし

窓手摺: なし

雨戸: なし

窓格子: なし

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠: 四方枠有
造作拾い

壁付指示 吊元変更 方向点変更

建具種類 の 参 をクリックします。
建具選択画面が表示されます。
フラッシュ戸 をクリックします。

開口形式 の 参 をクリックします。
開口形式選択画面が表示されます。
片引 をクリックします。

サッシNo.は入力しません。

画面下に 始点・終点を入力してください。
と表示されます。

始点① (戸当り側) クリックします。
終点② (引込みまで) クリックします。
画面下に 方向点を入力して下さい。

と表示されます。
ドアがつく方向×をクリックします。
既存の間仕切に入力された建具なので [既]
と表示されます。

入力中開口の詳細指示より
新設 をクリックします。

改築の間仕切に入力したので、既存の建具に
なりますが、この建具は新設なので「新設」
に変更します。

4-4 開口入力

6. WCのドアを入力しましょう

開口座標入力

建具種類: フラッシュ戸 参...

開口形式: 片引 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507 参...

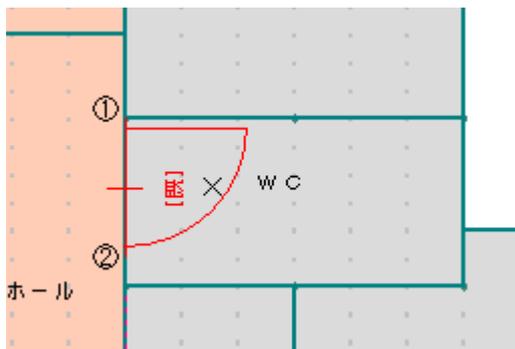
開口座標入力

建具種類: フラッシュ戸 参...

開口形式: 片開 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507 参...



入力中開口の詳細指示

(本体): 新設 取替 既存

(建具種類) フラッシュ戸 参...

(開口形式) 片開 参...

上端: 2000

下端: 0

欄間・袖: なし

FIXタイプ: なし

窓手摺: なし

雨戸: なし

窓格子: なし

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠: 四方枠有

造作拾い

壁付指示 吊元変更 方向点変更

建具種類は同じなので変更しません。

開口形式 の **参** をクリックします。

開口形式選択画面が表示されます。

片開 をクリックします。

サッシNo.は入力しません。

グリッド変更

グリッド横(H) 1/2 1/3 1/4 1/6

グリッド縦(V) 1/2 1/3 1/4 1/6

実行(G) 取消(C)

グリッドを変更します。

入力制御 のプルダウンメニューより

グリッド変更 を選択します。

グリッド縦 1/6 をクリックします。

実行 をクリックします。

画面下に 始点・終点を入力してください。
と表示されます。

開口幅は5/6で入力します。

始点① (吊元) クリックします。

終点② (開口幅) クリックします。

画面下に 方向点を入力して下さい。

と表示されます。

ドアが開く方向×をクリックします。

同じ要領で

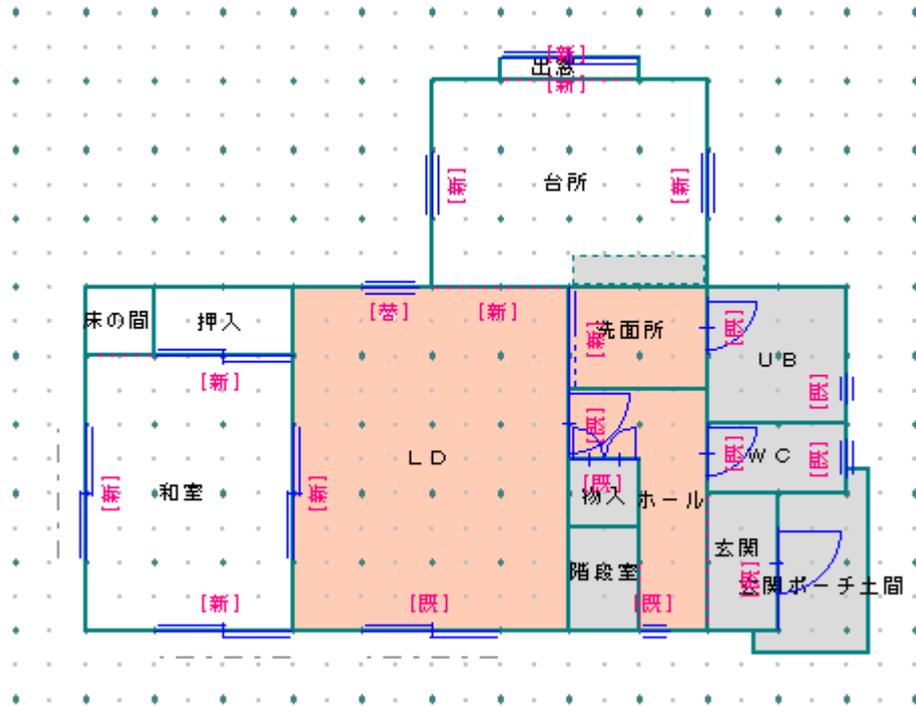
グリッド縦 1/2 に戻しましょう。

4-4 開口入力

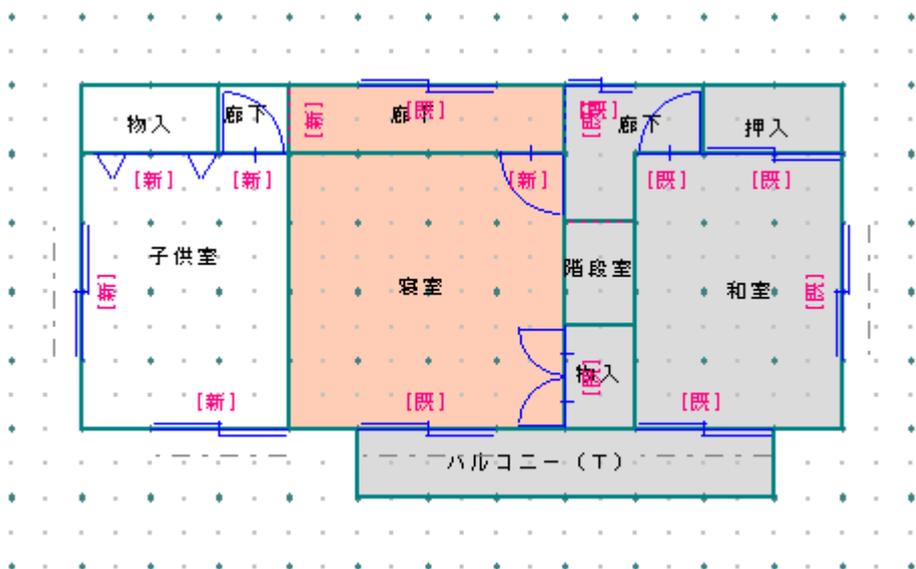
7. 残りの開口を入力しましょう

下記のように入力できましたか。

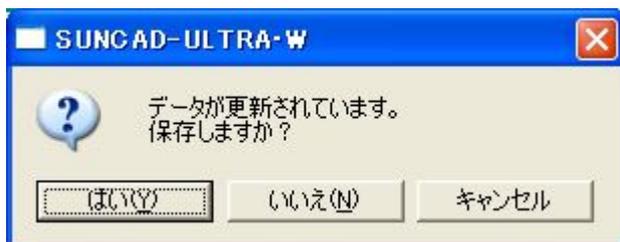
【1階】



【2階】



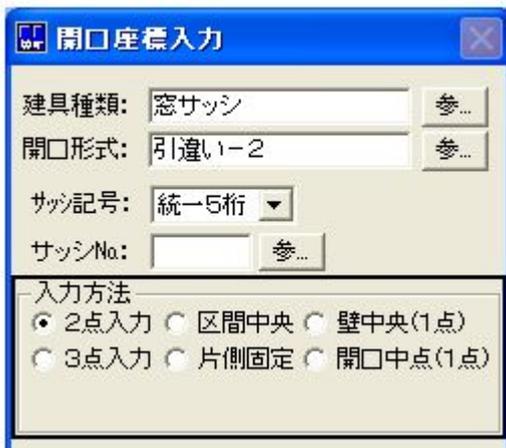
8. データ更新・保存



開口座標入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

4-4 開口入力

9. 入力方法選択により6種類の入力方法があります



- (1) 2点入力-----①開口部の始点・終点を指示します。
- (2) 3点入力-----①開口部の始点までの距離入力
②開口幅入力
③間仕切端点と、開口部の始点・終点となる間仕切上の任意の2点を指示します。
- (3) 区間中央-----①開口幅入力
②開口部を中央に配置する区間の始点・終点を指示します。
- (4) 片側固定-----①開口幅入力
②開口部の始点と間仕切上の任意の点を指示します。
- (5) 壁中央(1点) ---①開口幅入力
②中央に配置する間仕切上の任意の点を指示します。
- (6) 開口中点(1点) --①開口幅入力
②開口部の中点となる間仕切上の点を指示します。

4-4 開口入力

10. サッシNo.の選択

サッシNo.選択(統一仕様)

W	開口幅	H
026	[430]	03
036	[535]	05
060	[770]	07
069	[860]	09
074	[910]	11
081	[910]	13
114	[1315]	15
119	[1365]	18
126	[1365]	20
150	[1670]	22
160	[1770]	
165	[1820]	
172	[1820]	
251	[2680]	
256	[2730]	
263	[2730]	
347	[3640]	
354	[3640]	

確定(G) 取消(C)

<追加・削除メニュー>
※数値入力後、該当ボタンをクリック

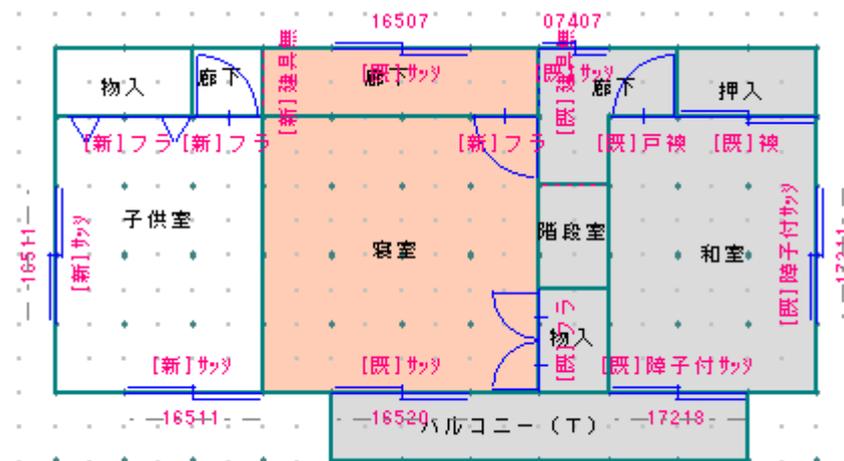
(W)
No. W追加
開口幅 mm W削除

(H)
No. H追加
H削除

サッシNo. の **参** をクリックすると、登録されているサッシNo.が表示されます。WとHを選択し、**確定** をクリックします。登録されているサッシNo.から入力することができます。

登録にないサッシNo.を使う場合は、直接数値入力します。または追加で登録しておきましょう。

11. 入力した開口の建具種類とサッシNo.を表示する場合



開口移動 連窓区間 連続修正

サッシNo表示 建具種類表示

外観確認 建具種類決定条件

情報修正 削除 フェースクリア

実行 取消 終了

開口座標入力メニューの **サッシNo表示** **建具種類表示** をクリックします。チェックを入れると、サッシNo.と建具種類が座標画面に表示されます。

4-4 開口入力

12. (自動決定) 戸/ドアと建具種類決定条件

開口座標入力

建具種類: (自動決定) 戸/ドア

開口形式: 引違

建具選択

- 窓サッシ
- 障子付サッシ
- 2重サッシ
- サッシ戸
- (自動決定) 戸/ドア
- フラッシュ戸
- フラッシュ戸規格
- パネル戸
- パネル戸規格
- ガラス戸
- ガラス戸規格
- 障子
- 障子規格
- 戸換
- 戸換規格
- 襖
- 襖規格
- 上端:
- 下端:
- 欄間・袖:
- FDタイプ:
- 窓手摺:
- 雨戸:
- 窓格子:
- シャッター:
- 花台:
- モール:
- 枠:

壁付指示 吊元変更 方向点変更

開口移動 連続区間 連続修正

サッシNo表示 建具種類表示

外観確認 **建具種類決定条件**

情報修正 削除 フェースツア

実行 取消 終了

建具種類自動決定条件

【建具種類自動決定条件一覧】

部屋1	部屋2	建具種類	建具種類
和室	踏込	戸換	戸換
和室	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)茶の間	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)居間	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)客間	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)広間	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)茶室	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)特定寝室	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)主寝室	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
床の間	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
書院	広縁系	障子付サッシ	障子付サッシ
書院	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
押入	広縁	フラッシュ戸	フラッシュ戸
押入	(注)和室(大壁)	襖	襖
洋室系	洋室系	フラッシュ戸	フラッシュ戸
床脇室	障子	障子	障子
押入(天)	フラッシュ戸	フラッシュ戸	フラッシュ戸
吊押入	フラッシュ戸	フラッシュ戸	フラッシュ戸
和室系	障子	障子	障子
物入	フラッシュ戸	フラッシュ戸	フラッシュ戸

和室 踏込 戸換 戸換

(条件の追加・修正・削除メニュー)

追加 ※追加: 追加ボタン ⇒ 条件設定 ⇒ 実行ボタン

修正 ※修正: 条件を選択 ⇒ 修正ボタン ⇒ 条件設定 ⇒ 実行ボタン

削除 ※削除: 条件を選択 ⇒ 削除ボタン

保存 取消

建具種類で **(自動決定) 戸/ドア** を選択すると建具の種類を自動的に判断します。どの建具を使用するかは **建具種類決定条件** で設定することができます。

13. 入力した開口を移動する場合

開口座標入力

建具種類: 窓サッシ

開口形式: 引違い-2

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo:

【開口部】

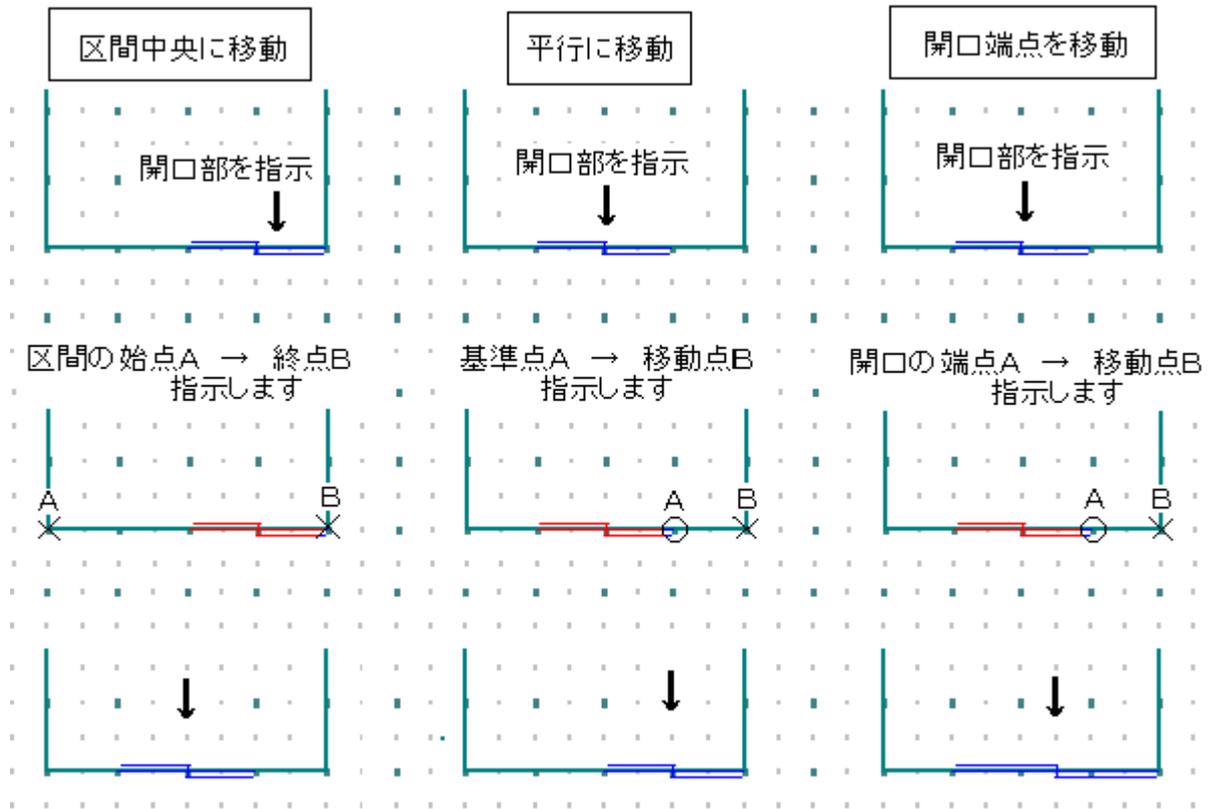
- 区間中央に移動
- 平行に移動
- 開口端点を移動

【連窓区間】

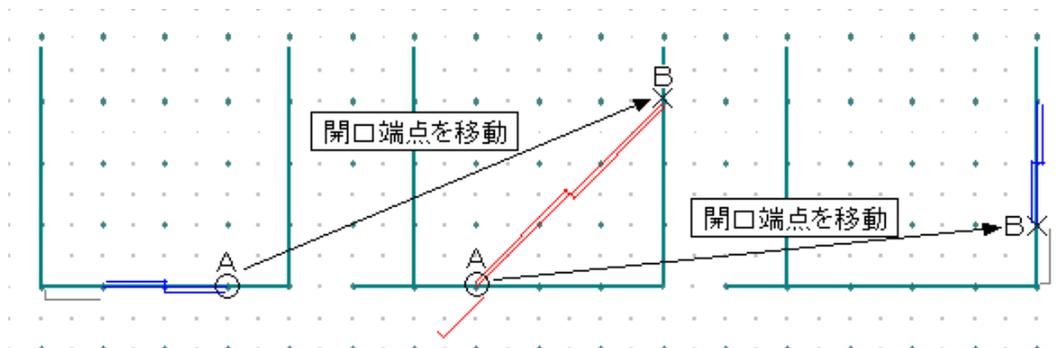
- 区間中央に移動
- 平行に移動

開口移動 をクリックします。
区間中央に移動 **平行に移動** **開口端点を移動** から選択します。
基準点 **移動点** をクリックします。

4-4 開口入力



※組み合わせによって自由に移動が可能です。



移動した開口の位置がよければ
 はい をクリックします。

4-4 開口入力

14. 入力取消



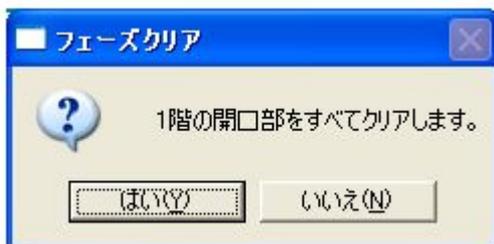
開口座標入力メニューの
取消 をクリックします。
再度 1 点目からの入力になります。

15. 入力した開口を削除する場合



開口座標入力メニューの
削除 をクリックします。
削除する開口の線上をクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

16. 入力した開口を全て削除する場合



開口座標入力メニューの
フェーズクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の開口が全て消えます。

4-4 開口入力

17. 入力した開口の情報を確認・修正する場合

開口情報修正

本体: 新設 取替 既存

建具種類: 窓サッシ

開口形式: 上げ下げ

サッシNo: 07413 (統一5桁)

欄間袖タイプ: なし

上端: 2000

下端: 700

FDXタイプ: なし

窓手摺: なし

雨戸: なし

窓格子: なし

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠: 四方枠有

造作拾い

建具記号:

壁付指示 吊元変更 方向点変更

該当数: 1 ← →



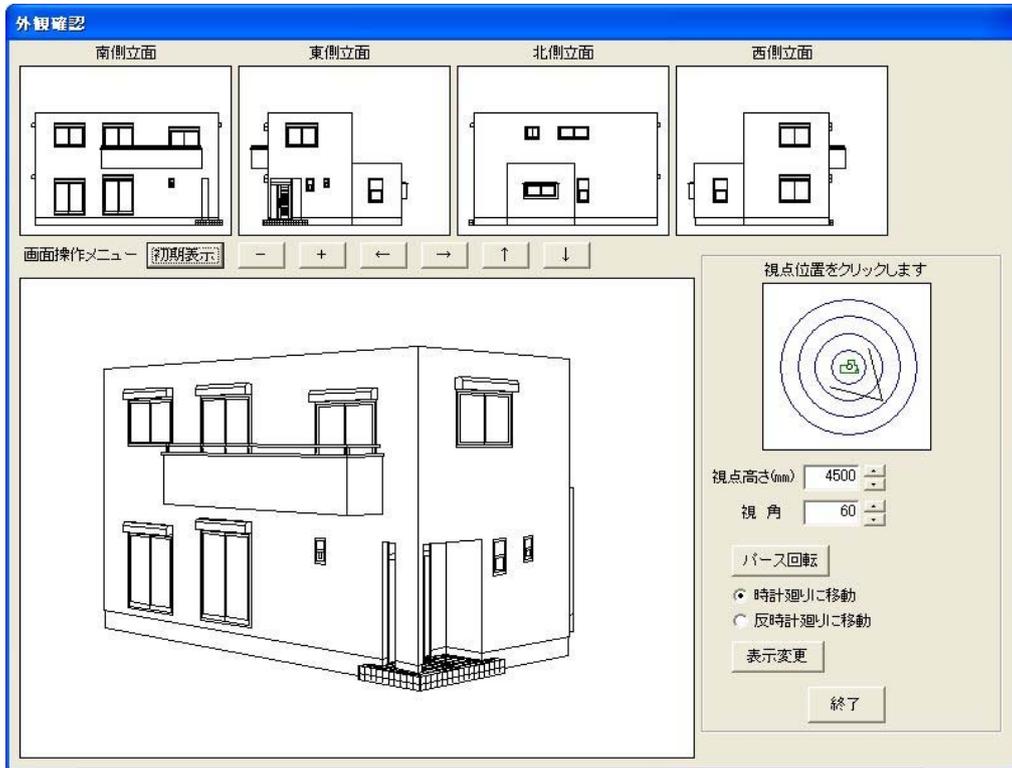
開口座標入力メニューの
情報修正 をクリックします。
確認・修正する開口の線上をクリックします。
左記のメニューが表示されます。
新設・既存
建具種類・開口形式・上端・下端・他の情報が
確認・修正できます。

18. 外観を確認しましょう

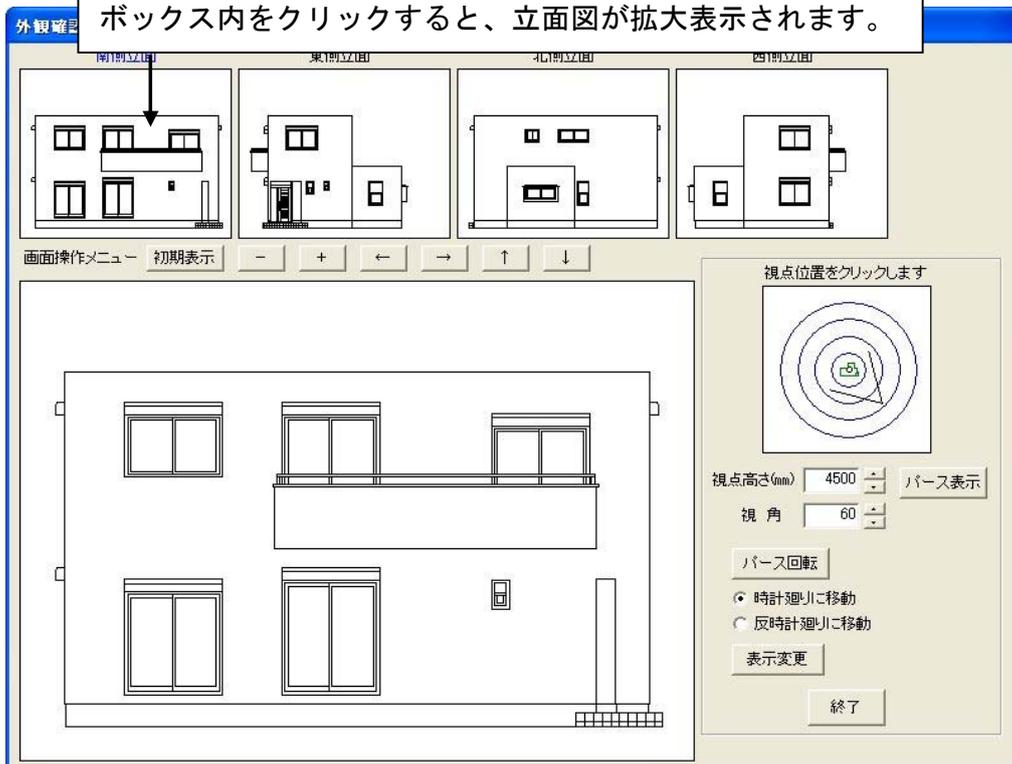
開口座標入力メニューの
外観確認 をクリックします。
東西南北の立面図とパースが表示されます。

4-4 開口入力

時計廻りに移動 又は、反時計廻りに移動 を選択し、**パース回転** をクリックします。パースが360度回転します。**回転停止** をクリックすると止まります。パースの **拡大(+)** **縮小(-)** **移動(←→↑↓)** ができます。視点位置や高さを変更することで、開口がきちんと入力できているか、確認することができます。



ボックス内をクリックすると、立面図が拡大表示されます。

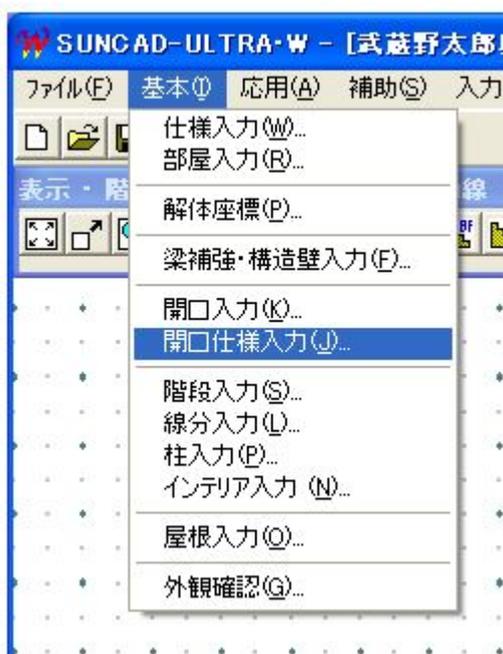


4-5 開口仕様入力



- ・ 開口仕様入力で指示しないとサッシの単価は歩掛で積算されます。
- ・ 開口仕様入力を行うと仕様を選択した内容が優先されて積算されます。

1. 基本のプルダウンメニューより **開口仕様入力** を選択します



【開口仕様入力メニュー】

個別入力 連続入力
 積算する 積算しない

新設 取替 既存

仕様選択1	仕様選択2	仕様選択3
新替		
建具本体	<input type="checkbox"/>	選択
ガラス	<input type="checkbox"/>	選択
雨戸	<input type="checkbox"/>	選択
戸箱鏡板	<input type="checkbox"/>	選択
窓手摺	<input type="checkbox"/>	選択
面格子	<input type="checkbox"/>	選択
花台	<input type="checkbox"/>	選択
シャッター付	<input type="checkbox"/>	選択
開口モール	<input type="checkbox"/>	選択
障子本体	<input type="checkbox"/>	選択
建具金物	<input type="checkbox"/>	選択
規格枠	<input type="checkbox"/>	選択

↑水色の項目の入力が有効です

[明細項目名] / [仕様名称] 仕様削除

建具本体拾い出し方法

建具種類:

※木製建具・シャッターの場合、拾い出し方法の変更ができます

1. 数量算出方法

2. 単価算出方法

3. 単価枚数換算

サッシNo表示 該当数:

建具種類表示

※ ◎が付いている開口部：仕様指示あり
 ※ ×が付いている開口部：積算しない

4-5 開口仕様入力

2. 台所の建具本体を開口仕様入力しましょう

開口仕様入力

個別入力 連続入力

積算する 積算しない

新設 取替 既存

仕様選択1 仕様選択2 仕様選択3

新替

<input checked="" type="checkbox"/>	建具本体	選択	212	-
<input type="checkbox"/>	ガラス	選択	253	-
<input type="checkbox"/>	雨戸	選択	235	-
<input type="checkbox"/>	戸箱鏡板	選択	239	-
<input type="checkbox"/>	窓手摺	選択	286	-
<input type="checkbox"/>	面格子	選択	287	-
<input type="checkbox"/>	花台	選択	288	-
<input type="checkbox"/>	シャッター付	選択	252	-
<input type="checkbox"/>	開口モール	選択	156	-
<input type="checkbox"/>	障子本体	選択	246	-
<input checked="" type="checkbox"/>	建具金物	選択	251	-
<input type="checkbox"/>	規格枠	選択	74	-

↑水色の項目の入力が有効です

[明細項目名] / [仕様名称] 仕様削除

上げ下げ窓

上げ下げ窓

建具本体拾い出し方法

建具種類:

※木製建具・シャッターの場合、拾い出し方法の変更ができます

仕様選択 - 建具本体

コード 明細工事項目 仕様名称:

212-12 上げ下げ窓 07413

明細No	明細工事項目名	明細枝番	仕様名
212	上げ下げ窓	04	03609
213	開きサッシ	05	03611
214	片引サッシ	06	03613
215	連窓サッシ	07	06009
216	三角型出窓	08	06011
217	三角型出窓FIX	09	06013
218	角型引違い出窓	10	07409
219	台形袖開き出窓	11	07411
220	台形引違い出窓	12	07413

実行(Q) 削除(D) 取消(C)

下地1 534-11 サッシ取付手間

下地2

下地3

台所の東側の窓（上げ下げ）を選択します。
建具本体 の **選択** をクリックします。

仕様選択の画面が表示されます。

仕様名より **07413** を選択します。

実行 をクリックします。

選択した仕様の単価で見積計算されます。

4-5 開口仕様入力

3. LDの建具の取外し手間を指示しましょう

開口仕様入力

個別入力 連続入力

積算する 積算しない

新設 取替 既存

仕様選択1 仕様選択2 **仕様選択3**

サッシ取付	<input type="checkbox"/>	選択	255 -
サッシ組立調整	<input type="checkbox"/>	選択	256 -
サッシ取外手間	<input type="checkbox"/>	選択	257 -
(木)建具取付	<input type="checkbox"/>	選択	258 -
(木)取外手間	<input checked="" type="checkbox"/>	選択	259 -
(木)処分費	<input type="checkbox"/>	選択	260 -
建具建付調整	<input type="checkbox"/>	選択	305 -

↑水色の項目の入力が有効です

明細項目名 / [仕様名称] 仕様削除

戸襖

戸襖

建具本体捨出し方法

建具種類: 戸襖

※木製建具・シャッターの場合、捨出し方法の変更ができます

仕様選択 - (木)取外し手間

コード 明細工事項目 仕様名称:

259-01 木製建具外し手間

明細No	明細工事項目名	明細枝番	仕様名
259	木製建具外し手間	01	
260	木製建具処分費	02	小型H1000程度
261	内部塗装	03	中型H1800程度
262	外部塗装	04	大型H2000程度
263	塗装タッチアップ費		
271	矢切換気		
272	軒裏換気孔		
273	換気レジスター		
274	ウェザーカバー		

実行(Q) 削除(D) 取消(C)

下地1 534-06 建具取付手間

下地2

下地3

この戸襖は以前サッシだったところで、取り外し手間を指示します。

DKの戸襖を選択します。

仕様選択3 のタブをクリックします。

(木)取外し手間 の **選択** をクリックします。

仕様選択の画面が表示されます。

4-5 開口仕様入力

仕様選択 - (木)取外手間

コード: 257-03 明細工事項目: サッシ関連外し手間 仕様名称: 中型サッシ

明細No	明細工事項目名	明細枝番	仕様名
255	サッシ取付費	01	
256	サッシ調整費	02	小型サッシ
257	サッシ関連外し手間	03	中型サッシ
258	木製建具取付手間	04	大型サッシ
259	木製建具外し手間	05	玄関開き戸
260	木製建具処分費	06	玄関引き戸
261	内部塗装	07	勝手戸
262	外部塗装	08	サッシ戸
263	塗装タッチアップ費		

実行(G) 削除(D) 取消(C)

下地1 534-11 サッシ取付手間
下地2

以前木製建具であったならそのまま中型を選択しますが以前サッシだったので、スクロールバーを上げ257 サッシ関連外し手間 を選択します。
03 中型サッシ を選択します。
実行 をクリックします。

4. LDの建具の網戸の網の張替を指示しましょう

開口仕様入力

個別入力 連続入力
積算する 積算しない
新設 取替 既存

仕様選択1	仕様選択2	仕様選択3
新替		
網戸	<input type="checkbox"/> 選択	299 -
網のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 選択	300 -
換気框	<input type="checkbox"/> 選択	273 -
障子紙貼	<input type="checkbox"/> 選択	282 -
障子紙貼替	<input type="checkbox"/> 選択	301 -
襖紙	<input type="checkbox"/> 選択	302 -
塗装	<input type="checkbox"/> 選択	261 -
灰汁洗い	<input type="checkbox"/> 選択	303 -
サッシ外壁補修	<input type="checkbox"/> 選択	554 -
サッシ下地造作	<input type="checkbox"/> 選択	555 -
断熱内窓	<input type="checkbox"/> 選択	556 -
建具下地造作	<input type="checkbox"/> 選択	558 -

↑水色の項目の入力が有効です

[明細項目名] / [仕様名称] 仕様削除

LDのサッシの網戸の網を張替ます。
LDの南側の窓サッシを選択します。

仕様選択2 のタブをクリックします。
網のみ にチェックをいれます。

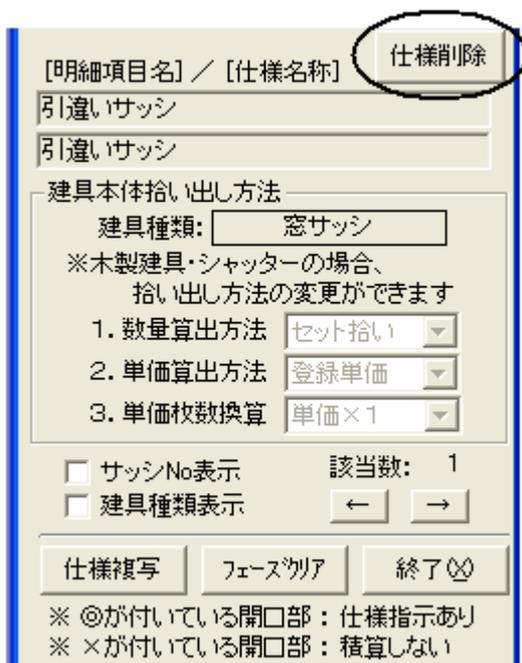
4-5 開口仕様入力

5. データ更新・保存



開口仕様入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

6. 入力した開口仕様を削除する場合



削除する開口の線上をクリックします。
色が変わります。

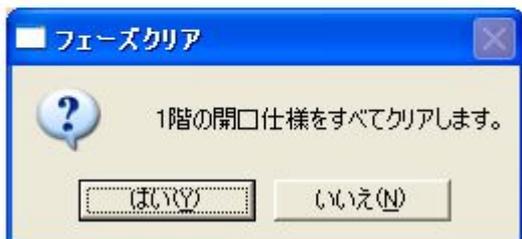
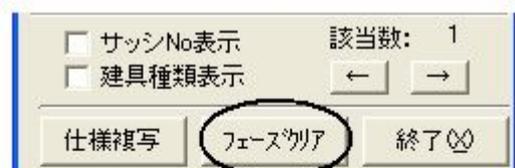
開口仕様入力メニューの 仕様削除 を
クリックします。

下記の画面が表示されます。



はい をクリックします。

7. 入力した開口仕様を全て削除する場合



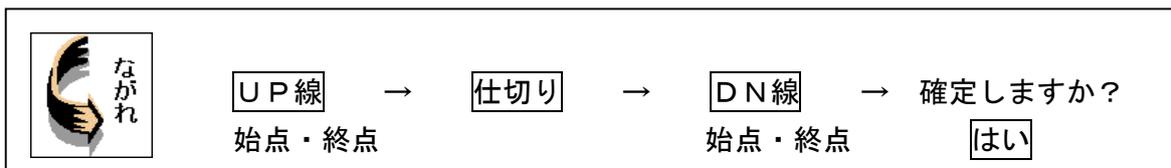
開口仕様標入力メニューの
フェーズクリア をクリックします。

左記の画面が表示されます。

はい をクリックします。

入力している階の開口仕様が全て
消えます。

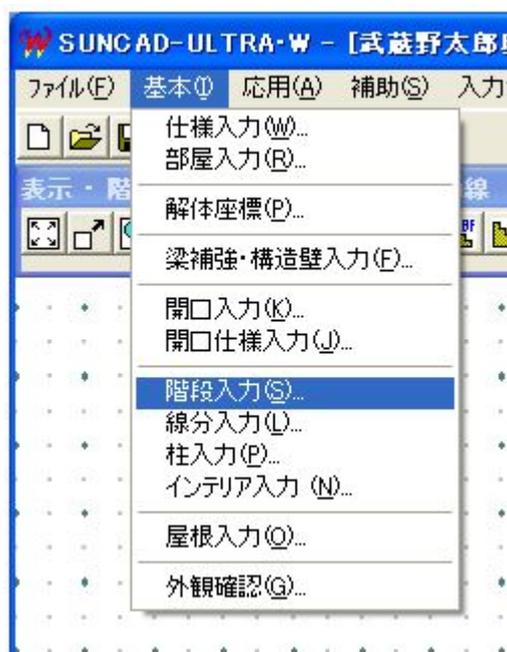
4-6 階段入力



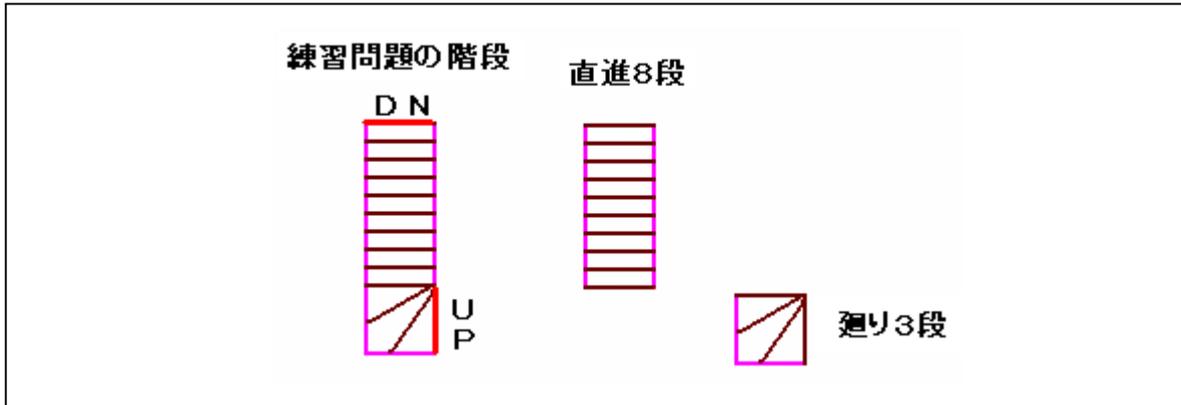
- ・内部階段（標準）は必ず下の階で入力します。
- ・1階～2階の階段は1階で入力、2階～3階の階段は2階で入力します。
- ・階段入力にはいると、入力階の階段室の間仕切と上階の階段室の間仕切が重なって違う色で表示されます。

1階部分 と 2階部分

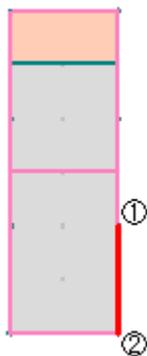
1. 基本のプルダウンメニューより **階段入力** を選択します



4-6 階段入力



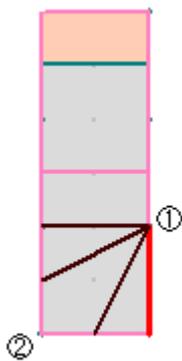
2. UP線を入力しましょう



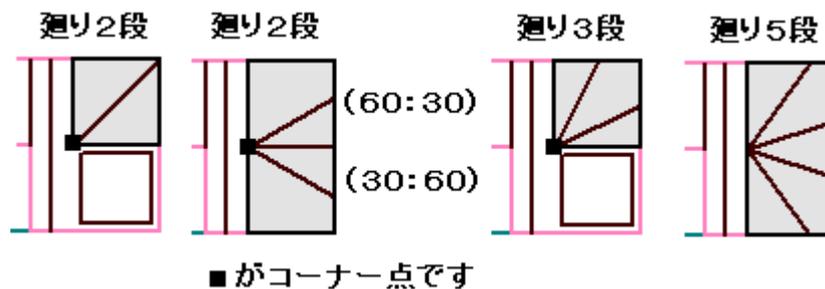
階段入力メニューの **UP線** を
クリックします。
①→②とクリックします。

3. 仕切りを入力しましょう

1) 廻り3段

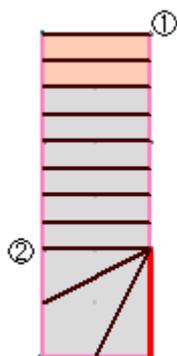


仕切りの選択肢より
廻り3段 をクリックします。
①→②と対角にクリックします。
廻りの場合はコーナー点が始点です。
但し、廻り5段は四角で入力します。



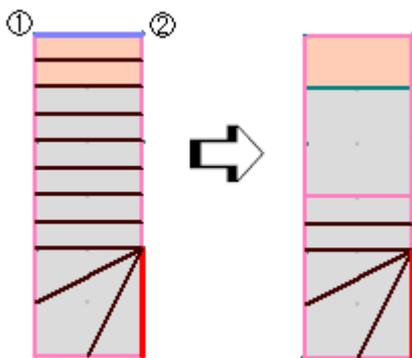
4-6 階段入力

2) 直進8段



仕切りの選択肢より
直進8段 をクリックします。
①→②と対角にクリックします。

4. DN線を入力しましょう



階段入力メニューの **DN線** を
クリックします。

①→②とクリックします。

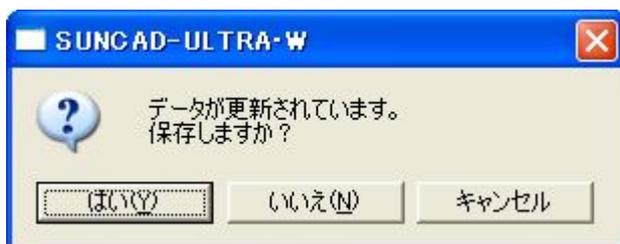
下記の画面が表示されます。



はい をクリックします。

入力階の仕切のみ表示されます。

5. データ更新・保存



階段入力メニューの

終了 をクリックします。

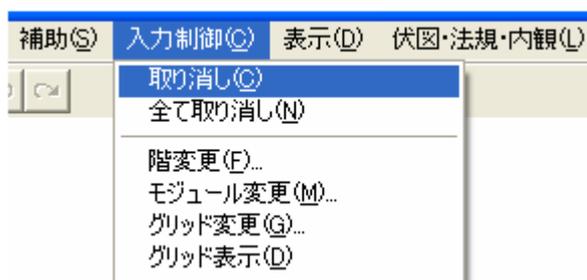
左記の画面が表示されます。

はい をクリックします。

データが保存されます。

4-6 階段入力

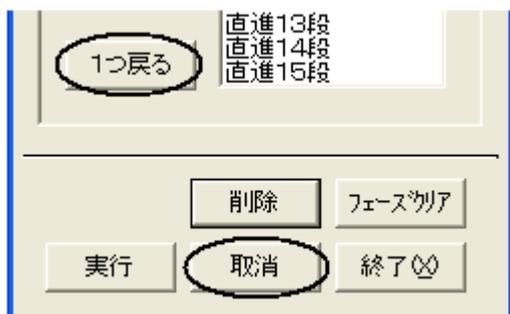
6. 入力取消



入力制御 のプルダウンメニューより **取り消し** を選択します。
再度 1 点目からの入力になります。

階段入力メニューの **取消** をクリックします。
再度UP線からの入力になります。

階段入力メニューの **1つ戻る** をクリックします。
1つ前の仕切に戻ります。



7. 入力した階段を削除する場合



階段入力メニューの **削除** をクリックします。
削除する階段の中をクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

8. 入力した階段を全て削除する場合



階段入力メニューの **フェーズクリア** をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の階段が全て消えます。



4-7 線分入力

この物件では

袖壁・たれ壁	(玄関ポーチ土間)
階段手摺	(階段室)
框線	(玄関)
壁仕上変更	(ホール・寝室)

を入力します

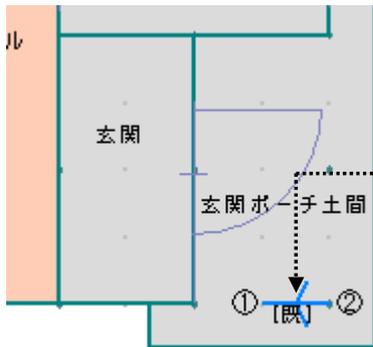
1. 基本のプルダウンメニューより **線分入力** を選択します

【線分座標入力メニュー】



4-7 線分入力

2. 袖壁入力



線分座標入力メニューの

袖壁 をクリックします。

画面下に 始点・終点を入力して下さい。
と表示されます。

①→②とクリックします。

新設の袖壁か既存の袖壁か選択します。

(袖壁 高さ指示)

区分

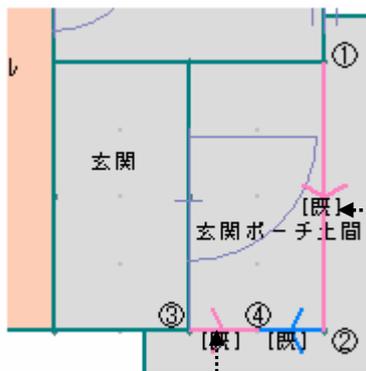
新設 既存

上端指示:

下端指示:

始・終点高さ: 水平タイプ
 勾配タイプ

3. たれ壁入力



線分座標入力メニューの

たれ壁 をクリックします。

画面下に 始点・終点を入力して下さい。
と表示されます。

①→②とクリックします。

下端指示 に と入力します。

新設のたれ壁か既存のたれ壁か選択します。

(たれ壁 高さ・R指示)

区分

新設 既存

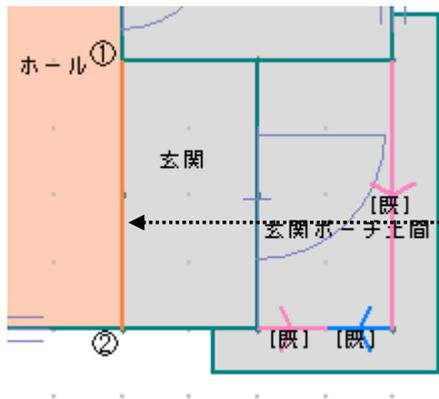
下端指示:

R付情報: Rなし
 両端R付き
 円弧 R

同じ要領で、片方のたれ壁 (③→④) を
入力します。

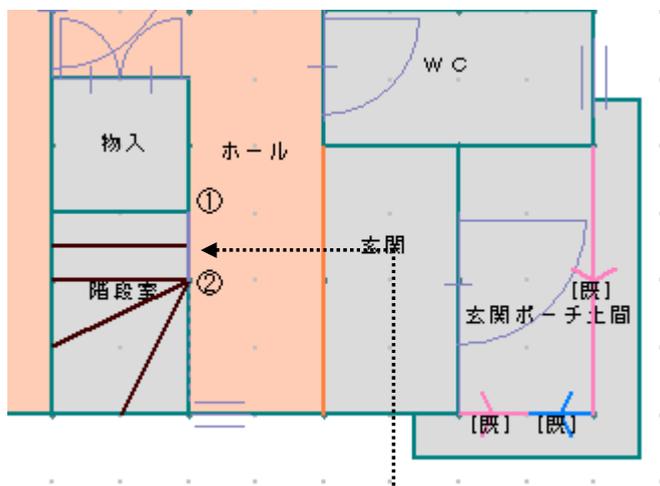
4-7 線分入力

4. 框線入力



線分座標入力メニューの
框線 をクリックします。
画面下に 始点・終点を入力して下さい。
と表示されます。
①→②とクリックします。

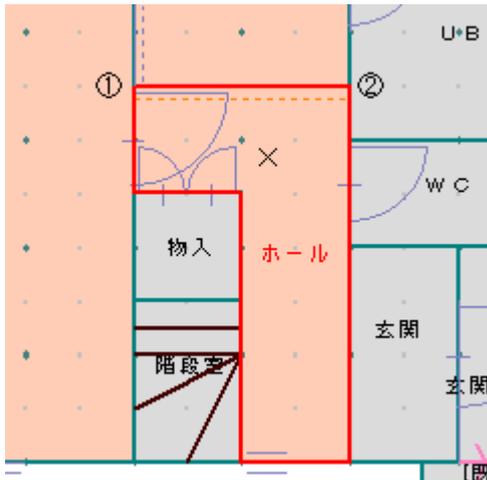
5. 階段手摺入力



線分座標入力メニューの
階段手摺 をクリックします。
画面下に 始点・終点を入力して下さい。
と表示されます。
①→②とクリックします。

4-7 線分入力

6. 壁仕上変更入力



洗面所の建具撤去後

枠内部（建具枠高さまで）壁を施工します。

線分座標入力メニューの **壁仕上変更** をクリックします。

画面下に **始点・終点**を入力して下さい。
と表示されます。

①→②とクリックします。

画面下に **方向点**を入力して下さい。
と表示されます。

壁仕上を変更したい壁方向×をクリック
します。

上端指示：2000 と入力します。

(壁仕上変更 高さ指示)

区間変更 腰壁変更(全周)

上端指示:

下端指示:

壁仕上変更材が入力されていません。
入力部屋の仕上情報

壁変更 壁 床 天井

壁仕上変更 - **仕様選択**

仕様選択 をクリックします。

下記の画面が表示されます。

仕上材を選択します。

例 172-02 選択後

実行 をクリックします。

仕様選択 - 壁仕上変更

コード 172-02 明細工事項目 壁クロス(内装) 仕様名称: ビニールクロス 材・工

明細No	明細工事項目名	明細枝番	仕様名
157	下地処理	01	ビニールクロス 材・工
171	天井クロス(内装)	02	ビニールクロス 材・工
172	壁クロス(内装)	03	ビニールクロス 材・工
173	化粧天井材(内装)	04	防水ビニールクロス 材・工
174	左官(内装)	05	ジュラックロス 材・工
175	化粧壁材(内装)	06	ビニールクロス(軽鉄下地組み)
176	タイル(内装)	07	部分壁用
177	床板材(内装)	08	ビニールクロスのみ
178	カーペット(内装)	09	ビニールクロス 材・工

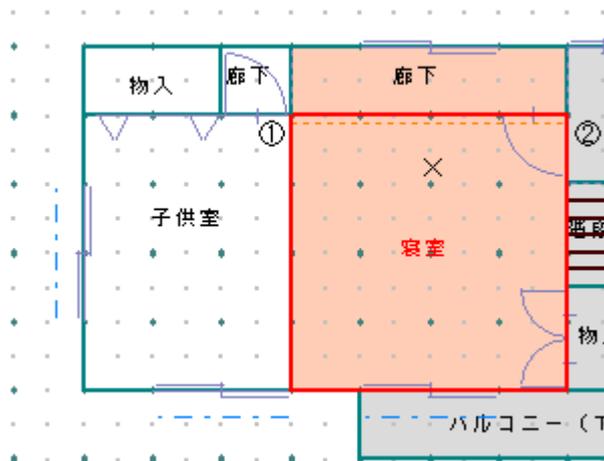
実行(G) 削除(D) 取消(C) 下地変更(S)

下地1 183-01 石膏ボード 910×1820×125mm

下地2

下地3

4-7 線分入力



子供室への廊下を寝室の一部を仕切って
寝室側の壁は仕切った壁のみ仕上げます。

①→②とクリックします。

画面下に 方向点を入力して下さい。
と表示されます。

画面下に 方向点を入力して下さい。
と表示されます。

壁仕上を変更したい壁方向×をクリック
します。

上端は変更しません。

(壁仕上変更 高さ指示)

区間変更 腰壁変更(全周)

上端指示: 2400
下端指示: 0

壁仕上変更材が入力されていません。
入力部屋の仕上情報

壁変更 壁 床 天井

壁仕上変更 0-0 仕様選択

仕様選択 をクリックします。

下記の画面が表示されます。

仕上材を選択します。

例 172-02 選択後

実行 をクリックします。

仕様選択 - 壁仕上変更

コード 172-02 明細工事項目 壁クロス(内装) 仕様名称: ビニールクロス 材・工

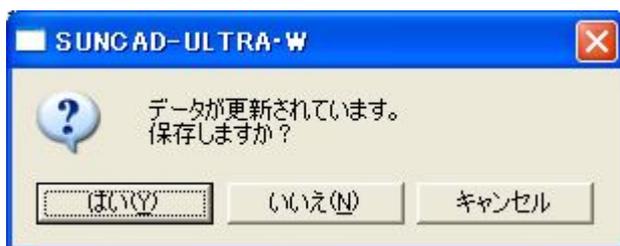
明細No	明細工事項目名	明細枝番	仕様名
157	下地処理	01	ビニールクロス 材・工
171	天井クロス(内装)	02	ビニールクロス 材・工
172	壁クロス(内装)	03	ビニールクロス 材・工
173	化粧天井材(内装)	04	防水ビニールクロス 材・工
174	左官(内装)	05	ジュラックロス 材・工
175	化粧壁材(内装)	06	ビニールクロス(軽鉄下地組み)
176	タイル(内装)	07	部分壁用
177	床板材(内装)	08	ビニールクロスのみ
178	カーペット(内装)	09	ビニールクロス 材・工

実行(G) 削除(D) 取消(C) 下地変更(S)

下地1 183-01 石膏ボード 910×1820×125mm
下地2
下地3

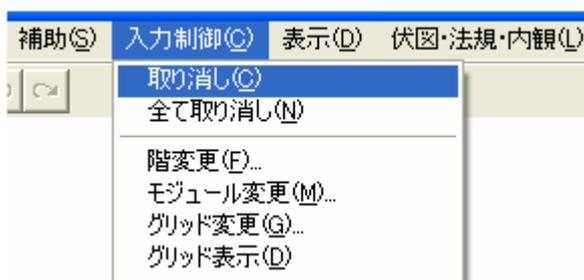
4-7 線分入力

7. データ更新・保存



線分座標入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

8. 入力取消



入力制御 のプルダウンメニューより
取り消し を選択します。
再度1点目からの入力になります。

9. 入力した線分を削除する場合



線分座標入力メニューより
削除するメニュー (袖壁等) を
クリックします。
削除 をクリックします。
削除する線分上をクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

10. 入力した線分を全て削除する場合



線分座標入力メニューより
全て削除するメニュー (袖壁等) を
クリックします。
フェーズクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の線分 (袖壁等) が全て消え
ます。

4-7 線分入力

1.1. 入力した線分の情報を確認・修正する場合



線分座標入力メニューより
確認・修正するメニュー（袖壁等）を
クリックします。
情報修正 をクリックします。
確認・修正する線分上をクリックします。
情報が表示され確認・修正することが
できます。
修正終了をクリックします。

4-8 柱入力



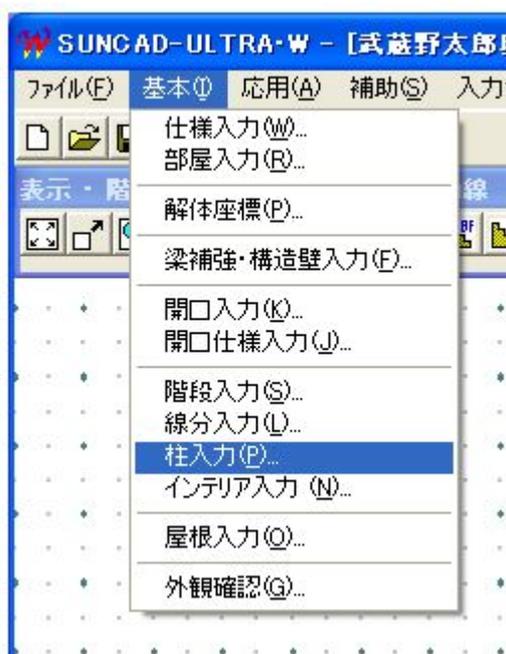
自動生成される柱の追加・変更・削除



- ・柱入力にはいると、柱が自動生成されます。
- ・部屋区分から判断し、既存柱・新設柱
大壁・真壁から判断し、化粧柱・非化粧柱を自動生成します。
- ・既存の柱には×印が表示されます。
- ・既に入っている柱の上から、再入力することで新しい柱に置換えられます。
- ・柱入力後に柱区分を変更することも可能です。

1. 基本のプルダウンメニューより **柱入力** を選択します

【柱入力メニュー】



柱入力

区分
 新設柱 既存柱

種類
 管柱 半柱 芯半柱 床柱
 F1F2通柱 F2F3通柱 B1F1通柱

化粧
 非化粧 化粧 塗込柱

形状
 角 丸

柱受け
 無 有

方向点付 (入力方法)
 通常入力
 開口端点を除く
 開口端点のみ

2点入力

柱区分(新設・既存)の変更

柱直下率計算

柱再自動生成 化粧・非化粧再設定

新設柱のみ表示 下階の柱表示

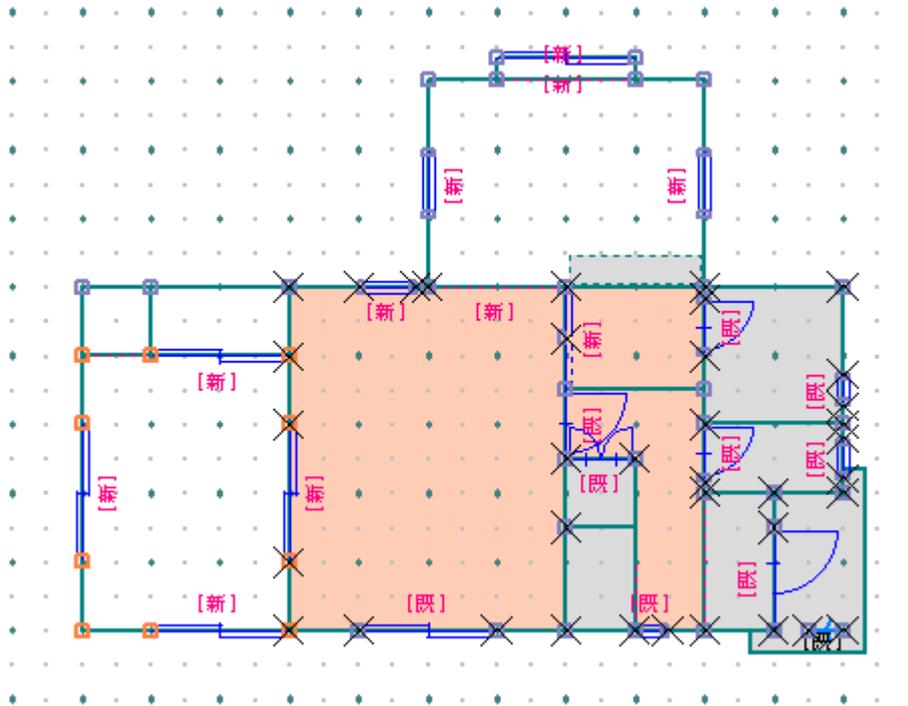
削除 フェースクリア

実行 取消 終了(ⓧ)

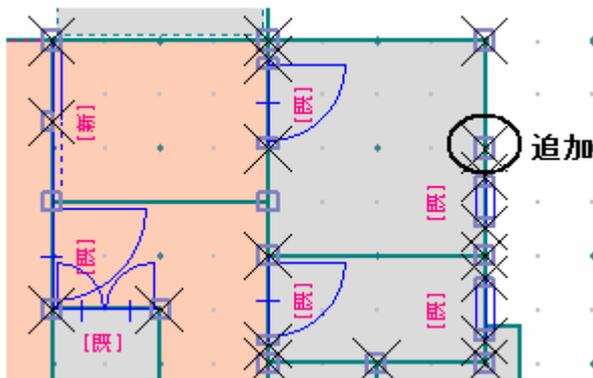
4-8 柱入力

下記の画面は自動生成された柱です。

柱の追加・変更・削除をおこなってください。



2. 柱の追加



柱入力メニューの

区分 : 新設柱 既存柱

種類 : 管柱

化粧 : 非化粧

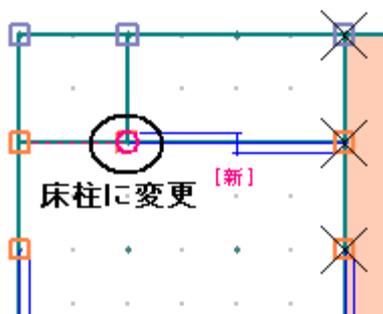
形状 : 角

柱受け : 無 をクリックします。

追加する柱の位置をクリックします。

3. 柱の変更

1) 管柱を床柱に変更しましょう



柱入力メニューの

区分 : 新設柱 既存柱

種類 : 床柱

化粧 : 化粧

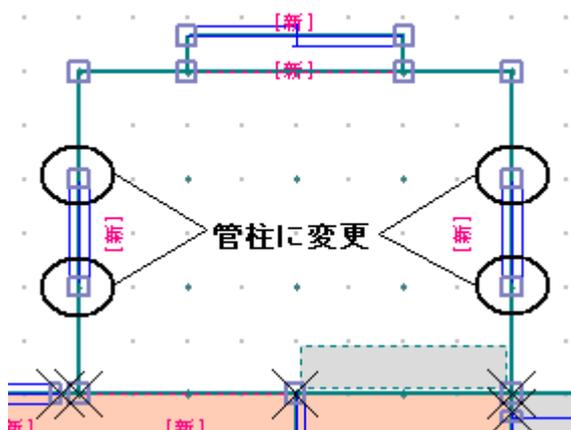
形状 : 丸

柱受け : 無 をクリックします。

床柱に変更する柱をクリックします。

4-8 柱入力

2) 半柱を管柱に変更しましょう



柱入力メニューの

区分：新設柱 既存柱

種類：管柱

化粧：非化粧

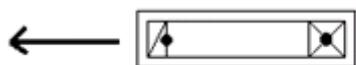
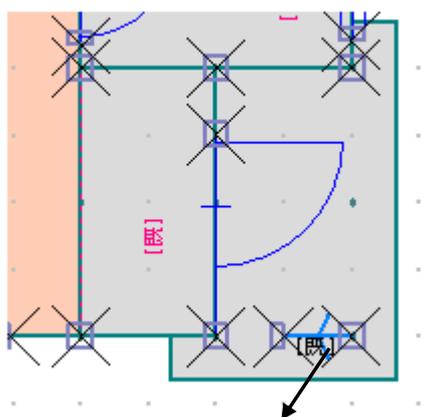
形状：角

柱受け：無 をクリックします。

管柱に変更する半柱をクリックします。

3) 管柱を半柱に変更しましょう

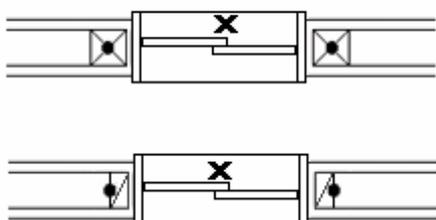
袖壁端部



← 半柱の方向点

● 柱位置

開口部端部



柱入力メニューの

区分：新設柱 既存柱

種類：半柱

化粧：非化粧

形状：角

柱受け：無 をクリックします。

半柱に変更する柱をクリックします。

画面下に 方向点をヒットして下さいと表示されます。

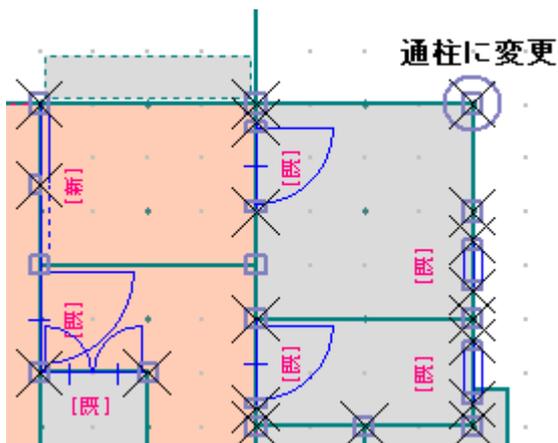
←の方向をクリックします。

方向は柱が半柱として残る方向をクリックします。

開口部の端部の柱は、開口部側の半分が残るので方向は内側の×印になります。

4-8 柱入力

4) 管柱を通柱に変更しましょう



柱入力メニューの

区分 : 新設柱 既存柱

種類 : F1 F2 通柱

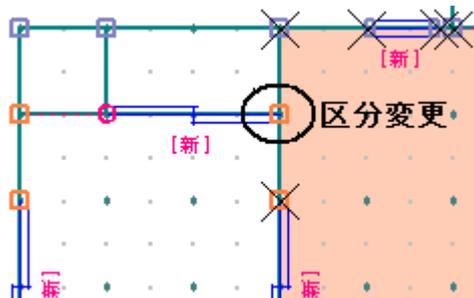
化粧 : 非化粧

形状 : 角

柱受け : 無 をクリックします。

通柱に変更する柱をクリックします。

4. 柱の区分変更



柱入力メニューの

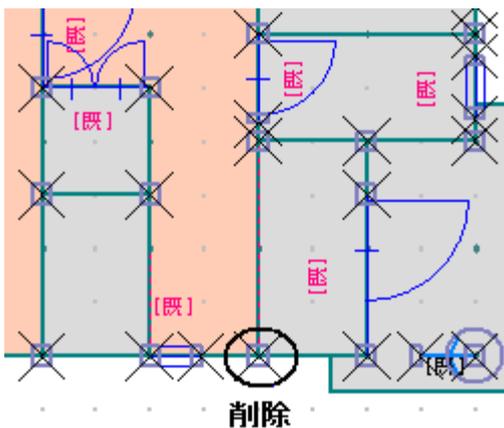
柱区分 (新設・既存) の変更 を

クリックします。

変更する柱の上をクリックします。

クリックするだけで区分が変わります。

5. 柱の削除



柱入力メニューの

削除 をクリックします。

削除する柱の上をクリックします。

色が変わります。

実行 をクリックします。

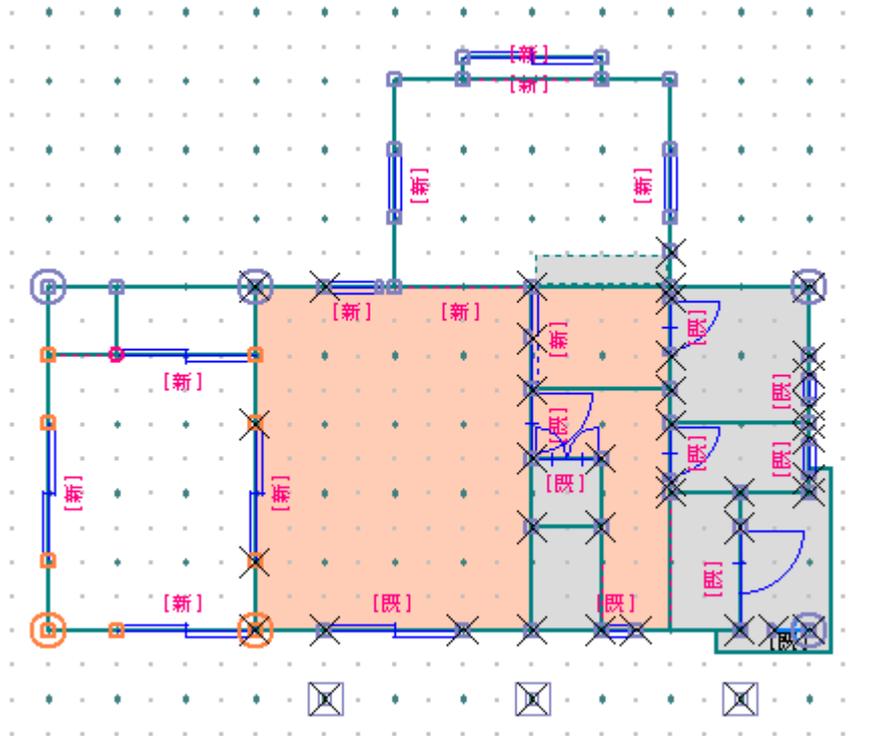
複数の指示が可能です。

4-8 柱入力

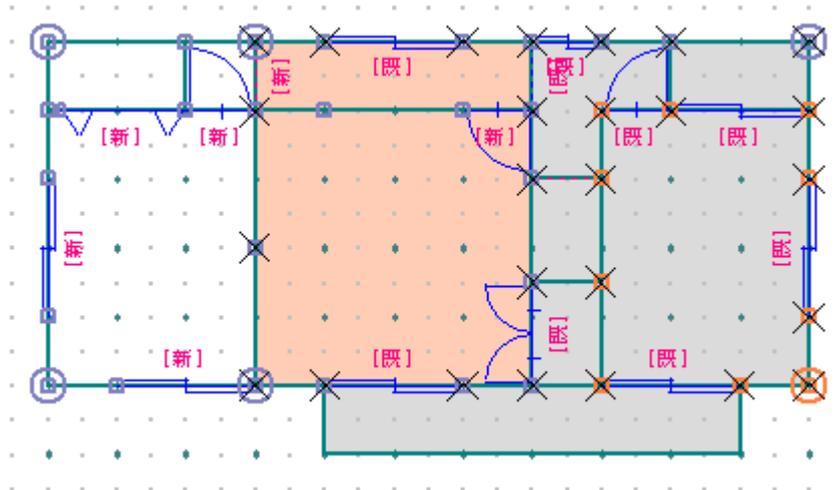
6. 残りの柱を入力しましょう

下記のように入力できましたか。

【1階】

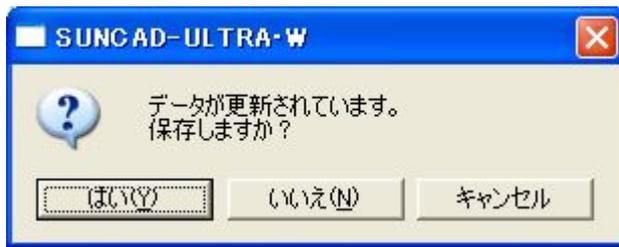


【2階】



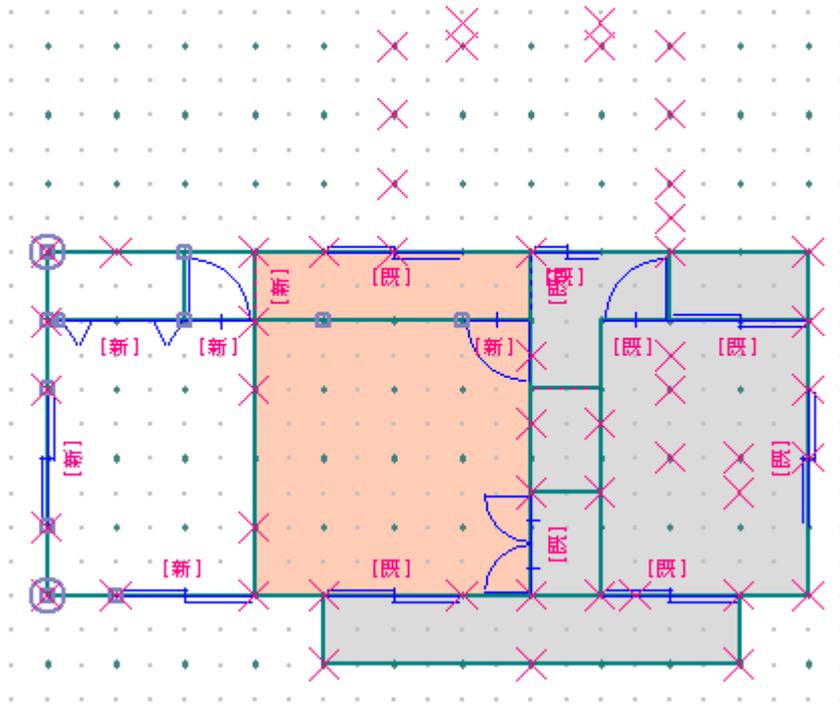
4-8 柱入力

7. データ更新・保存



柱入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

8. 柱の表示



柱入力メニューより
新設柱のみ表示 をクリックします。
チェックを入れると、積算される柱のみ
表示されます。

下階の柱表示 をクリックします。
チェックを入れると、下の階の柱を
見ながら入力できます。

4-8 柱入力

9. 入力した柱を全て削除する場合



柱入力メニューより

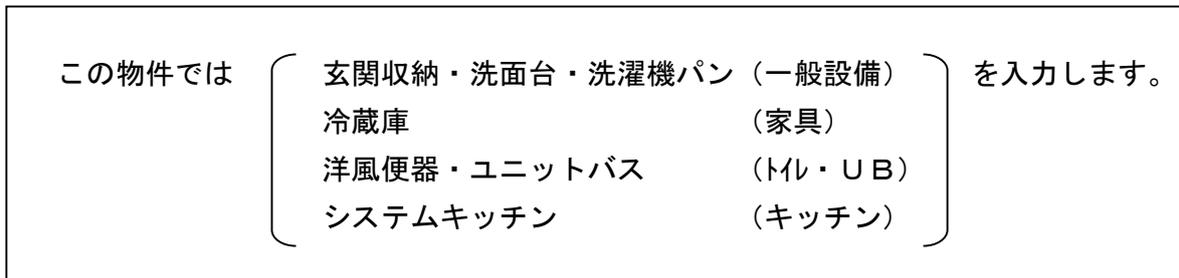
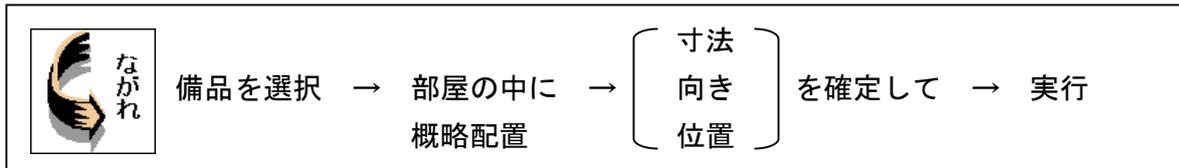
フェーズクリア をクリックします。

左記の画面が表示されます。

はい をクリックします。

入力している階の柱が全て消えます。

4-9 インテリア入力



1. 基本のプルダウンメニューより **インテリア入力** を選択します

【インテリア入力メニュー】

4-9 インテリア入力

2. システムキッチンを入力しましょう

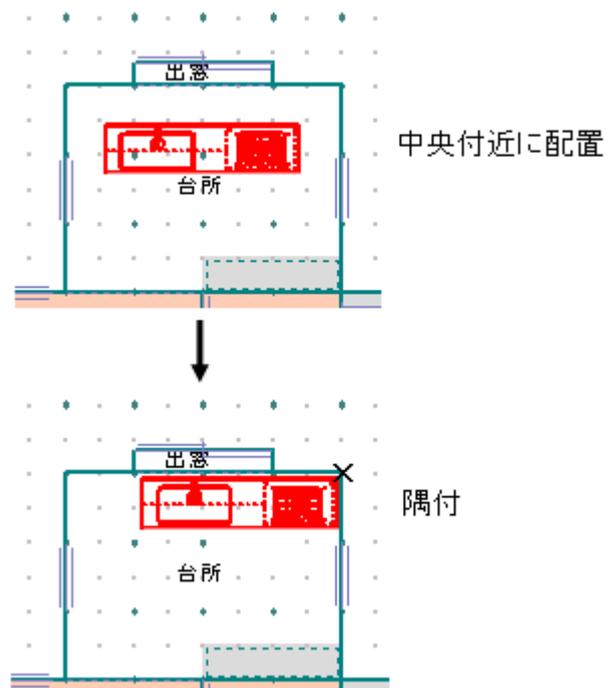


区分より **取替** をクリックします。
インテリア入力メニューの **参照** を
クリックします。
備品選択画面が表示されます。
キッチン をクリックします。
キッチンに登録されている備品が表示
されます。
システムキッチン I2550 左を選択します。
OK をクリックします。

システムキッチンの情報が表示されます。
座標画面上に「+」字カーソルと
システムキッチンの外枠が表示されます。
部屋（台所）の中の適当な位置に配置します。
2重線（フロント線）が前方向です。

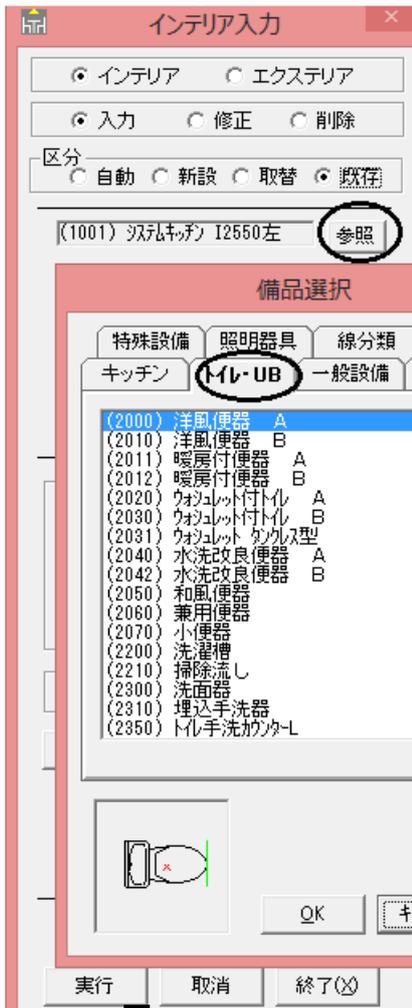
配置コマンドの **隅付** をクリックします。
隅付したい入隅×をクリックします。

実行 をクリックします。
色が変わり確定されます。



4-9 インテリア入力

3. 洋風便器を入力しましょう



区分より **既存** をクリックします。

インテリア入力メニューの **参照** をクリックします。

備品選択画面が表示されます。

トイレ・UB をクリックします。

衛生設備に登録されている備品が表示されます。

洋風便器 **A** を選択します。

OK をクリックします。

洋風便器の情報が表示されます。

座標画面上に「+」字カーソルと

洋風便器の外枠が表示されます。

部屋 (WC) の中の適当な位置に配置します。

2重線 (フロント線) が前方向です。

180度をクリックして回転させます。

配置コマンドの **壁中央** をクリックします。

中央に配置したい壁×をクリックします。

配置コマンドの **壁付** をクリックします。

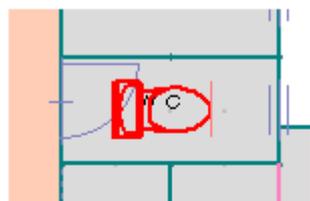
壁付する壁×をクリックします。

実行 をクリックします。

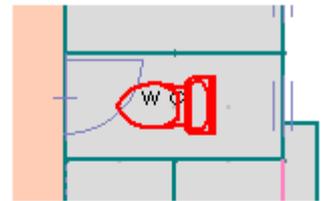
色が変わり確定されます。



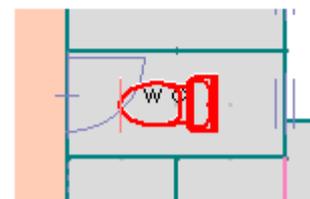
中央付近に配置



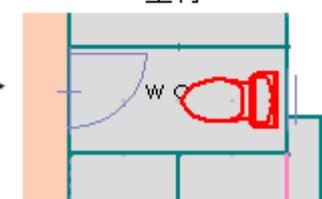
180度回転



壁中央

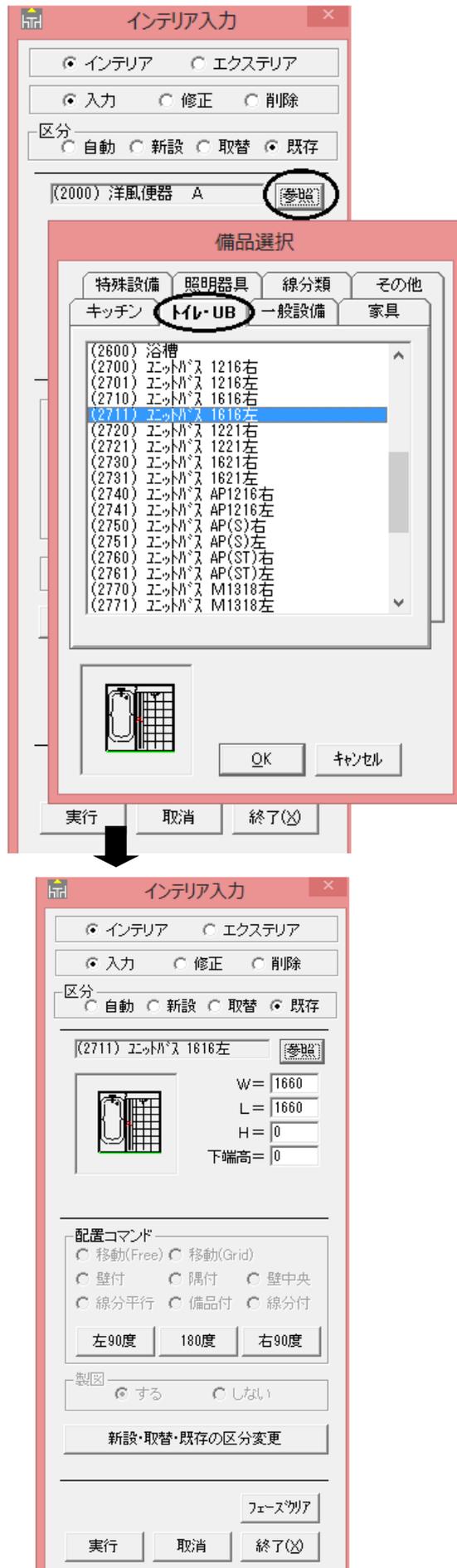


壁付



4-9 インテリア入力

4. ユニットバスを入力しましょう

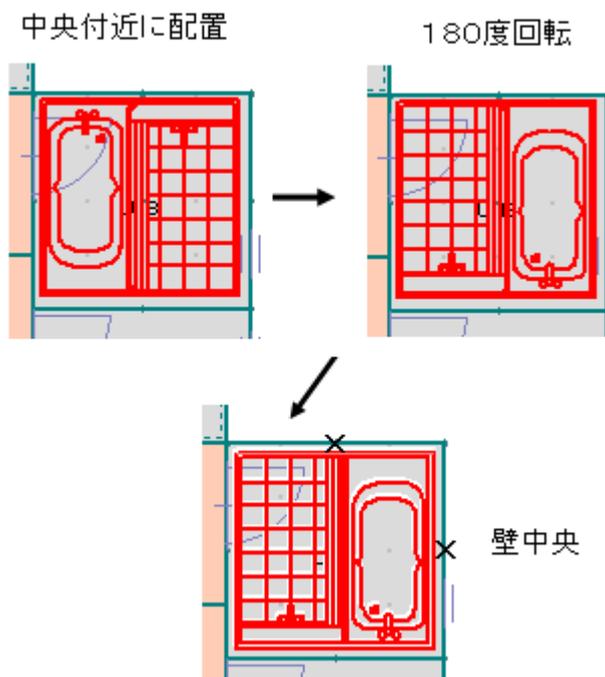


区分より **既存** をクリックします。
インテリア入力メニューの **参照** を
 クリックします。
備品選択画面が表示されます。
トイレ・UB の画面が表示されています。
ユニットバス 1616左 が表示されるまで
▼ をクリックします。
ユニットバス 1616左 を選択します。
OK をクリックします。

ユニットバスの情報が表示されます。
 座標画面上に「+」字カーソルと
 ユニットバスの外枠が表示されます。
 部屋（浴室）の中の適当な位置に配置します。
 2重線（フロント線）が前方向です。

180度をクリックして回転させます。
 配置コマンドの **壁中央** をクリックします。
 中央に配置したい壁×をクリックします。
 壁中央を縦・横2ヶ所の壁で行います。

実行 をクリックします。
 色が変わり確定されます。

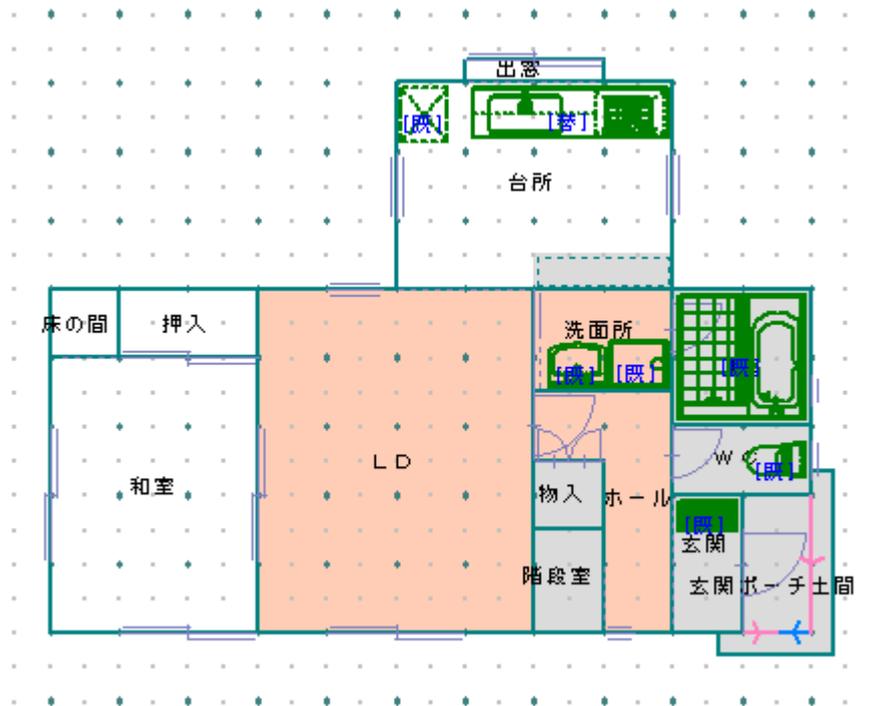


4-9 インテリア入力

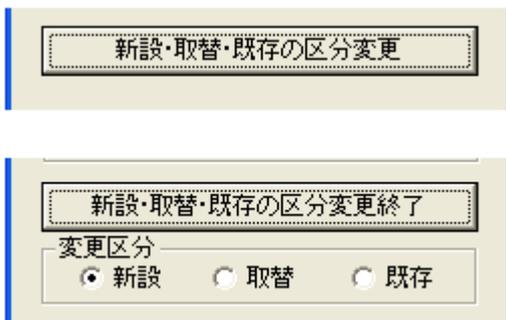
5. 残りの備品を入力しましょう

下記のように入力できましたか。

【1階】

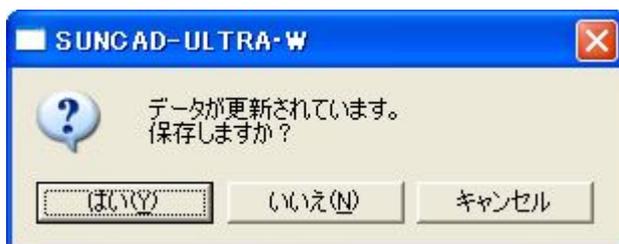


6. 区分変更



インテリア入力メニューの
新設・取替・既存の区分変更 を
クリックします。
左記の画面が表示されます。
変更区分より選択して、入力してある
インテリアをクリックします。

7. データ更新・保存



インテリア入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

4-9 インテリア入力

8. 入力取消



インテリア入力メニューの
取消 をクリックします。
再度配置することができます。

9. 入力した備品を削除する場合



インテリア入力メニューの
削除 をクリックします。
削除する備品の中をクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

10. 入力した備品を全て削除する場合



インテリア入力メニューの
フェーズクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の備品が全て消え
ます。

11. 入力した備品の情報を確認・修正する場合



インテリア入力メニューの
修正 をクリックします。
確認・修正する備品の中をクリック
します。
色が変わり情報が表示され確認・修正
することができます。
修正した後は 実行 をクリック
します。

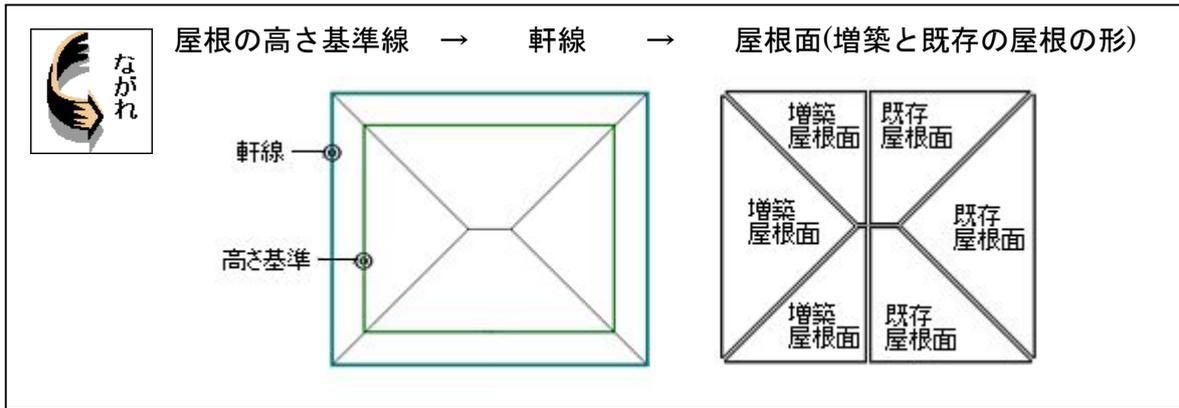
4-9 インテリア入力

12. 入力した備品を製図させたくない場合

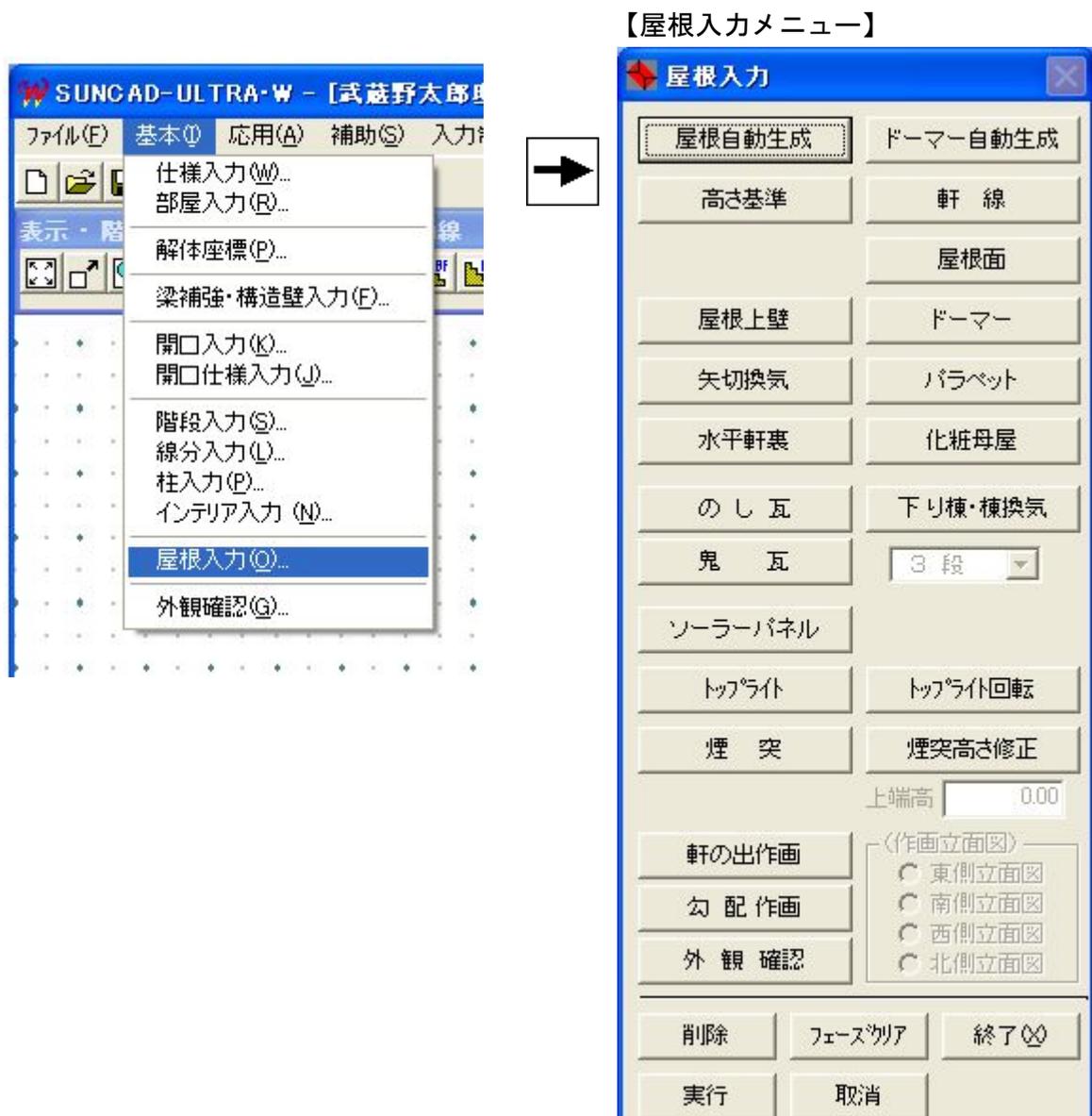


備品を配置した後に確定する前に
しない をクリックします。
または、修正からも変更ができます。

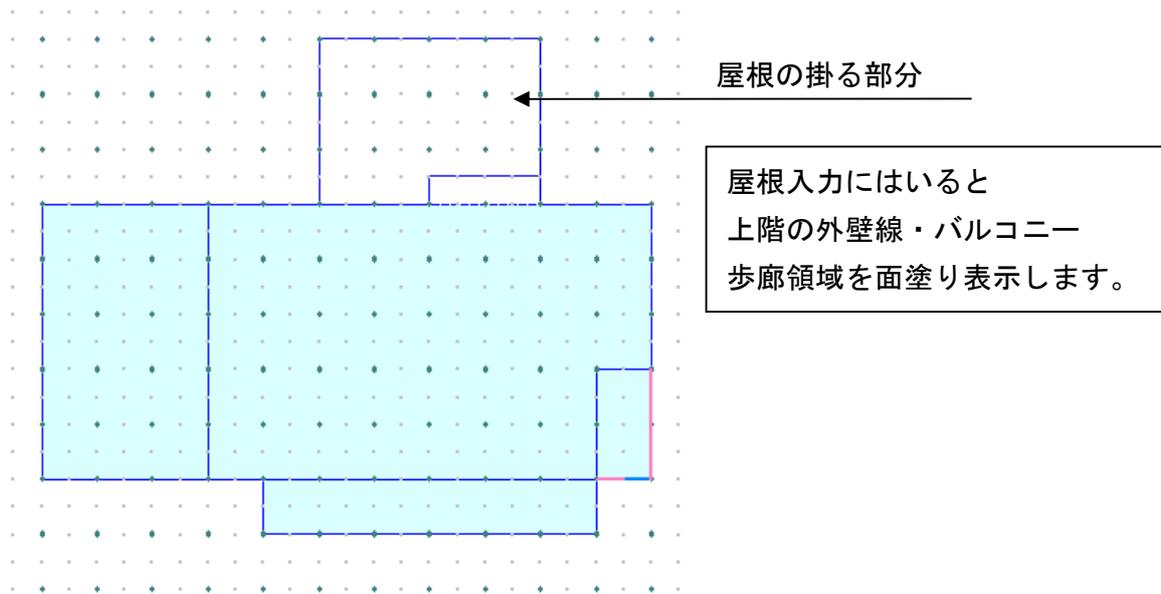
5 屋根入力



1. 基本のプルダウンメニューより **屋根入力** を選択します



5 屋根入力



2. 1階の高さ基準を入力しましょう



屋根入力メニューの **高さ基準** をクリックします。

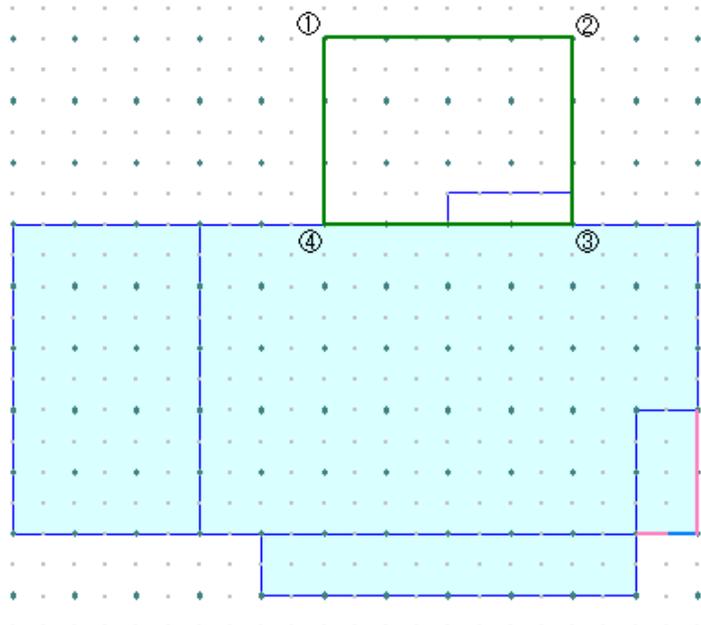
左記のメニューが表示されます。

軒高 をクリックします。

画面下に **右廻り閉ループ**を入力して下さい。
と表示されます。

①→②→③→④→①とクリックします。

高さ基準終了 をクリックします。



5 屋根入力

3. 1階の軒線を入力しましょう

軒線入力-軒発生基準線入力

屋根情報入力

#01	未入力	#06	未入力
#02	未入力	#07	未入力
#03	未入力	#08	未入力
#04	未入力	#09	未入力
#05	未入力	#10	未入力

軒の寸法(mm)

外壁と同一

(仕様)

1階外壁で切り取り 2階外壁で切り取り

3階外壁で切り取り 切り取り線入力

屋根削除 軒線終了

屋根入力メニューの **軒線** をクリックします。

左記のメニューが表示されます。

画面下に **屋根No** を選択して下さい。

と表示されます。

#01 をクリックします。

画面下に **軒発生基準線** を入力して下さい。

と表示されます。

屋根のかかる部分を

①→②→③→④→①とクリックします。

軒線と軒の出が表示されます。

実行 をクリックします。

拡張された軒線が表示されます。

2階外壁で切り取り をクリックします。

画面下に **切り取る軒線を指示** して下さい。

と表示されます。

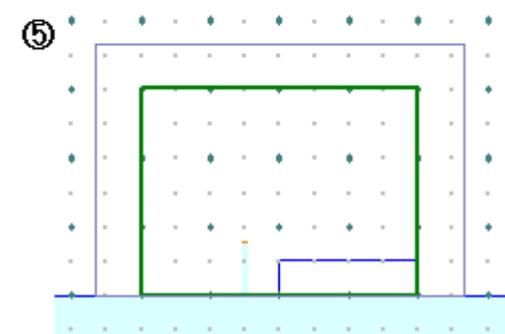
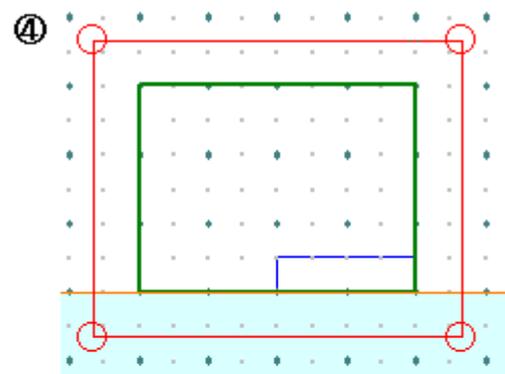
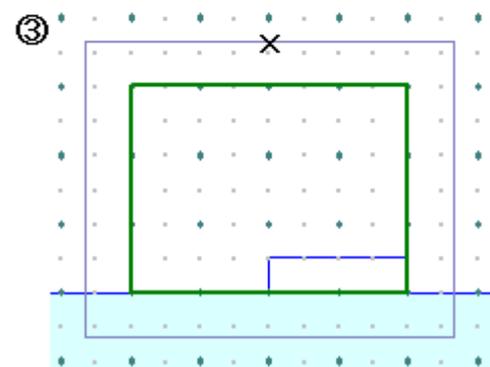
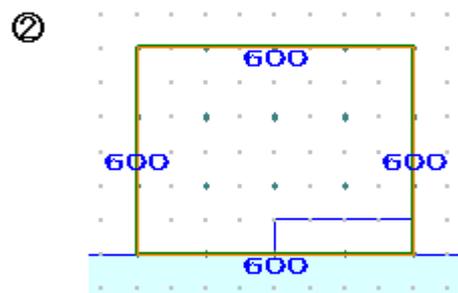
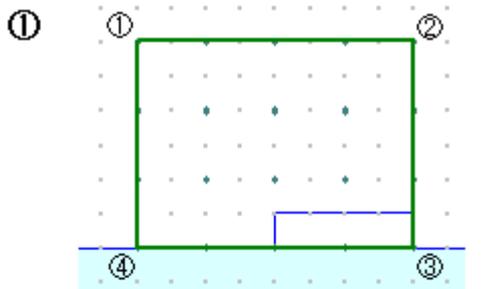
軒線上の×をクリックします。

クリックした軒線に○印が表示されます。

実行 をクリックします。

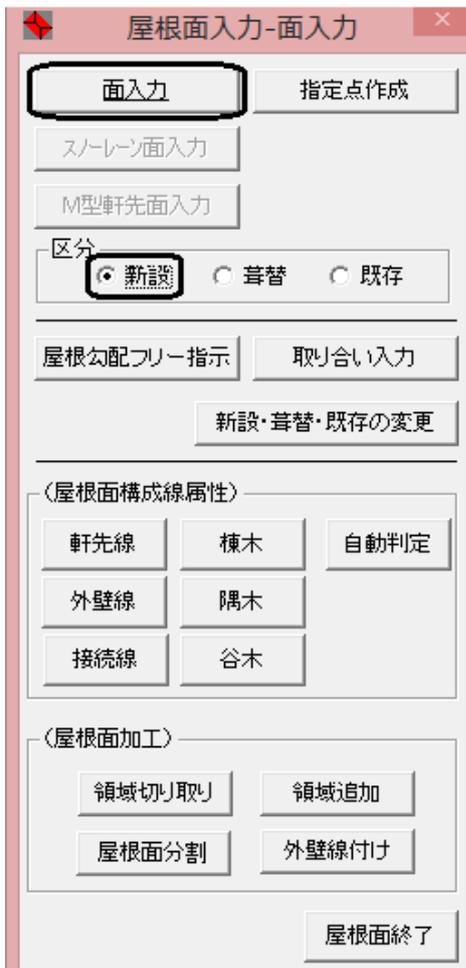
2階外壁で切り取られた軒線が表示されます。

軒線終了 をクリックします。



5 屋根入力

4. 1階の屋根面を入力しましょう



屋根入力メニューの **屋根面** をクリックします。

左記のメニューが表示されます。

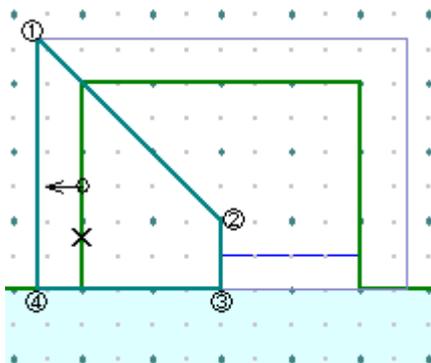
増築部分の屋根なので、区別の**新設** をクリックします。

面入力 をクリックします。

画面下に

右廻り閉ループを入力して下さい。

と表示されます。



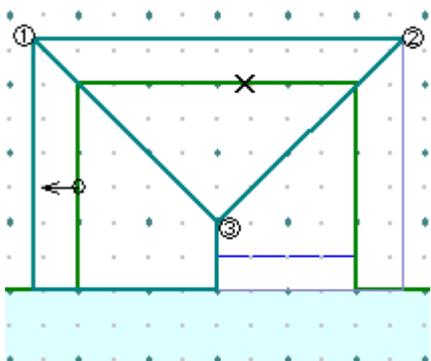
屋根面を

①→②→③→④→①とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示して下さい。

西側に流れるので西側の軒高線上の×をクリックします。



屋根面を

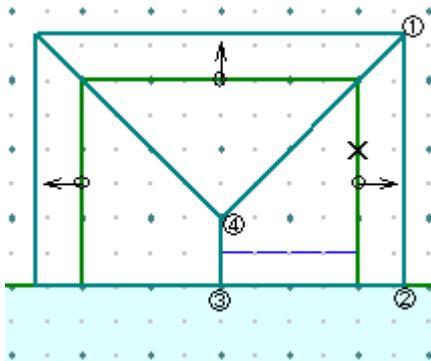
①→②→③→①とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示して下さい。

北側に流れるので北側の軒高線上の×をクリックします。

5 屋根入力



屋根面を

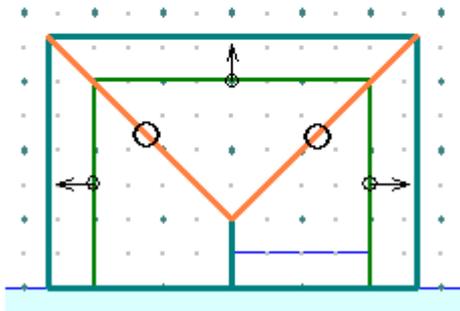
①→②→③→④→①とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を
指示して下さい。と表示されます。

東側に流れるので東側の軒高線上の×をクリックします。

5. 1階の屋根面構成線属性を指定しましょう



屋根面入力メニューの **偶木** を
クリックします。

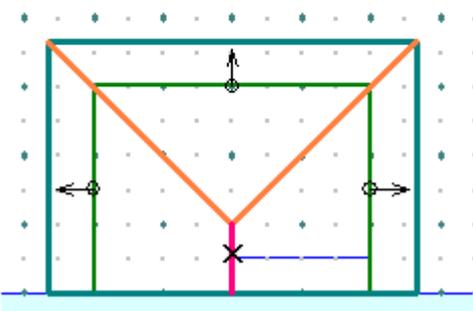
隅木になる線上（○の位置）を
クリックします。

連続して東側の隅木になる線上を
クリックします。



屋根面入力メニューの **棟木** を
クリックします。

棟木になる線上（×の位置）を
クリックします。



屋根面終了 をクリックします。

5 屋根入力

6. 2階の屋根を入力しましょう

1) 2階の高さ基準を入力しましょう

高さ基準 - 軒高入力

軒高 スキップ軒高

下屋軒高 下屋軒高修正

(軒高・スキップ軒高)

外壁と同一

(下屋軒高)

非化粧 W 115

化粧 H 180

軒高高さ 6100.00 mm

軒高 6100.00 mm

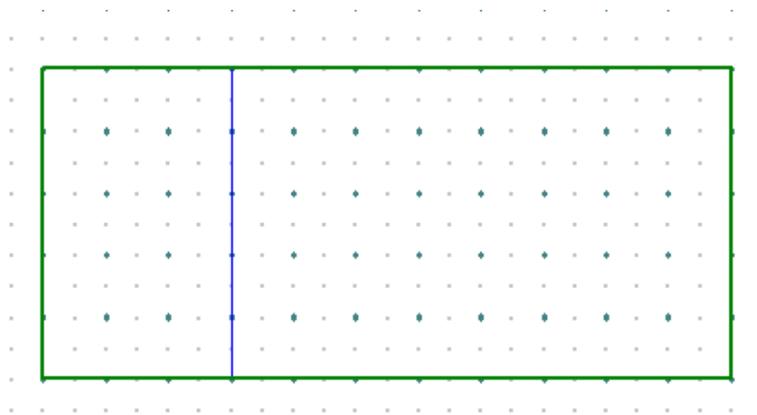
高さ基準終了

削除 フェースツア 終了

実行 取消

屋根入力メニューの
高さ基準 をクリックします。
左記のメニューが表示されます。
軒高 をクリックします。
外壁と同一 をクリックします。

高さ基準終了 をクリックします。



5 屋根入力

2) 2階の軒線を入力しましょう

軒線入力-軒発生基準線入力

屋根情報入力

#01	(1階)	#06	未入力
#02	未入力	#07	未入力
#03	未入力	#08	未入力
#04	未入力	#09	未入力
#05	未入力	#10	未入力

軒の出寸法(mm)

外壁と同一

(仕様)

1階外壁で切り取り 2階外壁で切り取り

3階外壁で切り取り 切り取り線入力

屋根削除 軒線 終了

屋根入力メニューの **軒線** をクリックします。

左記のメニューが表示されます。

#02 をクリックします。

画面下に **軒発生基準線**を入力して下さい。と表示されます。

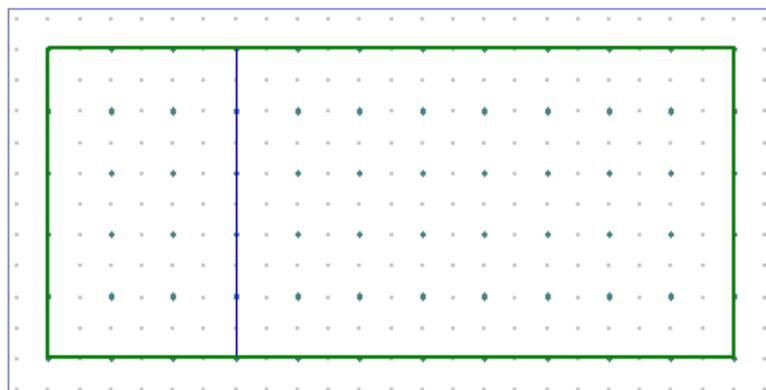
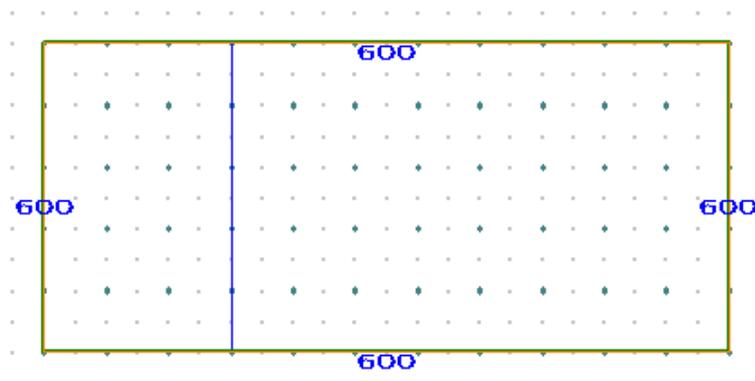
外壁と同一 をクリックします。

軒線と軒の出が表示されます。

実行 をクリックします。

拡幅された軒線が表示されます。

軒線終了 をクリックします。

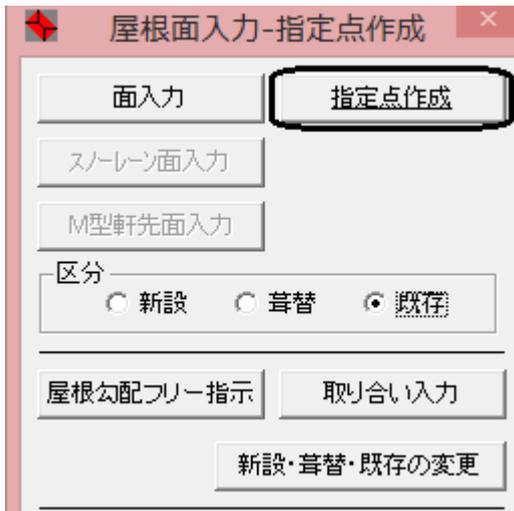


5 屋根入力



- ・ 隅木の交点の位置に指定点を取ると入力しやすくなります。
- ・ 指定点を作成しないとクリックできない場合もあります。

3) 指定点を作成してみましょう



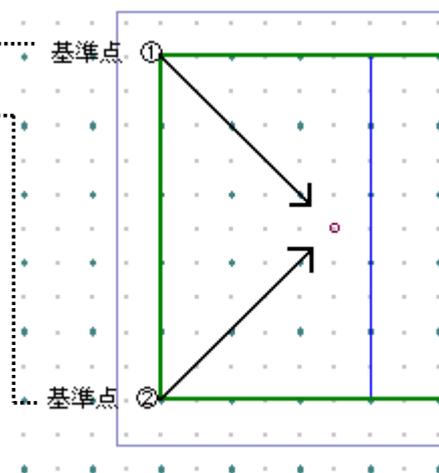
屋根入力メニューの
屋根面 をクリックします。
左記のメニューが表示されます。
指定点作成 をクリックします。

画面下に
基準点 1 を入力して下さい。
と表示されます。

下記の基準点①をクリックします。
方向指定入力画面が表示されます。
1の矢印をクリックします。

画面下に
基準点 2 を入力して下さい。
と表示されます。

下記の基準点②をクリックします。
方向指定入力画面が表示されます。
2の矢印をクリックします。



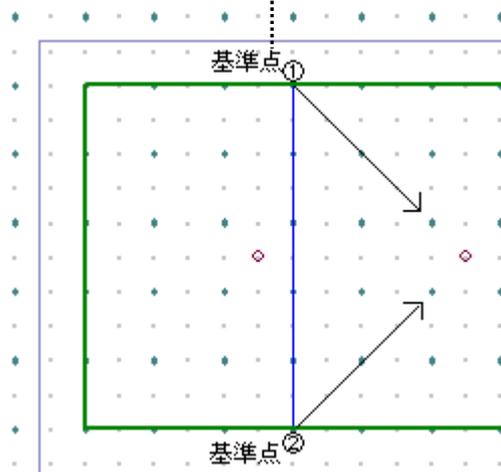
隅木の交点位置に、
作成された指定点が表示されます。

5 屋根入力



画面下に
基準点1を入力して下さい。
と表示されます。

下記の基準点①をクリックします。
方向指定入力画面が表示されます。
1の矢印をクリックします。

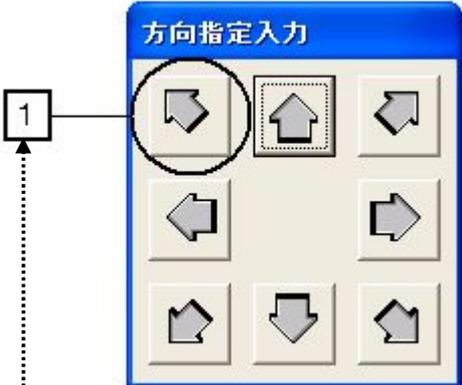


画面下に
基準点2を入力して下さい。
と表示されます。

上記の基準点②をクリックします。
方向指定入力画面が表示されます。
2の矢印をクリックします。

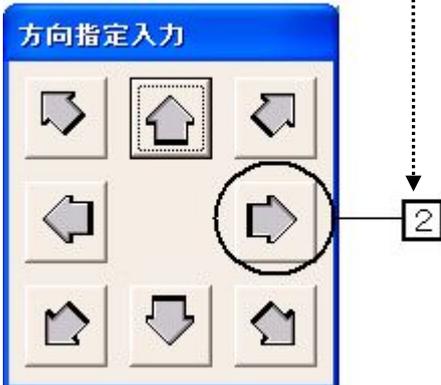
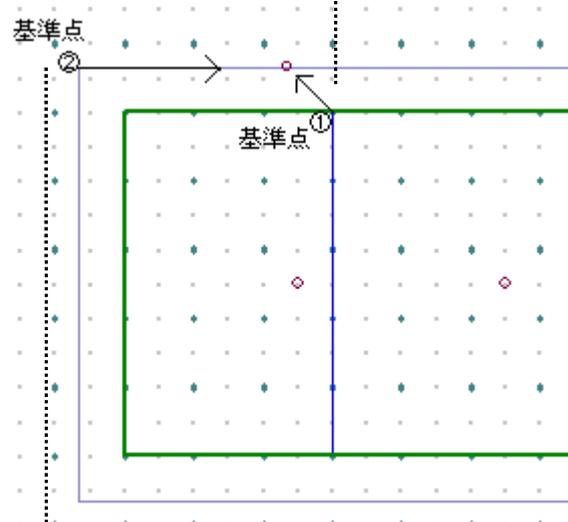
既存の屋根と増築の屋根の接合部の交点位置に、
作成された指定点が表示されます。

5 屋根入力



画面下に
基準点 1 を入力して下さい。
と表示されます。

下記の基準点①をクリックします。
方向指定入力画面が表示されます。
1の矢印をクリックします。



画面下に
基準点 2 を入力して下さい。
と表示されます。

上記の基準点②をクリックします。
方向指定入力画面が表示されます。
2の矢印をクリックします。

増築の屋根と既存の屋根の境界位置に、
作成された指定点が表示されます。

5 屋根入力

方向指定入力

画面下に
基準点 1 を入力して下さい。
と表示されます。

下記の基準点①をクリックします。
方向指定入力画面が表示されます。
1の矢印をクリックします。

基準点

基準点

方向指定入力

画面下に
基準点 2 を入力して下さい。
と表示されます。

上記の基準点②をクリックします。
方向指定入力画面が表示されます。
2の矢印をクリックします。

増築の屋根と既存の屋根の境界位置に、
作成された指定点が表示されます。

5 屋根入力

The diagram illustrates the process of inputting roof points on a grid. It is divided into three main sections:

- Top Left:** A directional input panel titled "方向指定入力" (Direction Designation Input). It contains a 3x3 grid of arrow buttons. The top-middle button (up arrow) is highlighted with a dashed border. A box labeled "1" points to the bottom-left button (up-right arrow).
- Top Right:** A text box containing the following instructions:

画面下に
基準点 1 を入力して下さい。
と表示されます。

下記の基準点①をクリックします。
方向指定入力画面が表示されます。
1の矢印をクリックします。
- Middle:** A grid with a green rectangular boundary. Two reference points are marked: "基準点①" (Reference Point 1) at the top-right corner and "基準点②" (Reference Point 2) at the bottom-right corner. Arrows point from these points towards the center of the grid.
- Bottom Left:** The same directional input panel as above. A box labeled "2" points to the top-left button (down-left arrow).
- Bottom Right:** A text box containing the following instructions:

画面下に
基準点 2 を入力して下さい。
と表示されます。

上記の基準点②をクリックします。
方向指定入力画面が表示されます。
2の矢印をクリックします。

グリッド上は作成しなくても入力できますが、
わかりにくい場合は指定点を作成することをお勧めします。

5 屋根入力

4) 2階の屋根面を入力しましょう

屋根面入力-面入力

面入力 指定点作成

スノーロード面入力

M型軒先面入力

区分
 新設 葺替 既存

屋根勾配フリー指示 取り合い入力

新設・葺替・既存の変更

〈屋根面構成線属性〉

軒先線 棟木 自動判定

外壁線 隅木

接続線 谷木

〈屋根面加工〉

領域切り取り 領域追加

屋根面分割 外壁線付け

屋根面終了

屋根入力メニューの 屋根面 をクリックします。

左記のメニューが表示されます。

増築部分の屋根なので、区分の新設 をクリックします。

面入力をクリックします。

画面下に 右廻り閉ループを入力して下さい。と表示されます。

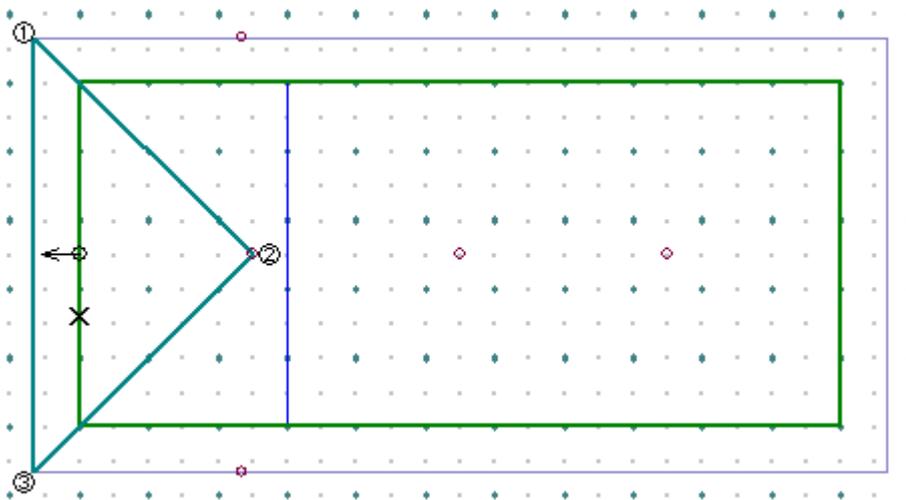
①→②→③→①とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

西側に流れる屋根なので西側の軒高線上の×をクリックします。



5 屋根入力

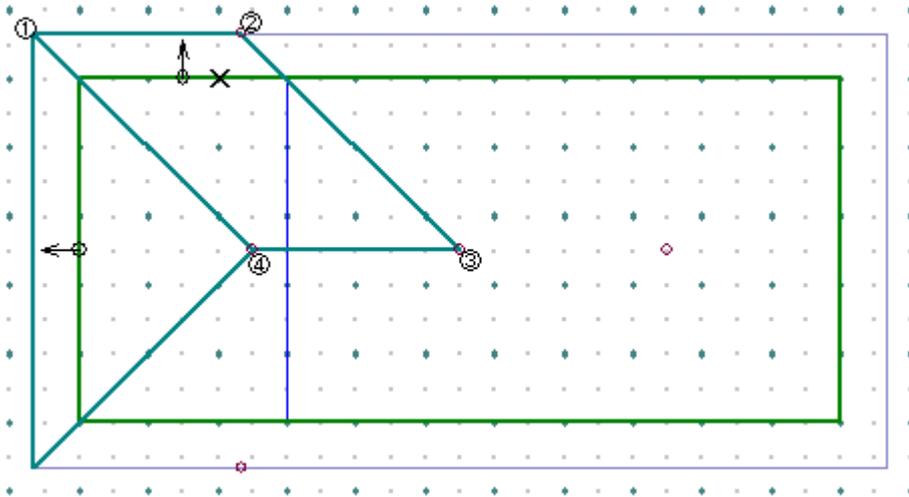
①→②→③→④→①とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

北側に流れる屋根なので北側の軒高線上の×をクリックします。



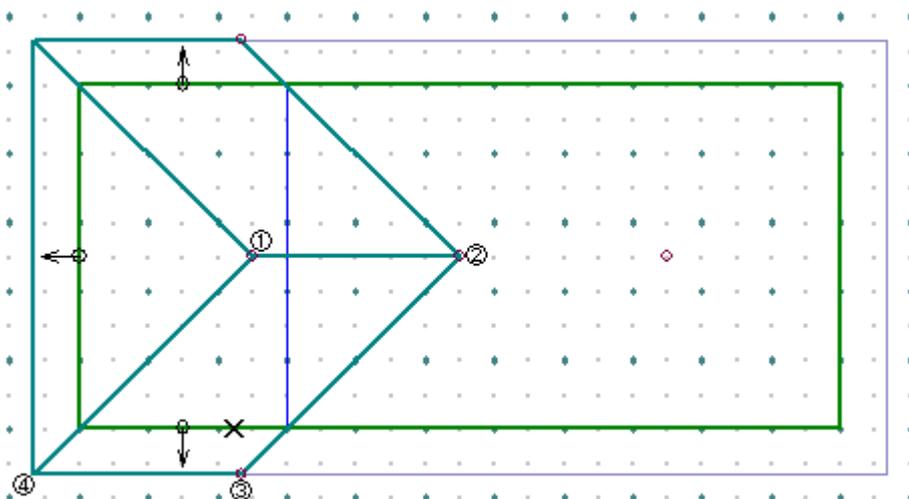
①→②→③→④→①とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

南側に流れる屋根なので南側の軒高線上の×をクリックします。



5 屋根入力



既存の屋根なので、区分の **既存** をクリックします

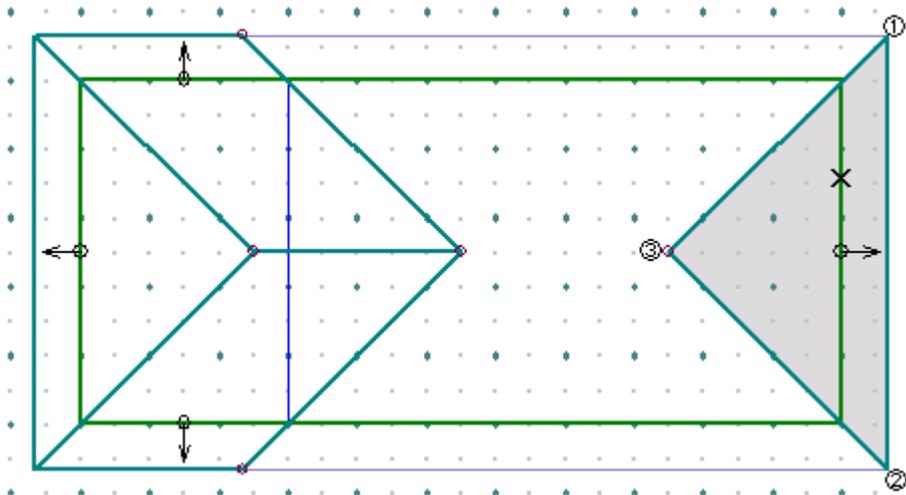
①→②→③→①とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

東側に流れる屋根なので東側の軒高線上の×をクリックします。



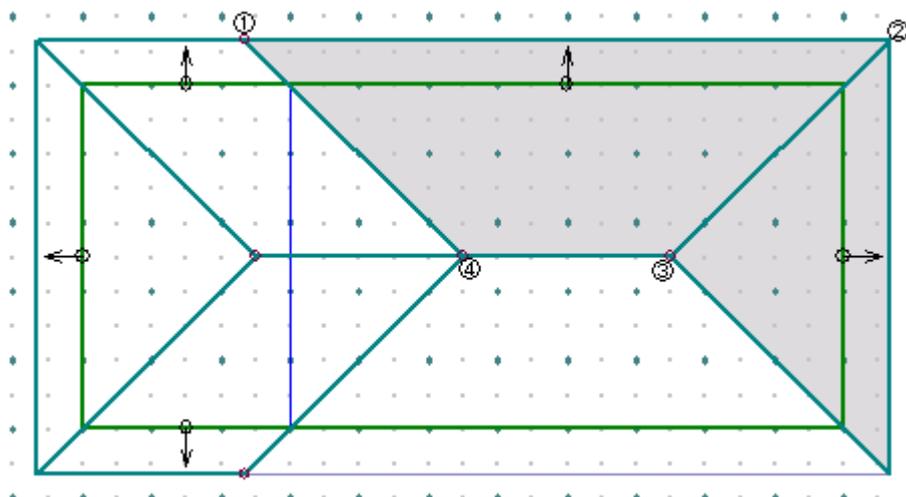
①→②→③→④→①とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示して下さい。

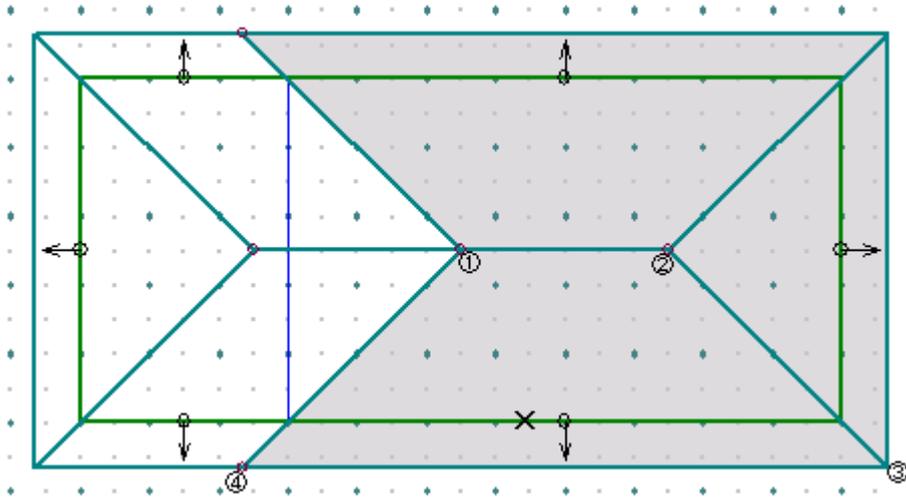
と表示されます。

北側に流れる屋根なので北側の軒高線上の×をクリックします。

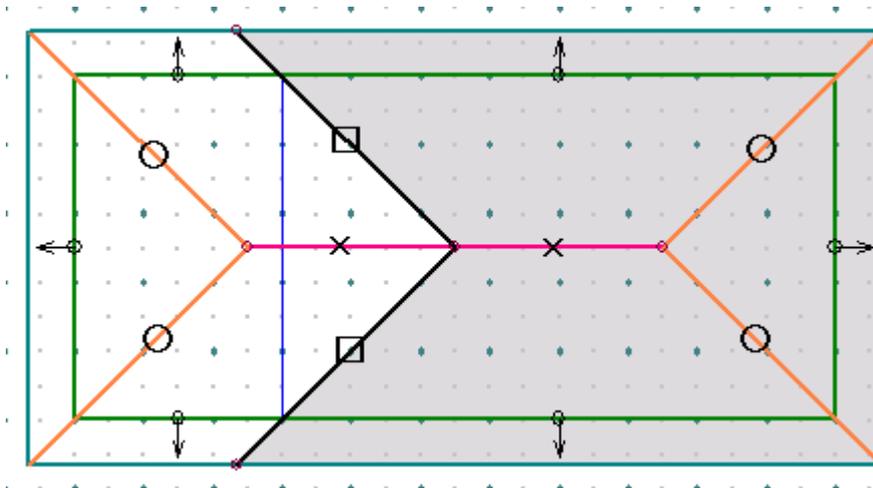


5 屋根入力

①→②→③→④→①とクリックします。
画面下に
高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示
して下さい。
と表示されます。
南側に流れる屋根なので南側の軒高線上の×
をクリックします。



5) 2階の屋根面構成線属性を指定しましょう



屋根面入力メニューの
棟木 をクリックします。
棟木になる線上 (×の位置) を
クリックします。

5 屋根入力

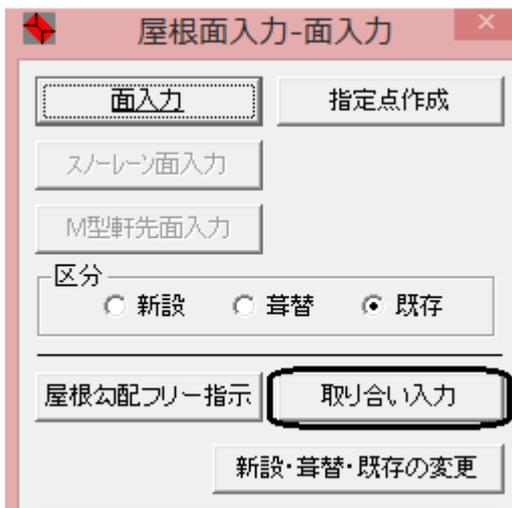


屋根面入力メニューの隅木をクリックします。
隅木になる線上（○の位置）をクリックします。



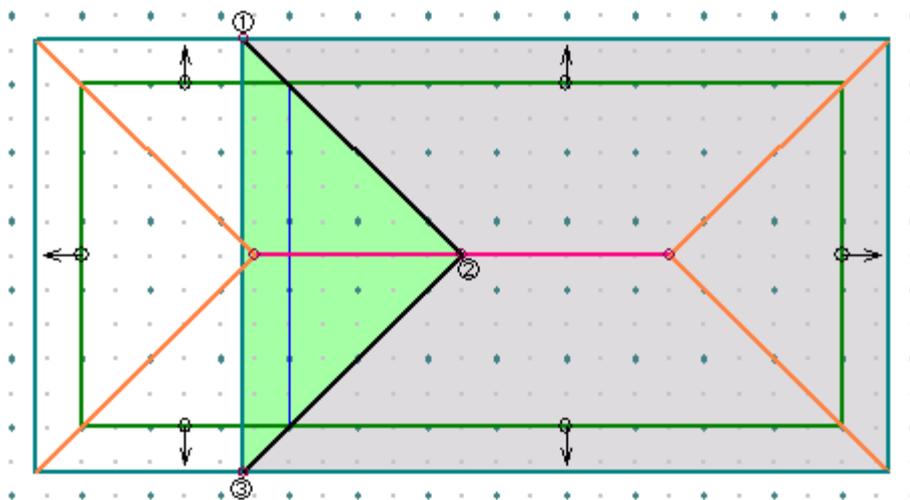
屋根面入力メニューの接続線をクリックします。
増築の屋根と既存の屋根の境界になる線上（□の位置）をクリックします。

7. 取り合いを入力しましょう



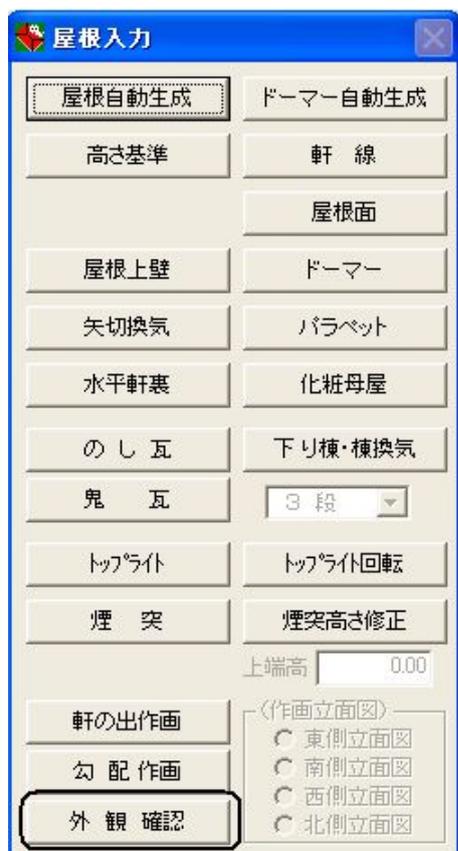
取り合い入力をクリックします。
①→②→③→①と入力します。
この部分は屋根を解体・処分して屋根の形が変わる部分です。
屋根瓦・野地板・垂木・母屋・小屋束を解体して処分します。

屋根面終了 をクリックします。



5 屋根入力

8. 外観を確認しましょう



屋根入力メニューの **外観確認** をクリックします。

東西南北の立面図とパースが表示されます。

時計回りに移動又は、反時計回りに移動を選択し、**パース回転** をクリックします。パースが360度回転します。

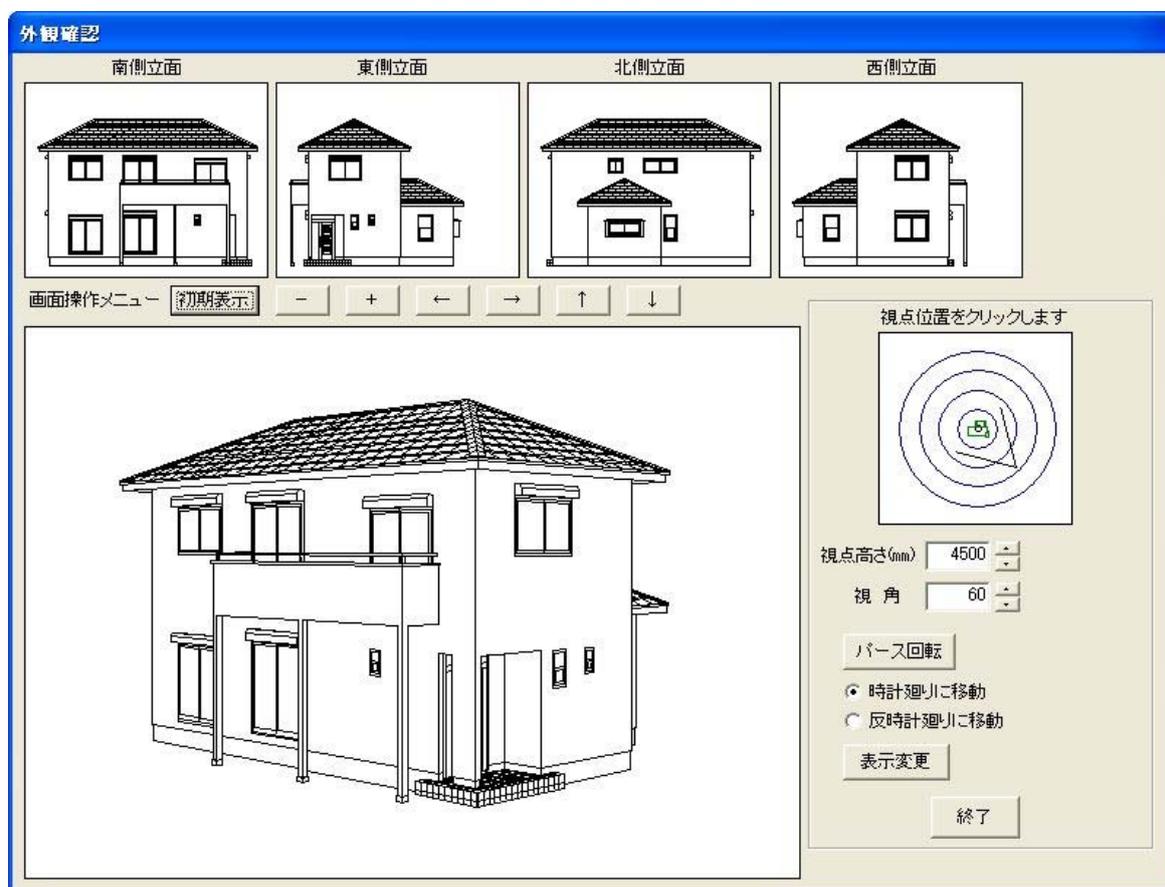
回転停止 をクリックすると止まります。

画面操作メニューでパースの

拡大 (+) **縮小 (-)**

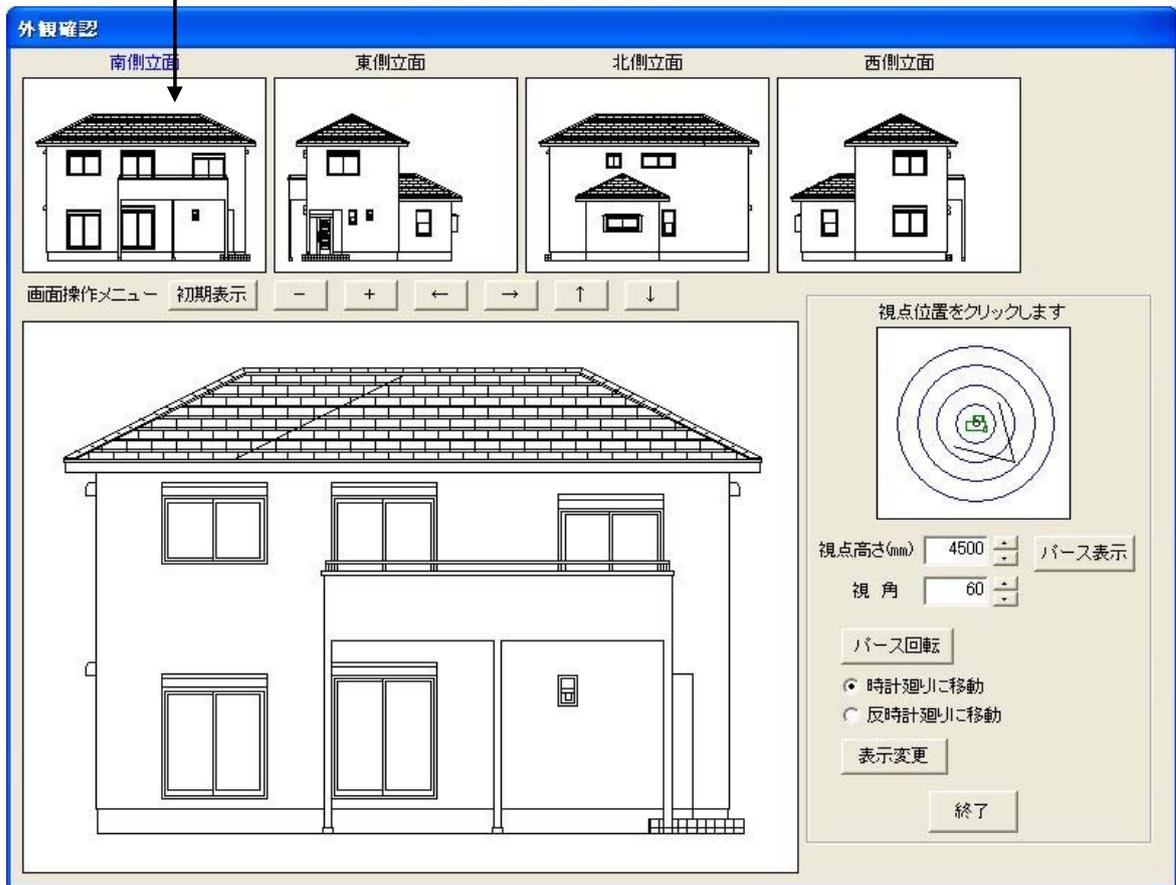
移動 (←→↑↓) ができます。

視点位置や高さを変更することで、屋根がきちんと入力できているか、確認することができます。



5 屋根入力

ボックス内をクリックすると、立面図が拡大表示されます。



屋根の入力方法には2つあります。

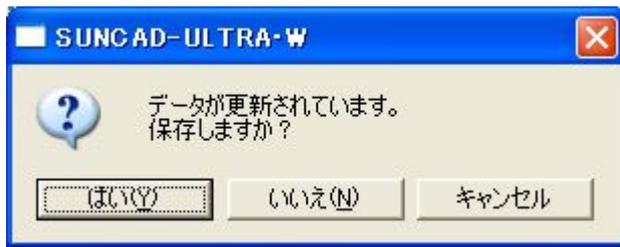
- (1) 練習問題の入力例の様に屋根瓦が豆腐の様に切れるような入力を行う。
実際の現場はそのように施工できないので、接合部の長さで取り合い部分を拾い出す。
- (2) 実際の施工に則した入力を行う。
増築の屋根も取り合いの部分も大きめに入力する。

初期設定では接合部の長さで取り合い部分を拾い出す設定になっています。

(2)の方法で大きく入力して、尚且つ接合部を長さで拾い出すことも可能です。

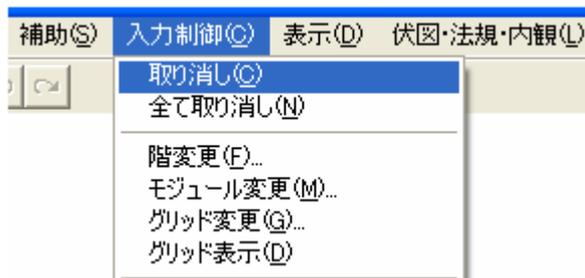
5 屋根入力

9. データ更新・保存



屋根入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

10. 入力取消



入力制御 のプルダウンメニューより
取り消し を選択します。
ひとつ前にクリックした点まで戻り
ます。

入力途中のものを全て消すには
全て取り消し を選択します。

11. 入力した軒高・軒線・屋根面等を削除する場合



屋根入力メニューより、
削除するメニュー（屋根面等）を
クリックします。
削除 をクリックします。
削除する屋根面内をクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

軒高の場合は軒高線上をクリックする
必要はありません。

5 屋根入力

1 2. 入力した軒高・軒線・屋根面等を全て削除する場合



屋根入力メニューより、
全て削除するメニュー (**屋根面等**) を
クリックします。

フェーズクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。

はい をクリックします。
入力している階の屋根面等が全て消え
ます。



軒線メニューより、**屋根削除** を
選択します。

軒線をクリックします。

実行 をクリックします。

表示されている屋根面・軒線が一括で
削除されます。

6 製図



図面を作成する → 画面で図面を確認する → 図面を印刷する



・プランを変更した場合は、必ず図面を作成し直してください。

1. 製図のプルダウンメニューより **製図** を選択します

データ整備・面生成が自動的に実行されます。



(製図システムが起動されます)



6 製図

2. 基本入力のプルダウンメニューより **図面作成** を選択します



3. 図面を作成する



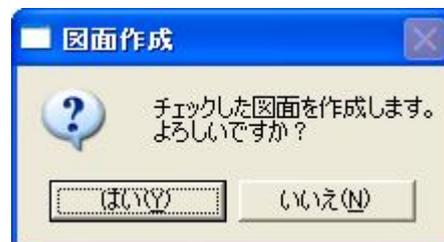
図面作成メニューが表示されます。

作成する図面をチェックします。

1階平面図 **2階平面図** **立面図** を
チェックします。

実行 をクリックします。

下記の画面が表示されます。



はい をクリックします。

データ作成中は、データ作成進捗状態が
画面に表示されます。

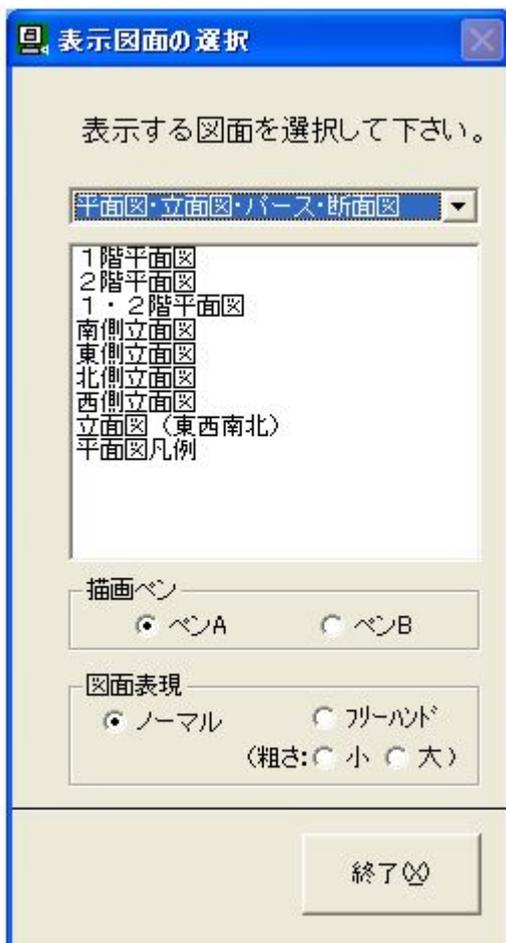
終了 をクリックします。

6 製図

4. 応用入力のパルダウンメニューより **図面表示** を選択します



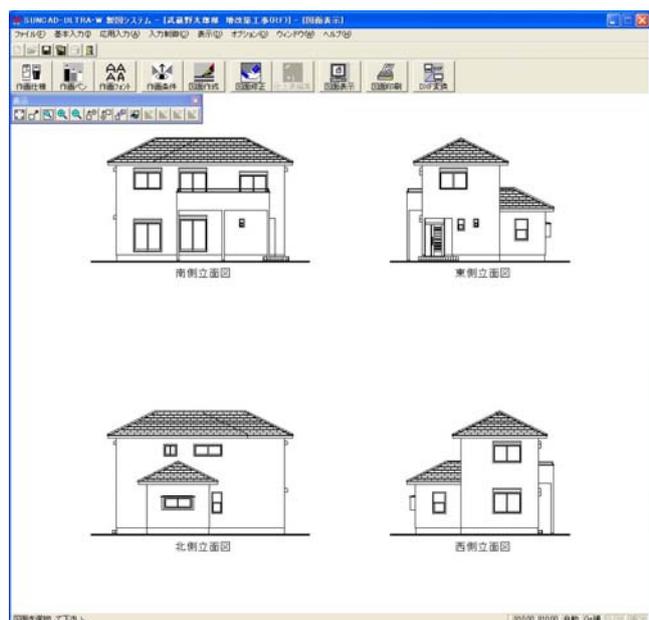
5. 画面で図面を確認する



表示図面の選択メニューが表示されます。
作成した図面の一覧が表示されます。
画面上で確認する図面を選択します。
1・2階平面図 をクリックします。
画面に1・2階平面図が表示されます。

立面図(東西南北) をクリックします。
画面に立面図(東西南北)が表示されます。

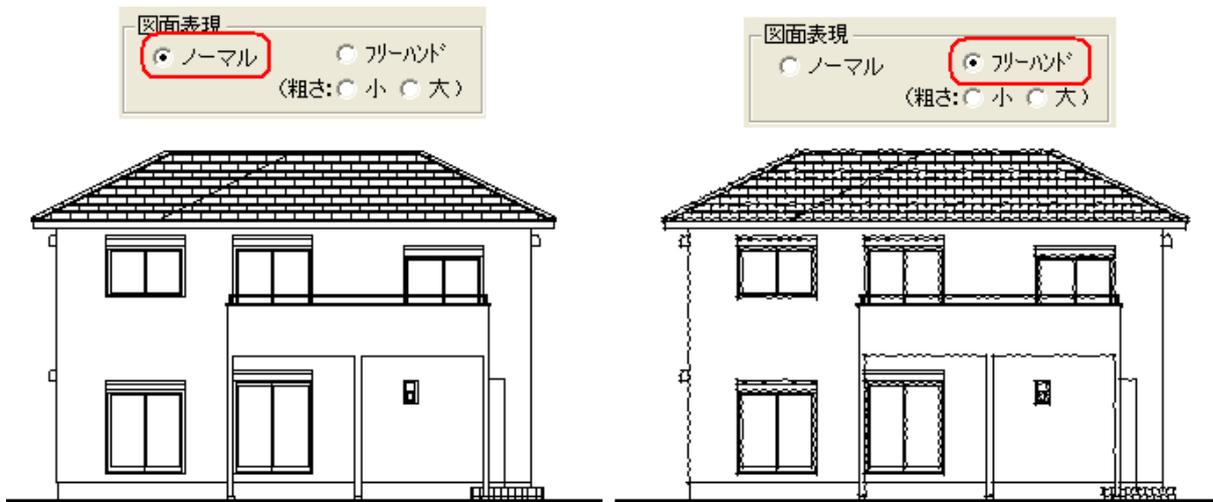
終了 をクリックします。



※立面図(東西南北)表示例

6 製図

図面表現を切り替えると、ノーマルまたはフリーハンドで表示されます。



6. 応用入力のプルダウンメニューより **図面印刷** を選択します



7. 図面を印刷する



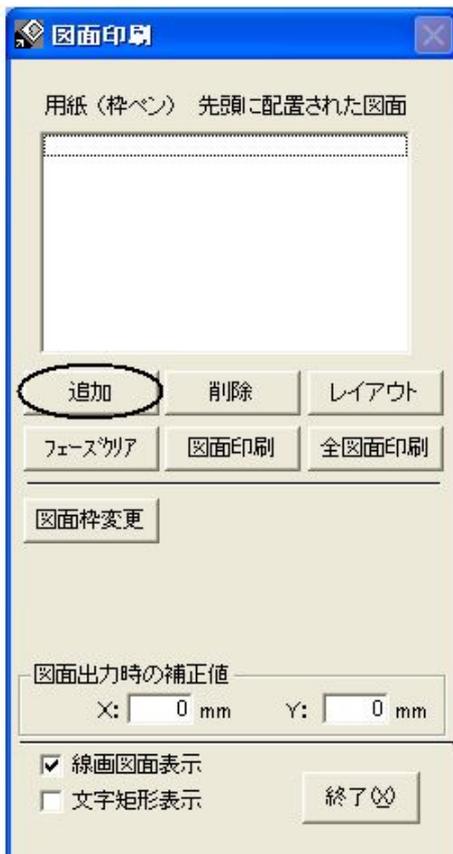
追加 (用紙サイズ選択) → レイアウト →
出力図面選択 → 配置 → 確定 → 図面印刷

※この物件では下記のレイアウトを行いません。

- 1 枚目 : 1・2階平面図 (縮尺1/100)
- 2 枚目 : 立面図 (東西南北) (縮尺1/100)

6 製図

1) 平面図をレイアウトする



図面印刷メニューが表示されます。

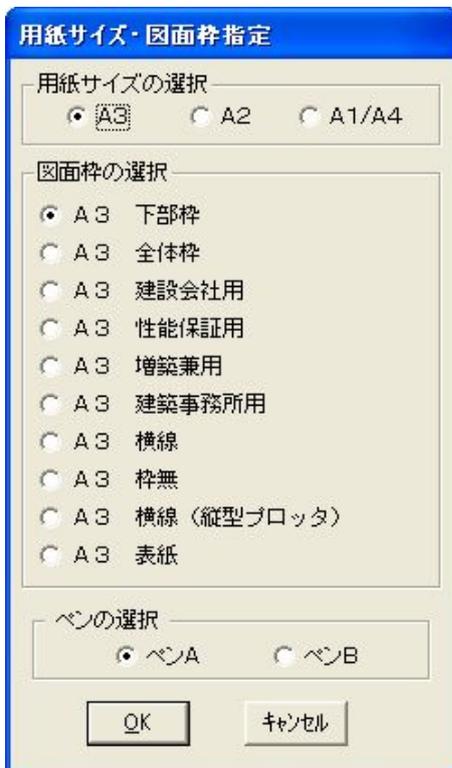
追加 をクリックします。

用紙サイズ・図面枠指定画面が表示されます。

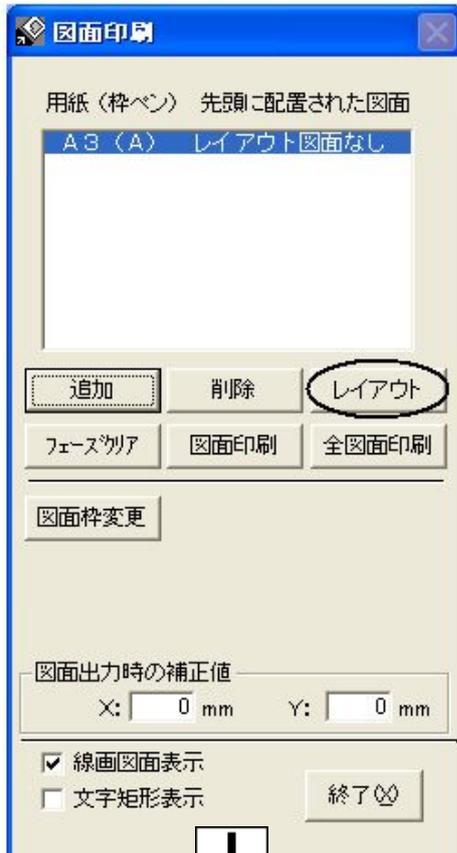
A3 A3 全体枠 ペンA をクリック
します。

OK をクリックします。

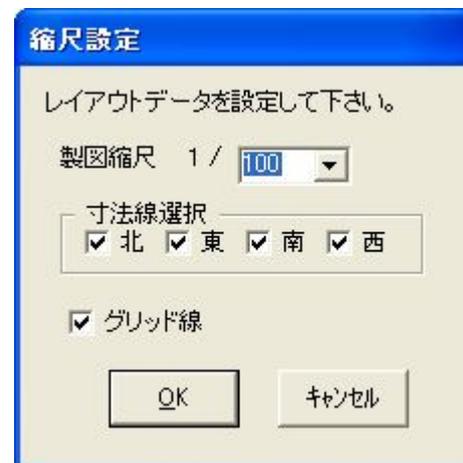
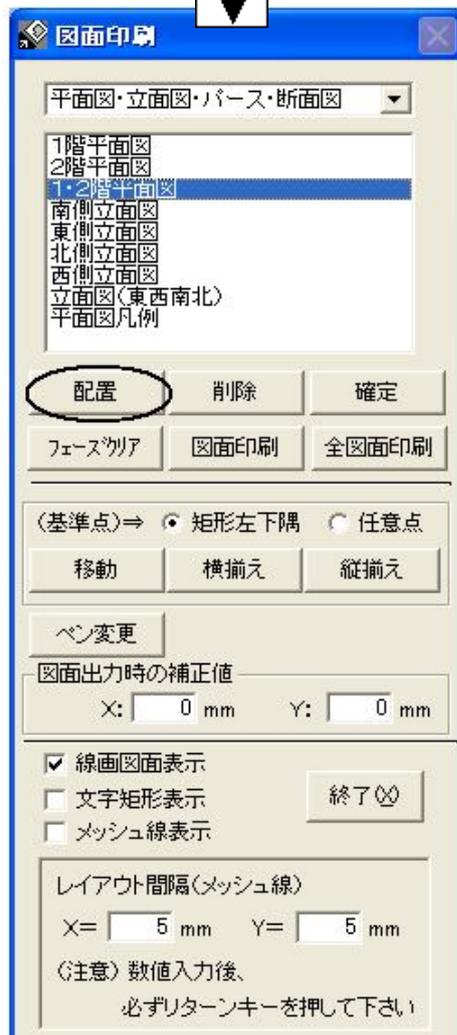
図面枠が表示されます。



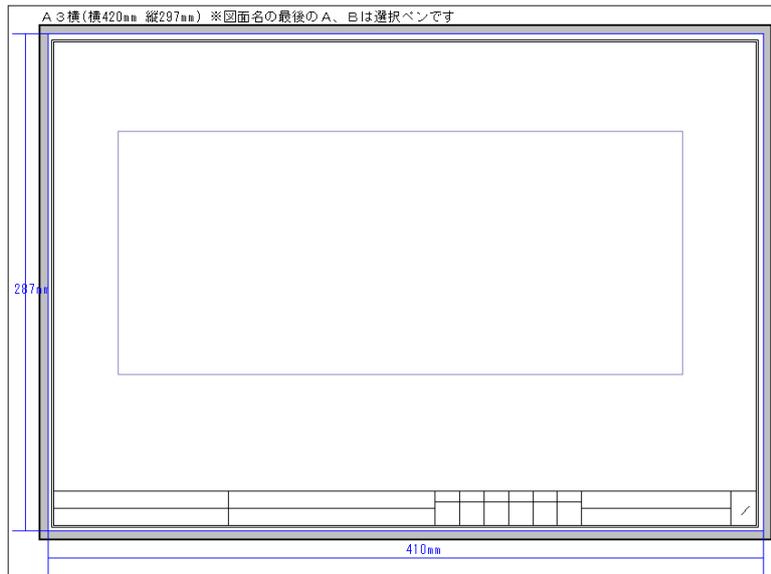
6 製図



レイアウト をクリックします。
作成した図面の名称が表示されます。
1・2階平面図 をクリックします。
配置 をクリックします。
縮尺設定画面が表示されます。
OK をクリックします。



6 製図



ペン・作画項目設定

レイアウトデータを設定して下さい。

ペンの選択
 ペンA ペンB

図面表現
 ノーマル フリーハンド
(粗さ: 小 大)

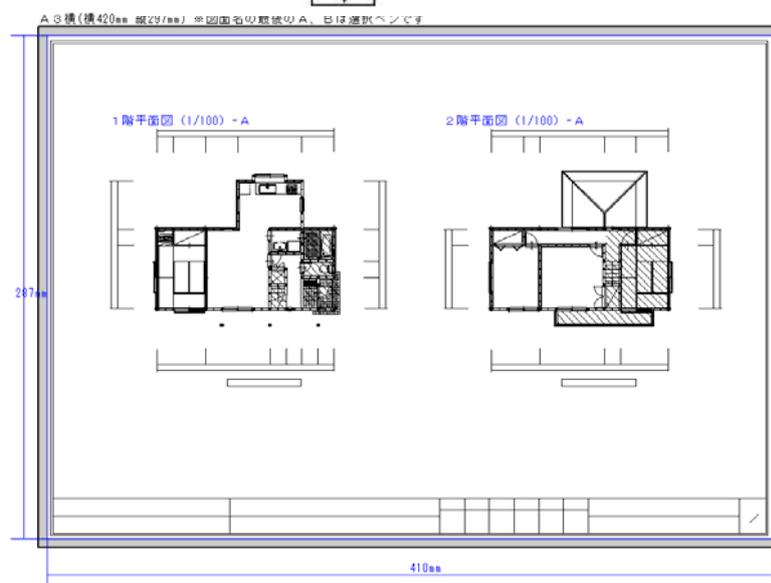
作画の有無
 筋違 間柱
 サッシ記号 柱芯線

OK キャンセル

画面上に「+」字カーソルと
1・2階平面図の外枠が表示されます。
図面枠の中に配置します。
ペン・作画項目設定画面が表示されます。
OK をクリックします。
確定 をクリックします。



図面表現をフリーハンドにしたい場合は
変更してください。
但し、ノーマル出力より印刷時間が多少
かかります。



図面印刷

平面図・立面図・パース・断面図

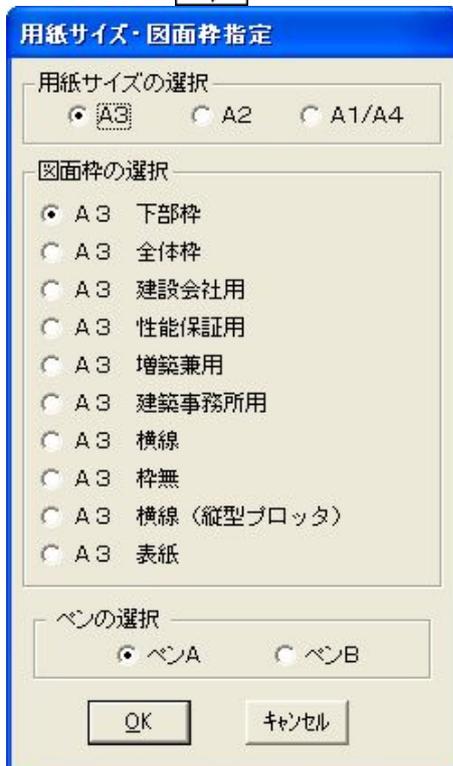
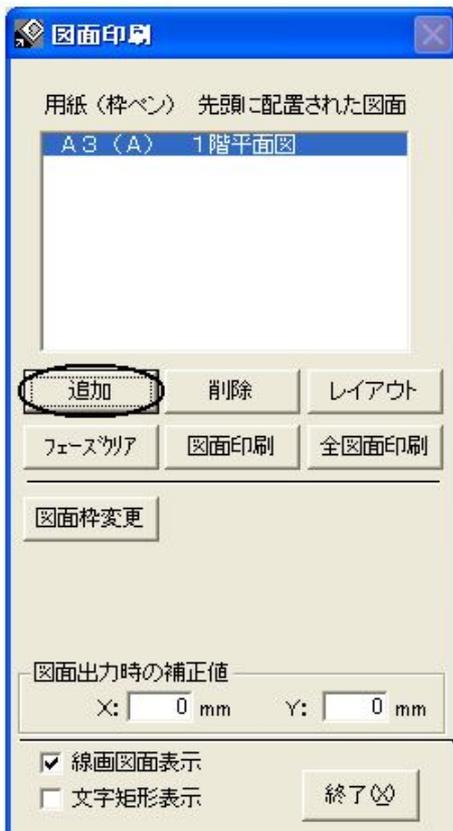
1階平面図
 2階平面図
1・2階平面図
 南側立面図
 東側立面図
 北側立面図
 西側立面図
 立面図(東西南北)
 平面図凡例

配置 削除 確定

フェースクリア 図面印刷 全図面印刷

6 製図

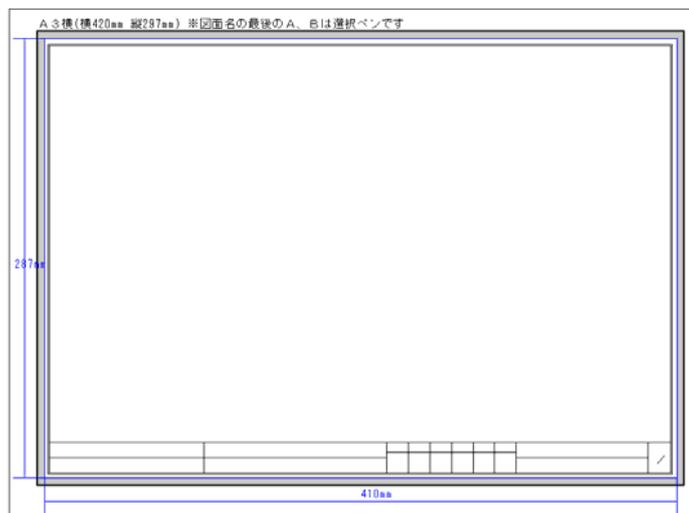
2) 立面図をレイアウトする



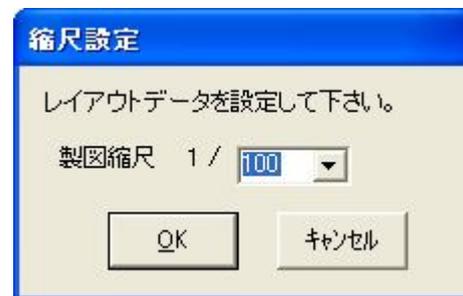
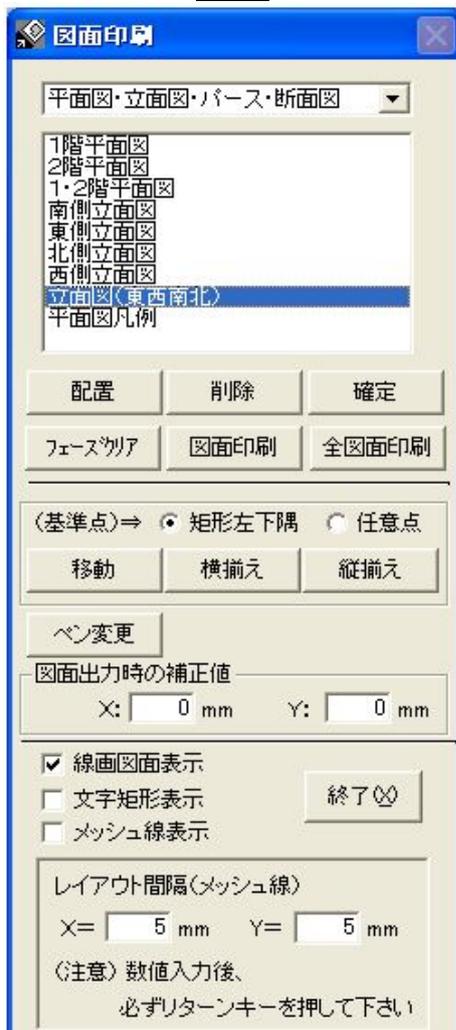
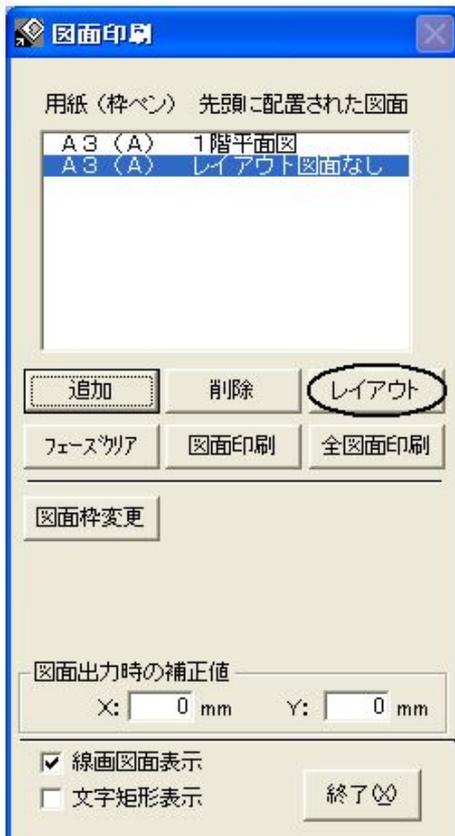
立面図をレイアウトします。

追加 をクリックします。
用紙サイズ・図面枠指定画面が表示されます。
A3 A3 全体枠 ペンA をクリック
します。
OK をクリックします。

図面枠が表示されます。

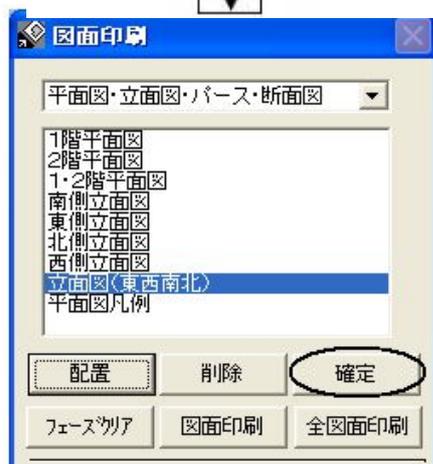
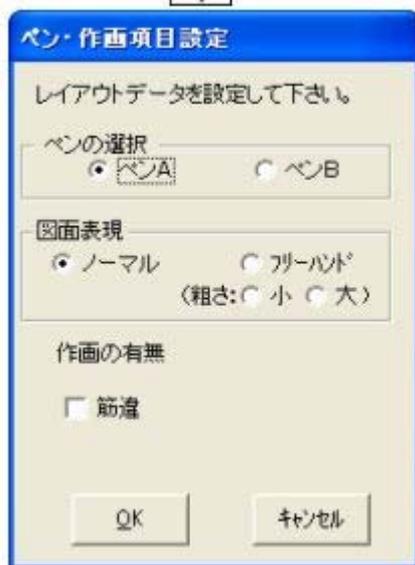
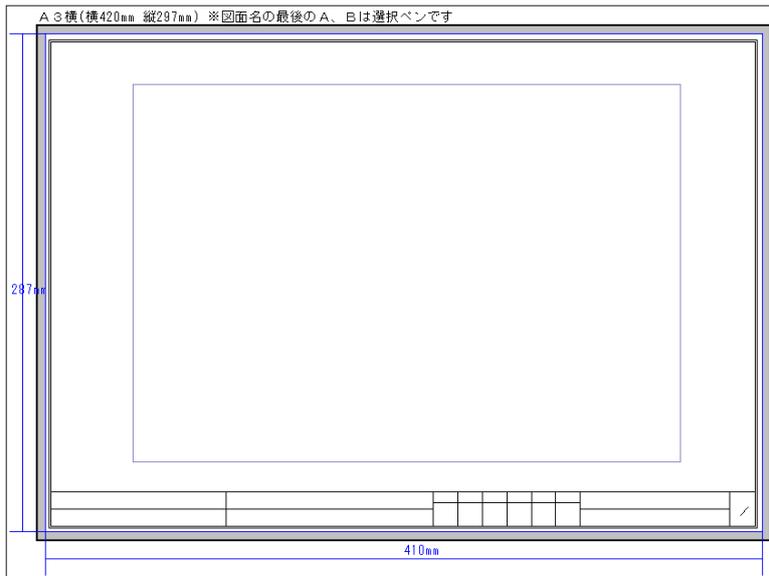


6 製図



レイアウト をクリックします。
作成した図面の名称が表示されます。
立面図 (東西南北) をクリックします。
配置 をクリックします。
縮尺設定画面が表示されます。
OK をクリックします。

6 製図



画面上に「+」字カーソルと
立面図（東西南北）の外枠が表示されます。
図面枠の中に配置します。

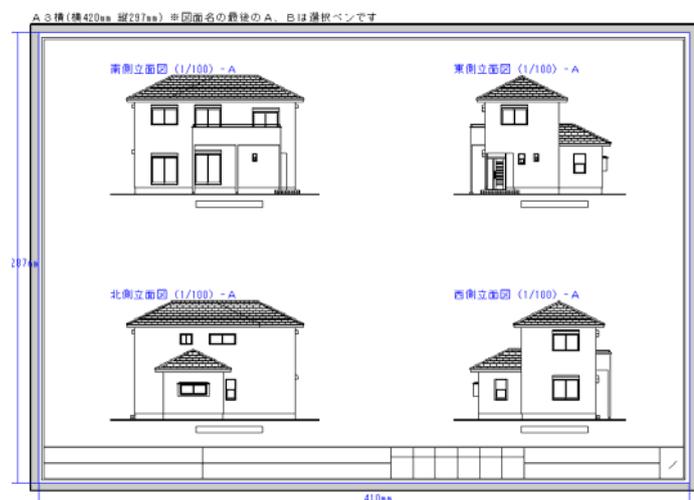
ペン・作画項目設定画面が表示されます。

OK をクリックします。

確定 をクリックします。

図面表現をフリーハンドにしたい場合は
変更してください。

但し、ノーマル出力より印刷時間が多少
かかります。



6 製図

3) 図面印刷



A3 (A) 1階平面図 をクリックします。
画面に1・2階平面図が表示されます。

図面印刷 をクリックします。

印刷画面が表示されます。

図面を出力する機種を確認します。

用紙のサイズを A3・横 に設定します。

OK をクリックします。

平面図が出力されます。

A3 (A) 南側立面図 をクリックします。
画面に立面図 (東西南北) が表示されます。

図面印刷 をクリックします。

印刷画面が表示されます。

図面を出力する機種を確認します。

用紙のサイズを A3・横 に設定します。

OK をクリックします。

立面図が出力されます。

全図面出力 をクリックすると、レイアウトしてある全ての図面が出力されます。

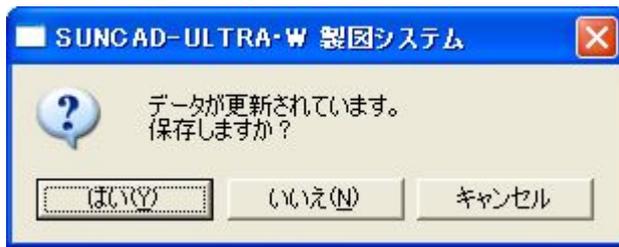
出力する機種を確認します。



用紙のサイズ・方向を確認します。

6 製図

8. データ更新・保存



図面データ出力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
レイアウト情報が保存されます。

9. 製図システムの終了



ファイル のプルダウンメニューより
製図システムの終了 を選択します。
SUNCAD-ULTRA-Wの入力画面に
戻ります。

7 保存・終了

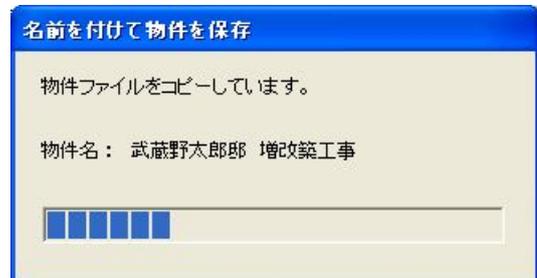
1. 保存

ファイルのプルダウンメニューより **名前を付けて物件の保存** を選択します



名前をつけて保存画面が表示されます。
新規保存フォルダに **仕様入力の工事名称**
で入力した名称が表示されます。
保存 をクリックします。

新規保存フォルダ名は変更が可能です。



上記の画面が表示され、物件が保存
されます。

2. 終了

ファイルのプルダウンメニューより **SUNCAD-ULTRA・Wの終了** を選択します



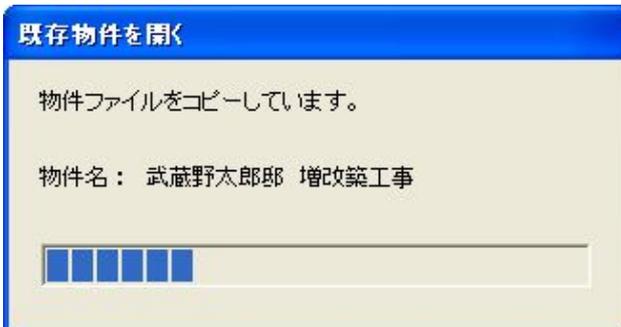
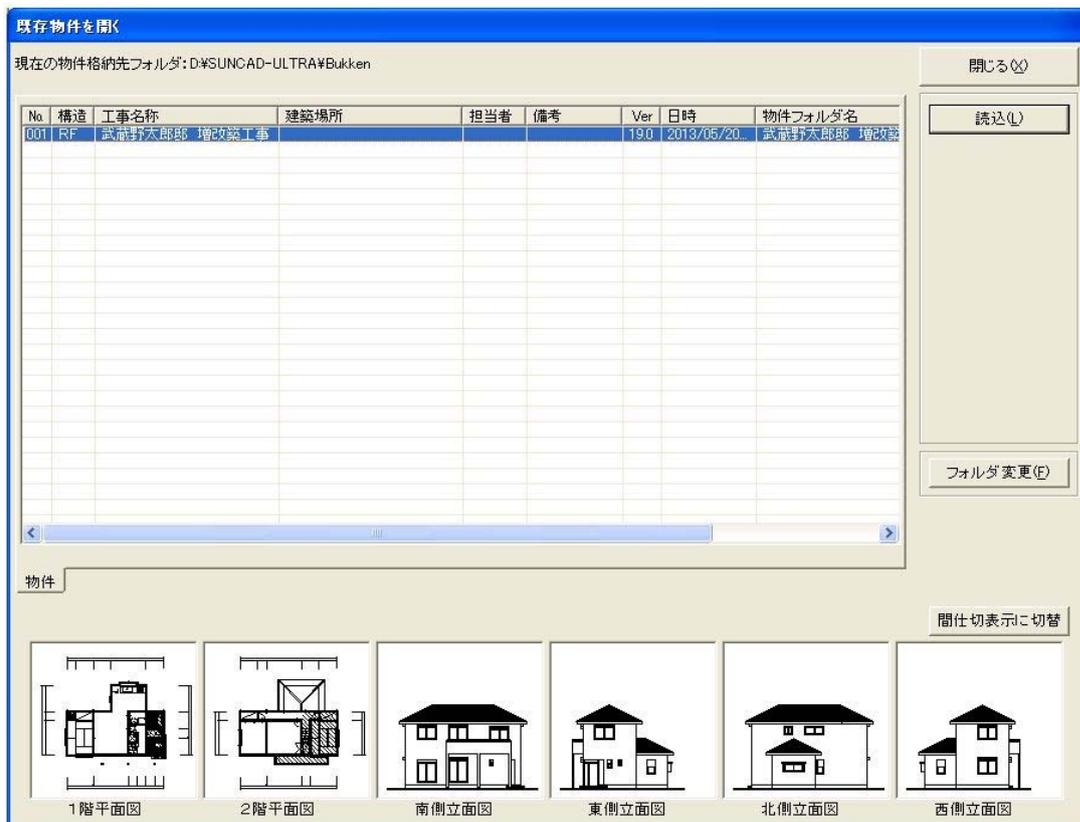
SUNCAD-ULTRA・Wが終了します。

8-1 既存物件を開く

1. ファイルのプルダウンメニューより **既存物件を開く** を選択します



2. 読込したい物件を選択します

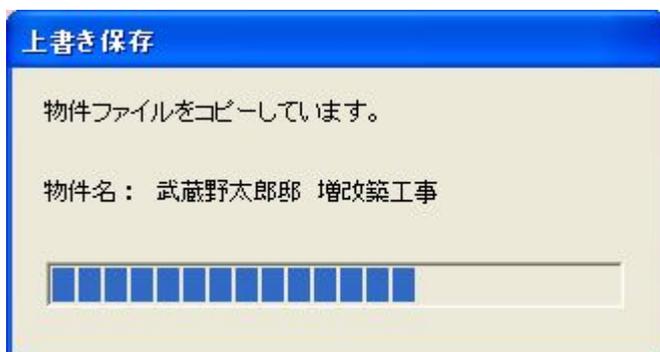
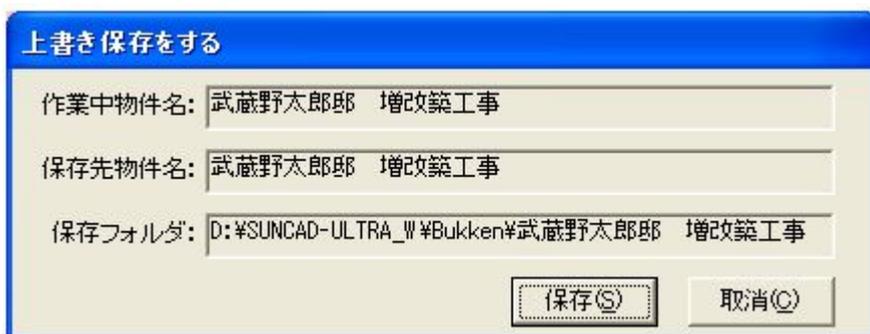


既に入力してある物件名の一覧が表示されます。
入力を行う物件をクリックします。
読込 をクリックします。

選択した物件の入力画面が表示されます。

8-2 既存物件を保存する

1. ファイルのプルダウンメニューより **上書き保存** を選択します



上記の画面が表示されます。

既存物件を開く で読込を行った物件が、作業中物件名として表示されます。

保存 をクリックします。

物件データが上書きされます。

但し、作業中の物件が新規の場合と修正・変更がされていない場合は、上書き保存は動作しません。

8-3 圧縮

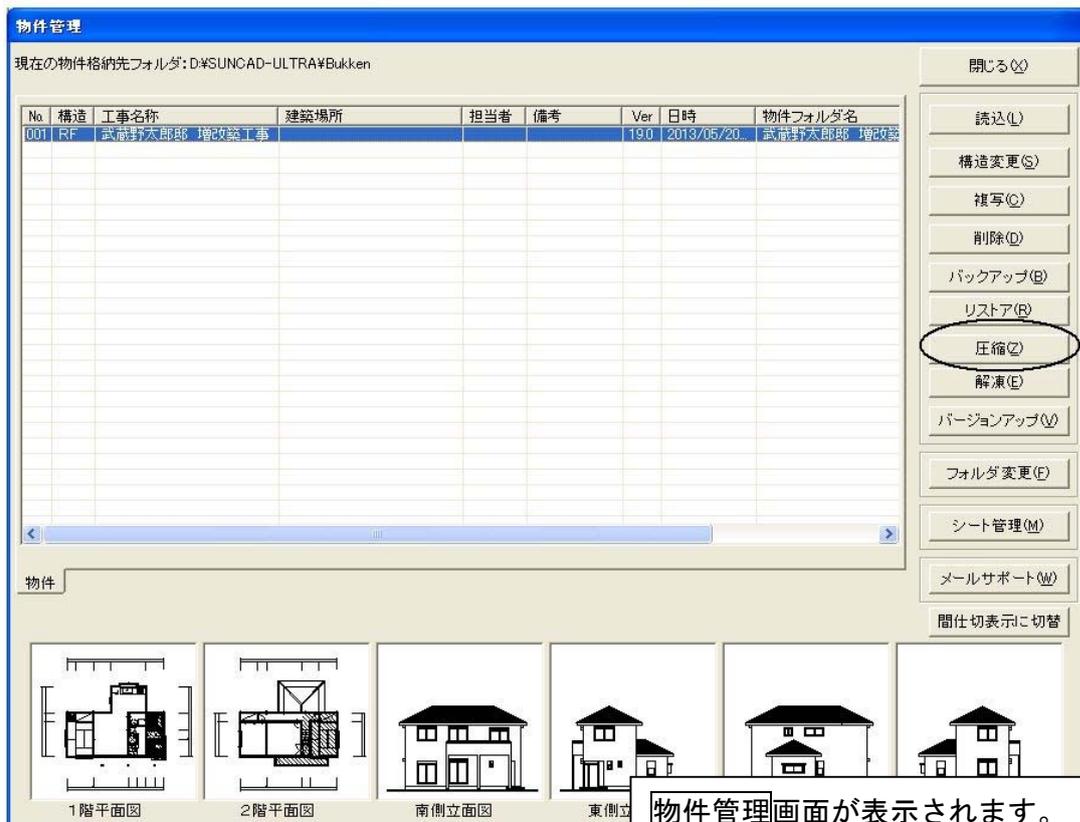


・データを圧縮して保存することができます。

1. ファイルのプルダウンメニューより **物件管理** を選択します



2. 圧縮保存する物件を選択します

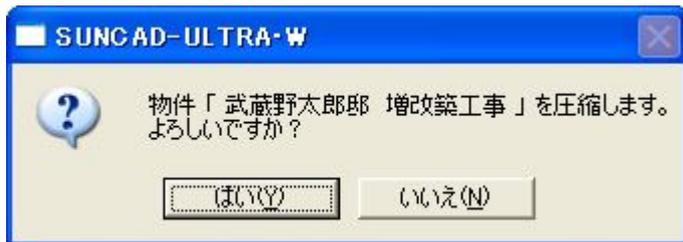


物件管理画面が表示されます。

圧縮する物件を選択します。

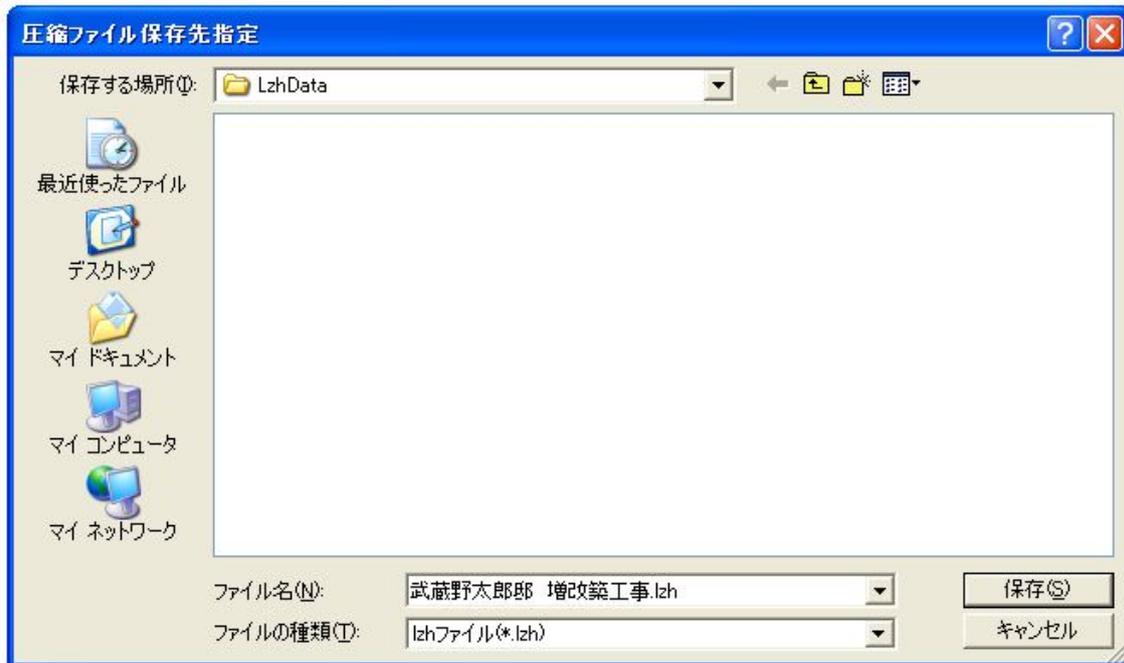
圧縮 をクリックします。

8-3 圧縮



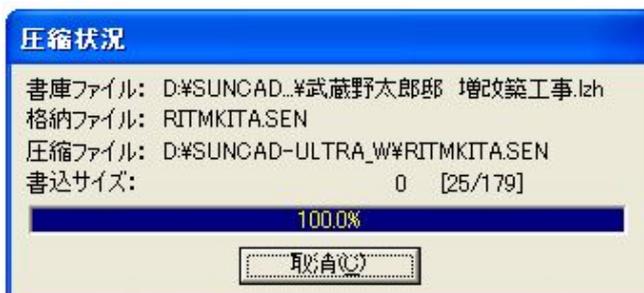
左記の画面が表示されます。

はい をクリックします。



圧縮ファイル保存先 **LzhData** フォルダが自動で
選択されます。
圧縮ファイルの保存先を指定することができます。
USBメモリ等に保存する場合は、保存する場所を
変更してください。
ファイル名を確認します。

保存 をクリックします。



左記の画面が表示されます。

物件データを圧縮します。

圧縮した物件データは

LzhData フォルダに保存されます。

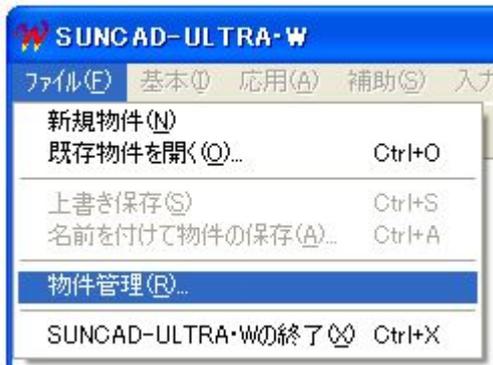
圧縮が終了すると、**物件管理**画面に
戻ります。

8-4 解凍

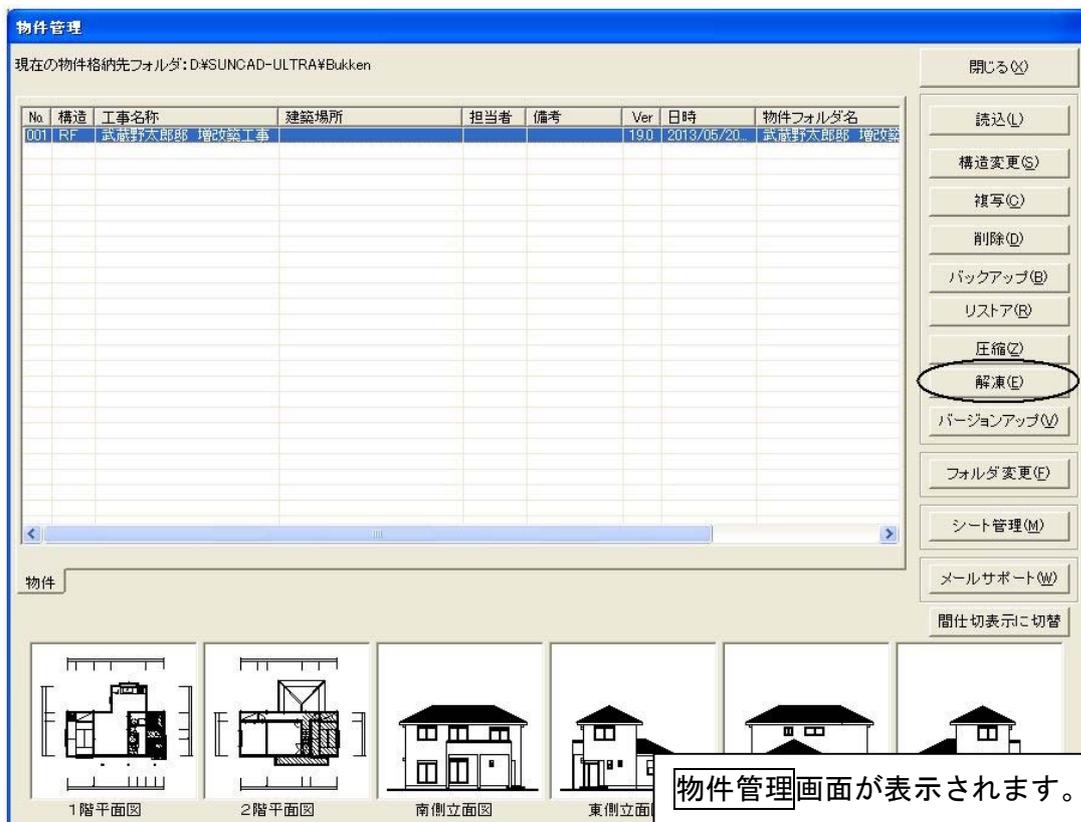


・圧縮したデータを解凍して読み込みすることができます。

1. ファイルのプルダウンメニューより **物件管理** を選択します



2. 解凍する物件を選択します

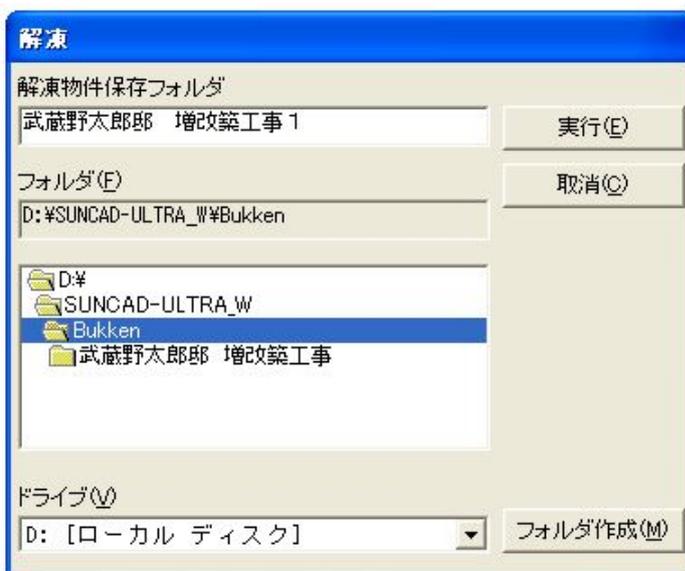


8-4 解凍



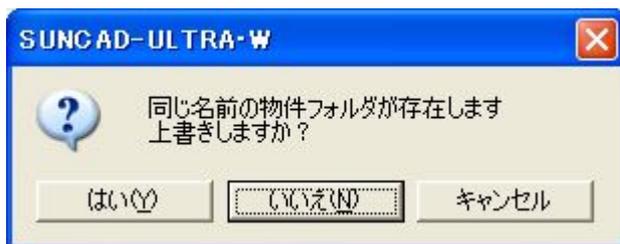
圧縮ファイル保存先 **LzhDate** フォルダが自動で
選択されます。
USBメモリー等に保存してある場合は、ファイル
の場所を変更してください。
圧縮保存してあるファイルが表示されます。
解凍する物件を選択します。

開く をクリックします。



左記の画面が表示されます。
解凍する物件にフォルダ名を入
力します。
『武蔵野太郎 増改築工事 1』
に変更します。

実行 をクリックします。



物件管理内に同じ名前のフォルダが存在する場合は、フォルダ名を変更する必要があります
 同じフォルダ名がある場合、左記の画面が表示されます。

はい をクリックすると、その物件に上書きされます。



左記の画面が表示されます。
 物件データを解凍します。

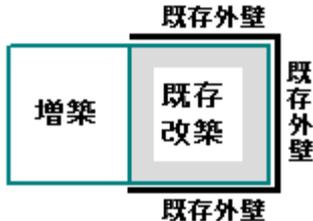
解凍が終了すると、**物件管理**画面に戻ります。

9 既存の外壁を張替・塗替える



・既存の外壁を解体して張り替える（仕上げる）ことができます。

1. 入力例



2. 基本のプルダウンメニューより **仕様入力** を選択します

仕様入力メニューの **開口部・内外部情報入力** をクリックします。
外壁仕上材選択 をクリックします。

The screenshot shows the software interface for exterior wall renovation. The top window is titled '仕様入力 [RF]' and contains four buttons: '全体情報入力', '既存及び敷地/解体情報入力', '基礎・雑工事情報入力', and '開口部・内外部情報入力'. The '開口部・内外部情報入力' button is highlighted with a red box and an arrow pointing down to the main application window.

The main application window has three tabs: '開口部・内部・外部情報', '外壁仕上材選択' (circled in red), and '箱底裏仕上材選択'. The '外壁仕上材選択' tab is active, showing a list of materials and options for replacement or renovation.

At the top of the '外壁仕上材選択' tab, there are radio buttons for '既存施工なし(変更材除く)', '張替・塗装', and 'カバー工法'. The '既存施工なし(変更材除く)' option is selected.

The main area of the tab is divided into two columns. The left column is titled '【外壁仕上材】' and shows a list of materials with columns for '明細番号' and '仕様名'. The right column is titled '既存外壁' and shows a list of materials with columns for '明細番号' and '仕様名'. Below these lists are input fields for '下地1', '下地2', and '下地3'.

At the bottom of the tab, there are two sections: '外装解体選択' and '下地処理選択'. The '外装解体選択' section has a value of '495' and the '下地処理選択' section has a value of '157'.

9 既存の外壁を張替・塗替える

3. 既存外壁仕様を指示します

① 葺替屋根：解体種類・部位／復旧部位／下地処理を指示します。

① 既存外壁仕様

- 施工しない：既存外壁を拾いません。
- 張替・塗替：既存外壁を拾います。
- カバー工法：既存外壁を拾います。

② 外装解体選択：既存外壁仕上を剥がすか否かで選択指示します。

外装解体選択 ボタンをクリックして指示します。

③ 下地処理選択：下地処理をするか否かで選択指示します。

下地処理選択 ボタンをクリックして指示します。

開口部・内外部情報入力

開口部・内部・外部情報	外壁仕上材選択	箱底裏仕上材選択																																																																
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> ① [既存外壁仕様] <input checked="" type="radio"/> 既存施工なし(変更材除く) <input type="radio"/> 張替・塗装 <input type="radio"/> カバー工法 </div> <div style="text-align: right;"> 保存(S) </div> </div>																																																																		
<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> [外壁仕上材] 131 - 12 サイディング 16mm </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>明細番号</th> <th>仕様名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>12</td><td>サイディング 16mm</td></tr> <tr><td>13</td><td>石貼り(マウンテンストーン)</td></tr> <tr><td>14</td><td>アクリルリシン M (増築)</td></tr> <tr><td>15</td><td>アクリルリシン S (増築)</td></tr> <tr><td>16</td><td>弾性アクリルリシン M (増築)</td></tr> <tr><td>17</td><td>弾性アクリルリシン S (増築)</td></tr> <tr><td>18</td><td>吹付けタイル M (増築)</td></tr> <tr><td>19</td><td>吹付けタイル S (増築)</td></tr> <tr><td>20</td><td>防火サイディング 14mm(増築)</td></tr> <tr><td>21</td><td>防火サイディング 16mm(増築)</td></tr> <tr><td>22</td><td>防火サイディング 14mm タイル調(増築)</td></tr> <tr><td>23</td><td>防火サイディング 16mm タイル調(増築)</td></tr> <tr><td>24</td><td>アロ シェラハット 吹付け (増築)</td></tr> <tr><td>25</td><td>カルパリューム鋼板 (増築)</td></tr> <tr><td>26</td><td>アクリルリシン M (張替)</td></tr> </tbody> </table> <div style="margin-top: 5px;"> 下地1 132-06 通気胴縁 下地2 132-08 防水シート 下地3 </div> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;"> <input type="button" value="下地変更"/> </div>	明細番号	仕様名	12	サイディング 16mm	13	石貼り(マウンテンストーン)	14	アクリルリシン M (増築)	15	アクリルリシン S (増築)	16	弾性アクリルリシン M (増築)	17	弾性アクリルリシン S (増築)	18	吹付けタイル M (増築)	19	吹付けタイル S (増築)	20	防火サイディング 14mm(増築)	21	防火サイディング 16mm(増築)	22	防火サイディング 14mm タイル調(増築)	23	防火サイディング 16mm タイル調(増築)	24	アロ シェラハット 吹付け (増築)	25	カルパリューム鋼板 (増築)	26	アクリルリシン M (張替)	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> 既存外壁 変更材1 変更材2 変更材3 変更材4 変更材5 131 - 12 サイディング 16mm </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>明細番号</th> <th>仕様名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>12</td><td>サイディング 16mm</td></tr> <tr><td>13</td><td>石貼り(マウンテンストーン)</td></tr> <tr><td>14</td><td>アクリルリシン M (増築)</td></tr> <tr><td>15</td><td>アクリルリシン S (増築)</td></tr> <tr><td>16</td><td>弾性アクリルリシン M (増築)</td></tr> <tr><td>17</td><td>弾性アクリルリシン S (増築)</td></tr> <tr><td>18</td><td>吹付けタイル M (増築)</td></tr> <tr><td>19</td><td>吹付けタイル S (増築)</td></tr> <tr><td>20</td><td>防火サイディング 14mm(増築)</td></tr> <tr><td>21</td><td>防火サイディング 16mm(増築)</td></tr> <tr><td>22</td><td>防火サイディング 14mm タイル調(増築)</td></tr> <tr><td>23</td><td>防火サイディング 16mm タイル調(増築)</td></tr> <tr><td>24</td><td>アロ シェラハット 吹付け (増築)</td></tr> <tr><td>25</td><td>カルパリューム鋼板 (増築)</td></tr> <tr><td>26</td><td>アクリルリシン M (張替)</td></tr> </tbody> </table> <div style="margin-top: 5px;"> 下地1 132-06 通気胴縁 下地2 132-08 防水シート 下地3 </div> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;"> <input type="button" value="下地変更"/> </div>	明細番号	仕様名	12	サイディング 16mm	13	石貼り(マウンテンストーン)	14	アクリルリシン M (増築)	15	アクリルリシン S (増築)	16	弾性アクリルリシン M (増築)	17	弾性アクリルリシン S (増築)	18	吹付けタイル M (増築)	19	吹付けタイル S (増築)	20	防火サイディング 14mm(増築)	21	防火サイディング 16mm(増築)	22	防火サイディング 14mm タイル調(増築)	23	防火サイディング 16mm タイル調(増築)	24	アロ シェラハット 吹付け (増築)	25	カルパリューム鋼板 (増築)	26	アクリルリシン M (張替)	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <input type="button" value="取消(C)"/> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> ② 外装解体 選択 435 <input type="checkbox"/> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ③ 下地処理 選択 157 <input type="checkbox"/> </div>
明細番号	仕様名																																																																	
12	サイディング 16mm																																																																	
13	石貼り(マウンテンストーン)																																																																	
14	アクリルリシン M (増築)																																																																	
15	アクリルリシン S (増築)																																																																	
16	弾性アクリルリシン M (増築)																																																																	
17	弾性アクリルリシン S (増築)																																																																	
18	吹付けタイル M (増築)																																																																	
19	吹付けタイル S (増築)																																																																	
20	防火サイディング 14mm(増築)																																																																	
21	防火サイディング 16mm(増築)																																																																	
22	防火サイディング 14mm タイル調(増築)																																																																	
23	防火サイディング 16mm タイル調(増築)																																																																	
24	アロ シェラハット 吹付け (増築)																																																																	
25	カルパリューム鋼板 (増築)																																																																	
26	アクリルリシン M (張替)																																																																	
明細番号	仕様名																																																																	
12	サイディング 16mm																																																																	
13	石貼り(マウンテンストーン)																																																																	
14	アクリルリシン M (増築)																																																																	
15	アクリルリシン S (増築)																																																																	
16	弾性アクリルリシン M (増築)																																																																	
17	弾性アクリルリシン S (増築)																																																																	
18	吹付けタイル M (増築)																																																																	
19	吹付けタイル S (増築)																																																																	
20	防火サイディング 14mm(増築)																																																																	
21	防火サイディング 16mm(増築)																																																																	
22	防火サイディング 14mm タイル調(増築)																																																																	
23	防火サイディング 16mm タイル調(増築)																																																																	
24	アロ シェラハット 吹付け (増築)																																																																	
25	カルパリューム鋼板 (増築)																																																																	
26	アクリルリシン M (張替)																																																																	

10 屋根情報入力（改築情報）屋根を葺き替える



- ・解体する屋根の種類が選択できます。
- ・軒裏及び破風・鼻隠しは既存屋根部分も施工の指示ができます。

1. 入力例：

葺替屋根面は、屋根面の面入力で葺替を選択して入力します。

2. 基本のプルダウンメニューより **仕様入力** を選択します

屋根情報入力 をクリックします。

該当する屋根No. の **改築情報** ボタンをクリックします。
屋根No.ごとに改築情報を詳細に指示できます。

屋根情報入力 [RF]

屋根No	軒裏方式 破風板表現	屋根仕上材	作面情報 (棟 種)	20配 (n/100)	軒の出 (mm)	垂木間隔 (mm)	単価 (%)	改築情報	保存(S)	取消(C)
#01	化粧合板 垂道	陶業瓦 平板	平板瓦	40	600	91000	3	改築情報	保存(S)	取消(C)
#02	化粧合板 垂道	陶業瓦 平板	平板瓦	40	600	91000	3	改築情報	保存(S)	取消(C)
#03	化粧合板 垂道	陶業瓦 平板	平板瓦	40	600	91000	3	改築情報	保存(S)	取消(C)
#04	化粧合板 垂道	陶業瓦 平板	平板瓦	40	600	91000	3	改築情報	保存(S)	取消(C)
#05	化粧合板 垂道	陶業瓦 平板	平板瓦	40	600	91000	3	改築情報	保存(S)	取消(C)
#06	化粧合板 垂道	陶業瓦 平板	平板瓦	40	600	91000	3	改築情報	保存(S)	取消(C)
#07	化粧合板 垂道	陶業瓦 平板	平板瓦	40	600	91000	3	改築情報	保存(S)	取消(C)
#08	化粧合板 垂道	陶業瓦 平板	平板瓦	40	600	91000	3	改築情報	保存(S)	取消(C)
#09	化粧合板 垂道	陶業瓦 平板	平板瓦	40	600	91000	3	改築情報	保存(S)	取消(C)
#10	化粧合板 垂道	陶業瓦 平板	平板瓦	40	600	91000	3	改築情報	保存(S)	取消(C)

BOMをクリックで仕様選択画面が表示されます
BOMをクリックで作面情報画面が表示されます

10 屋根情報入力（改築情報）屋根を葺き替える

3. 屋根改築情報を指示します

①葺替屋根：解体種類・部位／復旧部位／下地処理を指示します。

※下地処理をする場合は、**下地処理選択** ボタンをクリックして指示します。

②取合部分：解体種類・部位を指示します。

③軒裏：葺替・既存屋根の解体／復旧／下地処理を指示します。

※解体する場合は、**外装解体選択** ボタンをクリックして指示します。

※下地処理をする場合は、**下地処理選択** ボタンをクリックして指示します。

④破風・鼻隠し：葺替・既存屋根の解体／復旧／下地処理を指示します。

※解体する場合は、**外装解体選択** ボタンをクリックして指示します。

※下地処理をする場合は、**下地処理選択** ボタンをクリックして指示します。

屋根改築情報

【屋根No.: #01 の屋根改築情報】

① **【葺替屋根】** 解体 復旧

（解体屋根材種類） <input checked="" type="radio"/> 解体なし・カバー工法 <input type="radio"/> 瓦系 <input type="radio"/> カラーベスト系 <input type="radio"/> 金属系	<input type="checkbox"/> 野地板 <input type="checkbox"/> 垂木 <input type="checkbox"/> 母屋 <input type="checkbox"/> 小屋束	<input checked="" type="checkbox"/> 仕上 <input type="checkbox"/> 垂木 <input checked="" type="checkbox"/> 下地 <input type="checkbox"/> 母屋 <input type="checkbox"/> 小屋束	下地処理選択 157
--	--	--	-------------------

② **【取合部分】** 解体

（解体屋根材種類） <input type="radio"/> 解体なし <input checked="" type="radio"/> 瓦系 <input type="radio"/> カラーベスト系 <input type="radio"/> 金属系	<input checked="" type="checkbox"/> 野地板 <input checked="" type="checkbox"/> 垂木 <input checked="" type="checkbox"/> 母屋 <input checked="" type="checkbox"/> 小屋束
--	---

③ **【軒裏】** 解体 復旧

<input type="checkbox"/> 葺替屋根 <input type="checkbox"/> 既存屋根	外装解体選択 435	<input type="checkbox"/> 仕上 <input type="checkbox"/> 下地	下地処理選択 157
--	-------------------	--	-------------------

④ **【破風・鼻隠し】** 解体 復旧

<input type="checkbox"/> 葺替屋根 <input type="checkbox"/> 既存屋根	外装解体選択 435	<input type="checkbox"/> 仕上 <input type="checkbox"/> 下地	下地処理選択 157
--	-------------------	--	-------------------

終了(X)